



徳島大学

環境防災研究センター年報

第21号

2025年3月



徳島大学環境防災研究センター

Research Center for Management of Disaster and Environment

連絡先

〒770-8506 徳島県徳島市南常三島2丁目1番地  
徳島大学環境防災研究センター  
Tel : 088-656-8965 Fax : 088-656-8017  
E-mail: office@rcmode.net

## 序 文



令和6年8月8日に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が運用開始後に初めて発表され、令和7年1月に南海トラフ巨大地震（M8～9級の地震）が30年以内に起こる確率を80%程度に引き上げられました。さらに、3月末に国の新しい被害想定が公表され、徳島県などの四国地方には前回より厳しい想定結果となりました。迫りくる南海トラフ巨大地震に備える防災・減災対策の継続的な取り組みを一層強化する必要があります。一方、令和6年能登地震及びその後の奥能登豪雨による「多重災害」は、被災地の復旧・復興に大きな課題を突き付けられましたが、台風の通り道で降雨量の多い徳島ではこのような複合的な災害の備えも求められています。

当センターは環境と防災の両面から安全・安心な地域づくりに貢献すべく、地域社会と緊密に連携しながら教育研究・社会貢献活動を行っています。環境面では生態系・生物多様性に関する調査研究や、グリーンインフラ・生態系を活用した防災・減災(Eco-DRR)の調査研究等を実施しています。令和6年度は尼崎運河での市民協働の環境再生調査を継続的に実施し、個体数の減少が危惧されるカエル類に着目した保全すべき水辺やあるべき利用を検討するための調査を吉野川流域で、絶滅の危機に瀕しているツキノワグマ四国個体群の保護増殖計画の策定に向けてのヒアリング調査を那賀町木頭地区で行いました。地域・社会貢献としては勝浦川流域フィールド講座の開催やとくしま生物多様性活動推進協議会での活動等を行い、「とくしま大学環境防災カフェ」や市民向けフォーラムなどでの成果発信も行っています。

当センターの防災グループは災害科学研究、各種自然災害・災害対応の調査研究を推進し、研究・調査成果を地域社会へ発信するとともに、行政、企業、団体、他大学などと連携・協働し、防災人材育成や地域貢献活動、大学BCPの取組等を積極的に行っています。災害調査関係では、豊後水道を震源とする地震による被害の現地調査、松山市城山土石流災害現地調査、令和6年能登半島地震・奥能登豪雨による被害調査・ヒアリング調査、南海トラフ地震臨時情報発表時における医療・福祉関連施設対応調査、台湾花蓮地震およびその後の台風による災害と対応に関する被災地視察・ヒアリング調査などを行っています。調査結果は速報会や、「とくしま大学環境防災カフェ」・「エフエム徳島防災Café」などで一般向けに広く共有しました。その他にも市民向けシンポジウム・講演会の開催や地域防災への活動支援等を通して、調査・研究成果の社会発信・還元を行っています。

防災人材育成については、徳島県地域防災推進員養成研修（長期講座、短期講座、徳島県職員等講習会）を行うとともに、基礎自治体の鳴門市では市民・職員向けに開催し、計667名が今年度の防災士養成講座を修了しました。徳島県内唯一の指定研修機関として平成19年度～令和6年度までの18年間で防災士養成講座修了者数が合計約5,000名に達し、人口10万人当り防災士数は全国で4位（R6年11月末現在）に大きく貢献しました。また防災士の実践スキルを向上させることを目的に防災士のためのスキルアップ研修を徳島県との共催で初めて実施しました。なお、香川大学と共同で運営している四国防災・危機管理プログラムを継続的に開講しています。

BC（事業継続）・レジリエンス事業では、徳島県と協力しながら県内企業・団体のBCP・BCMの向上を

目指して活動しています。組織や地域のレジリエンスを高める取り組みにもサポート等を行っています。また大学BCP・BCMの構築にも取り組んでいます。避難所運営図上訓練、衛星電話やSTARLINK操作・通信訓練等を行うとともに、避難所立ち上げ訓練なども初めて実施しました。学内の関係部署と連携し、学生対象SHAKEOUT訓練（理工学部）、令和6年度徳島大学災害対策総合訓練の運営に携わりました。なお、徳大防災サークル「てくと」を立ち上げ、学生による防災活動をスタートさせました。初めて発表された南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）への対応を踏まえ、今後のBCP・BCM取組強化に関する課題整理を行いました。

平成16年（2004年）4月に設立された当センターは、20周年を迎えたことを記念して、「これからの地域持続性の維持・向上策」をテーマとするシンポジウムを令和6年6月に開催し、大変多くの市民や関係者の方々にご参加いただきました。この20年間、国、地方自治体、関連大学・企業・団体、地域の皆様ならびに本学から多大なご支援を得て、順調に各種事業・活動実績を積み重ねることができました。ここに改めまして関係各位に深く感謝申し上げる次第です。今後とも地域の環境保全・防災力向上に向けて継続的に取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年3月

徳島大学環境防災研究センター

センター長 蔣 景 彩

# 徳島大学環境防災研究センター 年報

第21号

## 目 次

### I 目的・組織

|          |   |
|----------|---|
| 1. はじめに  | 1 |
| 2. 目的    | 1 |
| 3. 組織と運営 | 2 |

### II 令和6年度活動状況

#### 1. 運営委員会等関係

|            |   |
|------------|---|
| 1. 1 運営委員会 | 3 |
|------------|---|

#### 2. 主催・共催等事業

|              |    |
|--------------|----|
| 2. 1 主催事業    | 8  |
| 2. 2 共催・協力事業 | 17 |

#### 3. 調査

|             |    |
|-------------|----|
| 3. 1 災害調査   | 22 |
| 3. 2 聞き取り調査 | 22 |
| 3. 3 環境調査   | 24 |
| 3. 4 現地視察   | 25 |
| 3. 5 その他    | 26 |

#### 4. 社会貢献

|            |    |
|------------|----|
| 4. 1 外部委員等 | 27 |
| 4. 2 講師派遣  | 35 |
| 4. 3 支援・協働 | 57 |
| 4. 4 連携協定  | 60 |
| 4. 5 その他   | 60 |

#### 5. 研究

|                          |    |
|--------------------------|----|
| 5. 1 経常経費特別分             | 64 |
| 5. 2 学長裁量経費（機能強化）研究クラスター | 64 |
| 5. 3 受託研究                | 64 |
| 5. 4 共同研究                | 66 |
| 5. 5 受託事業                | 68 |
| 5. 6 助成金                 | 69 |
| 5. 7 寄附金                 | 70 |

#### 6. 研究業績

|            |    |
|------------|----|
| 6. 1 著書    | 72 |
| 6. 2 論文    | 72 |
| 6. 3 研究発表等 | 79 |
| 6. 4 受賞・表彰 | 91 |
| 6. 5 その他   | 92 |

|                      |    |
|----------------------|----|
| III 徳島大学環境防災研究センター規則 | 94 |
|----------------------|----|



# I. 目的・組織

## 1. はじめに

徳島大学環境防災研究センターは、環境と防災に関わる諸問題を文理両面から総合的に研究するとともに、研究成果を活用した地域連携ならびに地域貢献事業を推進する学内共同教育研究施設として、全学的な協力・支援体制のもと平成16年4月1日に発足しました。

## 2. 目的

南海トラフ地震は南海トラフ沿いを震源域とするプレート境界型の巨大地震で、10 年以内に発生する確率は30%程度、30 年以内に発生する確率は80%程度(2025 年1 月時点)とされています。徳島県では、この地震による津波災害、構造物被害、土砂災害等への対策や地震後の人的・物的被害に対する短期・長期的支援や復旧活動に関わる社会的、医療的問題等、早急に解決しなければならない課題が山積しています。

他方、前世紀後半における人間活動の急激な拡大や地球温暖化の進行が世界的な異常気象をもたらし、地球規模で見れば洪水・渇水災害、異常高・低温災害、強風・竜巻災害、斜面災害等が昨今、日常的に発生しています。さらには、大気・土壌・地下水汚染など化学物質に由来する環境災害も依然として深刻な状況にあります。

このように、災害危険度の増大や災害形態の変貌等、いわゆる負の遺産の蓄積が明白な中で、わが国では、安全・安心な社会を構築し、次世代に引き継ぐために、産・官・学一体となって防災対策ならびに危機管理体制の確立と充実に向けた機運が高まっています。

一方、防災対策と自然環境の保全が往々にして対立の構図を描く点を見逃すわけにはまいりません。すなわち、防災対策などの人為作用が自然環境系とくに生態系に大きいダメージを与え、しばしば社会的な批判を浴びてきた点です。今後の防災対策では、その実効性の追求は勿論ですが、自然を尊重し、環境との共生を図ることが重視されなければなりません。

以上のような防災と環境の問題を合理的に解決するためには、関連する学術分野が単独に個別課題の研究の高度化を図るだけでは不十分です。課題の本質からして、工学分野、理学分野、人文・社会科学分野、医・薬学分野など、広範な学術分野間の有機的な連携と協働が不可欠です。さらに、これらの研究成果を広く学会ならびに社会に発信するとともに、とくに地域性の強い課題については、その解明と解決に向けて具体的かつ積極的な支援を行っていく必要があります。

徳島大学環境防災研究センターでは、以上のような観点より、

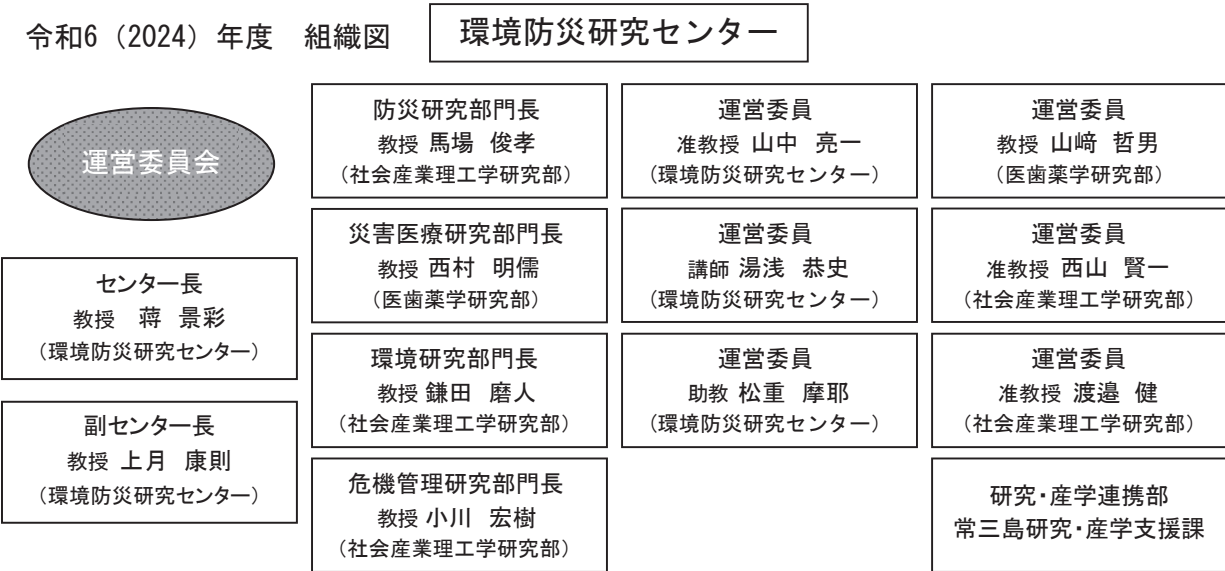
- ①地域の防災・環境・危機管理に関連する研究の高度化
- ②地域の防災・環境・危機管理に関連する学内分野の連携・協働体制の形成と支援
- ③研究成果を活用した地域貢献・支援活動の推進
- ④地域の防災・環境関連情報の集積・管理・発信とその有効利用法の開発

を推進する文理融合型の研究活動拠点となることを目的としています。

### 3. 組織と運営

センターはセンター長、副センター長のもとに4部門（組織図参照）を置き、研究と地域連携事業を推進することとしています。平成19年度からは全学共通教育の中で徳島大学防災リーダー養成講座として科目提供を行っているほか、平成25年度からは大学院先端技術科学教育部において、四国防災・危機管理プログラムを提供するなど、研究成果を教育に活かす活動も行っています。センターの運営全般に関わる事項については、正・副センター長と4名の部門長、さらにそのほか運営委員会が認めた者を加えて構成する運営委員会が所掌し、事務一般は、研究・産学連携部常三島研究・産学支援課が担当しています。全学から期限付きで招致された教員からなるプロジェクト推進チームで多くの研究・事業プロジェクトを精力的に進めています。

本センターの令和6年度の運営体制（2025年3月1日時点）は次図のとおりです。



| 防災研究部門    | 青矢 陸月 准教授   | 多田 美由貴 助教  | 古川 恵太 客員教授   | 金井 純子 講師    |
|-----------|-------------|------------|--------------|-------------|
| 馬場 俊孝 教授  | 内藤 直樹 准教授   | 上白川 沙織 助教  | 小串 重治 客員准教授  | 松重 摩耶 助教    |
| 蔣 景彩 教授   | 森山 仁志 講師    | 環境研究部門     | 西田 貴明 客員准教授  | 中野 晋 特命教授   |
| 武藤 裕則 教授  | 堀越 一輝 講師    | 鎌田 磨人 教授   | 飯山 直樹 客員准教授  | 宇野 宏司 客員教授  |
| 安間 了 教授   | 中野 晋 特命教授   | 上月 康則 教授   | 大谷 壮介 客員准教授  | 坂東 淳 客員准教授  |
| 野田 稔 教授   | 張 弘 客員教授    | 奥嶋 政嗣 教授   | 坂本 真理子 客員准教授 | 三上 卓 客員准教授  |
| 矢部 拓也 教授  | 古谷 綱崇 客員准教授 | 山中 亮一 准教授  | 危機管理研究部門     | 徳永 雅彦 客員准教授 |
| 田口 太郎 教授  | 災害医療研究部門    | 河口 洋一 准教授  | 小川 宏樹 教授     | 西村 美徳 客員准教授 |
| 山中 亮一 准教授 | 西村 明儒 教授    | 渡辺 公次郎 准教授 | 上月 康則 教授     | 中島 康利 専門研究員 |
| 西山 賢一 准教授 | 佐藤 健二 教授    | 山城 考 准教授   | 光原 弘幸 教授     | 技術スタッフ      |
| 田村 隆雄 准教授 | 内海 千種 教授    | 佐々木 千鶴 准教授 | 山中 亮一 准教授    | 平田 順子 技術補佐員 |
| 上野 勝利 准教授 | 岡久 玲子 教授    | 松重 摩耶 助教   | 湯浅 恭史 講師     | 尾野 美香 技術補佐員 |
| 三輪 昌史 准教授 | 主田 英之 准教授   | 中西 敬 客員教授  | 畠 一樹 講師      |             |
| 中田 成智 准教授 | 松下 恭子 准教授   | 山本 裕史 客員教授 | 白山 敦子 講師     |             |

## Ⅱ 令和6年度活動状況

### 1. 運営委員会等関係

#### 1. 1 運営委員会

##### 第1回運営委員会

- 1) 開催日 2024年4月8日(月) [WEB会議 (Teams)]
- 2) 議題
  - (1) 専門研究員受入について
  - (2) 環境防災研究センター設立20周年記念シンポジウムの開催について
  - (3) 主催事業の開催について
- 3) 報告事項
  - (1) 事業報告(～令和6年3月)及び今後の予定について
  - (2) 受託事業の受入について
  - (3) 寄附の受入について
  - (4) 令和6年度とくしま大学環境防災Caféの年間予定について
  - (5) 令和6年度FM徳島「防災Café」の年間予定について
  - (6) 大学BCPの取組について
  - (7) 令和5年度3月環境防災Caféの実施報告について
  - (8) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について

##### 第2回運営委員会

- 1) 開催日 2024年5月7日(火) [WEB会議 (Teams)]
- 2) 議題
  - (1) 主催事業の開催について
  - (2) 後援名義の使用申請について
- 3) 報告事項
  - (1) 事業報告(～令和6年4月)及び今後の予定について
  - (2) 令和6年度「防災ラジオドラマ」シナリオコンテストの実施について
  - (3) 受託事業の受入について
  - (4) 受託研究の受入について
  - (5) 寄附の受入について
  - (6) 徳島大学BCPの取組について
  - (7) 令和6年度4月環境防災Caféの実施報告について
  - (8) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について

##### 第3回運営委員会

- 1) 開催日 2024年6月3日(火) [WEB会議 (Teams)]
- 2) 議題
  - (1) その他

### 3) 報告事項

- (1) 事業報告（～令和6年5月）及び今後の予定について
- (2) 受託研究の受入について
- (3) （公社）日本技術士会北海道本部からの防災研修会の依頼について
- (4) 徳島大学 BCP の取組について
- (5) 令和6年度5月環境防災 Café の実施報告について
- (6) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について
- (7) 令和6年度環境防災研究センター組織票について

## 第4回運営委員会

- 1) 開催日 2024年7月1日（月）[WEB 会議（Teams）]

### 2) 報告事項

- (1) 事業報告（～令和6年6月）及び今後の予定について
- (2) 受託研究の受入について
- (3) 大学 BCP の取組について
- (5) 令和6年度6月環境防災 Café の実施報告について
- (6) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について

## 第5回運営委員会

- 1) 開催日 2024年7月19日（金）[電子メール会議]

### 2) 議題

- (1) 共催行事の開催について

## 第6回運営委員会

- 1) 開催日 2024年8月7日（月）[WEB 会議（Teams）]

### 2) 議題

- (1) 令和6年度康楽賞受賞候補者の推薦について
- (2) 主催事業の実施について
- (3) 共同研究の受入について

### 3) 報告事項

- (1) 事業報告（～令和6年7月）及び今後の予定について
- (2) 寄附金の受入について
- (3) 徳島大学 BCP の取組について
- (4) 令和6年度7月環境防災 Café の実施報告について
- (5) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について

## 第7回運営委員会

- 1) 開催日 2024年9月2日（月）[WEB 会議（Teams）]

### 2) 議題

- (1) 防災出前講座の実施について

3) 報告事項

- (1) 事業報告（～令和 6 年 8 月）及び今後の予定について
- (2) 寄附の受入について
- (3) アーバンデータチャレンジ 2024・徳島（共催行事）の実施報告について
- (4) マレーシア工科大学マラッカ校との災害研究に関する意見交換について
- (5) 日本地震学会との連携による特別シンポジウムの開催について
- (6) 徳島大学 BCP の取組について
- (7) 令和 6 年度 8 月環境防災 Café の実施報告について
- (8) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について

## 第 8 回運営委員会

- 1) 開催日 2024 年 10 月 7 日（月）[WEB 会議（Teams）]

2) 議題

- (1) とくしま大学環境防災 Café 番外編（公開講座）の開催について
- (2) 共同研究の受入について
- (3) 共催行事の開催について

3) 報告事項

- (1) 事業報告（～令和 6 年 8 月）及び今後の予定について
- (2) 寄附の受入について
- (3) 徳島大学 BCP の取組について
- (4) 令和 6 年度 9 月環境防災 Café の実施報告について
- (5) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について

## 第 9 回運営委員会

- 1) 開催日 2024 年 11 月 5 日（金）[WEB 会議（Teams）]

2) 議題

- (1) 名義使用（後援）について
- (2) 共同研究の受入について

3) 報告事項

- (1) 事業報告（～令和 6 年 10 月）及び今後の予定について
- (2) 令和 6 年度徳島大学組織評価の評価結果について
- (3) 防災出前講座に係る要望調査の結果について
- (4) 寄附の受入について
- (5) 徳島大学 BCP の取組について
- (6) 令和 6 年度 10 月環境防災 Café の実施報告について
- (6) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について

## 第10回運営委員会

- 1) 開催日 2024年12月2日(月) [WEB会議 (Teams)]
- 2) 報告事項
  - (1) 事業報告(～令和6年11月)及び今後の予定について
  - (2) 徳島大学BCPの取組について
  - (3) 令和6年度11月環境防災Caféの実施報告について
  - (4) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について

## 第11回運営委員会

- 1) 開催日 2025年1月6日(月) [WEB会議 (Teams)]
- 2) 議題
  - (1) 徳島大学AWA(OUR)サポートシステム女性リーダー育成上位職登用プロジェクトの公募について
- 3) 報告事項
  - (1) 事業報告(～令和6年12月)及び今後の予定について
  - (2) 受託研究の受入について
  - (3) 寄附の受入について
  - (4) 防災士のためのスキルアップ研修の実施について
  - (4) 徳島大学BCPの取組について
  - (5) 令和6年度12月環境防災Caféの実施報告について
  - (6) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について

## 第12回運営委員会

- 1) 開催日 2025年2月3日(月) [WEB会議 (Teams)]
- 2) 議題
  - (1) 主催行事の開催について
  - (2) 共催行事の開催について
- 3) 報告事項
  - (1) 事業報告(～令和7年1月)及び今後の予定について
  - (2) 防災サークルてくと報告会の実施について
  - (3) 徳島大学BCPの取組について
  - (4) 令和6年度1月環境防災Caféの実施報告について
  - (5) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について

## 第13回運営委員会

- 1) 開催日 2025年3月3日(月) [WEB会議 (Teams)]
- 2) 議題
  - (1) 令和7年度環境防災研究センターの体制及び運営委員会委員について
  - (2) 客員教員の選考について

- (3) (仮称) かみかつユネスコ MAB 活用会議への参画について
- (4) 徳島大学環境防災研究センター教員の再任審査に関する規則及び徳島大学環境防災研究センター教員の再任審査委員会等に関する規則の制定について

### 3) 報告事項

- (1) 事業報告（～令和 7 年 2 月）及び今後の予定について
- (2) 令和 6 年度 四国防災・危機管理プログラム修了者について
- (3) 徳島大学 BCP の取組について
- (4) 令和 6 年度 2 月環境防災 Café の実施報告について
- (5) 環境防災研究センターホームページのアクセス状況について
- (6) 令和 7 年度環境防災研究センター運営会議の開催日について

## 2. 主催・共催等事業

### 2. 1 主催事業（事業名、日時、場所、内容、参加人数 など）

#### 1) 令和6年度徳島県地域防災推進員養成研修（長期講座）

日 時：2024年4月10日～7月31日（全16回）、水曜16：20～17：50

場 所：徳島大学教養教育5号館302/303教室

内 容：「防災・減災基礎」徳島大学防災リーダー養成講座：日本防災士機構認定カリキュラム

- ・第1回、2024年4月10日、小川 宏樹「オリエンテーション／地震・津波への備え／耐震診断と補強」
- ・第2回、2024年4月17日、上月 康則「ライフライン・交通インフラの確保」
- ・第3回、2024年4月24日、中野 晋「近年の主な自然災害、防災士に期待される活動」
- ・第4回、2024年5月1日、西村 明儒「災害医療とこころのケア」
- ・第5回、2024年5月15日、湯浅 恭史「行政の災害対策と危機管理、企業・団体の事業継続」
- ・第6回、2024年5月22日、金井 純子「HUG 演習」
- ・第7回、2024年5月29日、安原 充「広域・大規模火災」
- ・第8回、2024年6月5日、馬場 俊孝「地震・津波による災害」
- ・第9回、2024年6月12日、西山 賢一「土砂災害と火山災害」
- ・第10回、2024年6月19日、武藤 裕則「気象災害・風水害、風水害・土砂災害への備え」
- ・第11回、2024年6月26日、井若 和久「自主防災活動と地区防災計画」
- ・第12回、2024年7月3日、林 憲行「災害関連情報と予報・警報」
- ・第13回、2024年7月10日、田村 隆雄「防災マップ作り」
- ・第14回、2024年7月17日、中野 晋「行政の災害救助・応急対応、復旧・復興と被災者支援」
- ・第15回、2024年7月24日、畠 一樹「災害ボランティア活動」
- ・第16回、2024年7月31日、防災士資格取得試験

受講生：109名（学生79名、一般30名）、修了生：103名（学生75名、一般28名）

#### 2) 防災 Café（FM 徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内）

放送日時：毎週金曜 17:45～18:00

パーソナリティ：土橋 琢史（FM 徳島アナウンサー・防災士）

内 容：徳島大学環境防災研究センターのスタッフがゲスト出演し、専門家の立場から防災について話す

- ・第1回、2024年4月12日、蔣 景彩「令和6年度の防災 Café！ 防災備えのアップグレード」
- ・第2回、2024年4月19日、松重 摩耶「災害時のトイレ事情」
- ・第3回、2024年4月26日、小川 宏樹「改めて考える、木造住宅の耐震化」
- ・第4回、2024年5月10日、畠 一樹「被災地のニーズの変化」
- ・第5回、2024年5月17日、上月 康則「最近の自然災害、防災の話題1」
- ・第6回、2024年5月24日、上白川 沙織「聴覚障害者の防災対策と課題」
- ・第7回、2024年5月31日、西山 賢一「徳島県に多く分布する地すべりと、どう付き合うか？」
- ・第8回、2024年6月14日、蔣 景彩「土砂災害への備え」
- ・第9回、2024年6月21日、田村 隆雄「ただ今、製作中！ 災害避難支援マップ（徳島市勝占西部）」

- ・第10回、2024年6月28日、中野 晋「大雨災害への備え」
- ・第11回、2024年7月12日、金井 純子「要配慮者の避難(1)」
- ・第12回、2024年7月19日、坂東 淳「災害トイレ対策」
- ・第13回、2024年7月26日、野田 稔「強風災害の話」
- ・第14回、2024年8月9日、西村 実穂「幼保施設の防災対策」
- ・第15回、2024年8月16日、畠 一樹「不確実について考える」
- ・第16回、2024年8月23日、湯浅 恭史「令和4年台風15号における断水と透析医療機関の対応」
- ・第17回、2024年8月30日、蔣 景彩「内水氾濫の浸水対策」
- ・第18回、2024年9月13日、中野 晋「大地震時のライフライン被害に備える」
- ・第19回、2024年9月20日、西村 明儒「南海地震で想定される死因」
- ・第20回、2024年9月27日、坂東 淳「災害時の通信確保」
- ・第21回、2024年10月11日、中田 成智「防災におけるIoTの活用」
- ・第22回、2024年10月18日、中野 晋「幼保施設の防災対策の現状と課題」
- ・第23回、2024年10月25日、内藤 直樹「日本における鉱山開発と環境問題」
- ・第24回、2024年11月8日、馬場 俊孝「能登半島沖地震の津波について」
- ・第25回、2024年11月15日、三輪 昌史「災害対応を目指したドローンシステム（徳島市）」
- ・第26回、2024年11月22日、田村 隆雄「ただ今、製作中！災害避難支援マップ（徳島市一宮下町）」
- ・第27回、2024年11月29日、蔣 景彩「能登半島地震を踏まえた液状化対策」
- ・第28回、2024年12月13日、金井 純子「要配慮者の避難(2)」
- ・第29回、2024年12月20日、上月 康則「最近の自然災害、防災の話題2」
- ・第30回、2024年12月27日、内藤 直樹「日本の世界農業遺産」
- ・第31回、2025年1月10日、坂東 淳「まちおこしから防災を考える」
- ・第32回、2025年1月17日、畠 一樹「共創による復興」
- ・第33回、2025年1月24日、内海 千種「災害後の心の変化」
- ・第34回、2025年1月31日、山中 亮一「能登半島地震での複合災害について」
- ・第35回、2025年2月14日、三輪 昌史「災害対応を目指したドローンシステム（徳島県）」
- ・第36回、2025年2月21日、古川 恵太「マングローブ林の防災機能（Eco-DRRの視点から）」
- ・第37回、2025年2月28日、光原 弘幸「生成AIと防災訓練」
- ・第38回、2025年3月14日、上月 康則「最近の自然災害、防災の話題3」
- ・第39回、2025年3月21日、内藤 直樹「アフリカの再エネ開発、干魃と牧畜民」
- ・第40回、2025年3月28日、蔣 景彩「R6年度FM徳島防災Caféの振り返り」

### 3) とくしま大学環境防災Café

内 容：環境防災研究センターのスタッフ2名が研究や取組みについて最新の話題を提供し、出席者全員で話し合う

担 当：蔣 景彩、松重 摩耶

- ・第1回 中野 晋「能登半島地震の教訓を踏まえた南海トラフ地震への備え」  
湯浅 恭史「医療機関のBCP（事業継続計画）」

日 時：2024 年 4 月 25 日（木）18：00～20：00

場 所：オンライン

参加者：73 名

- ・第 2 回 徳永 雅彦「徳島県の治水対策」

田村 隆雄「森林の洪水低減機能「緑のダム」の実態～針葉樹と広葉樹、良いのはどちら？～」

日 時：2024 年 5 月 23 日（木）18：00～20：00

場 所：オンライン

参加者：45 名

- ・第 3 回 三輪 昌史「災害対応を目指したドローンシステム」

蔣 景彩「近年の災害事例を踏まえた今後の土砂災害対策」

日 時：2024 年 6 月 27 日（木）18：00～20：00

場 所：オンライン

参加者：38 名

- ・第 4 回 西山 賢一「2004 年 8 月に生じた那賀川の記録的豪雨に伴う土砂災害を振り返る」

野田 稔「強風に備える話」

日 時：2024 年 7 月 25 日（木）18：00～20：00

場 所：オンライン

参加者：44 名

- ・第 5 回 古川 恵太「マングローブ林の生き残り戦略（気候変動による海面上昇）」

河口 洋一「船舶レーダーをつかった飛翔動物調査」

日 時：2024 年 8 月 22 日（木）18：00～20：00

場 所：オンライン

参加者：25 名

- ・第 6 回 安間 了「沈み込み境界型地震の比較—日本、チリ、そのほか—」

中田 成智「地震リスク評価のための都市モデル開発の取り組み」

日 時：2024 年 9 月 26 日（木）18：00～20：00

場 所：オンライン

参加者：36 名

- ・第 7 回 白山 敦子「建築物の耐震基準と地震被害の関係」

坂東 淳「災害時のトイレ対策」

日 時：2024 年 10 月 24 日（木）18：00～20：00

場 所：オンライン

参加者：48 名

- ・第 8 回 馬場 俊孝「能登半島沖地震の津波について」

三上 卓「人間中心設計の観点を取り入れた防災啓発」

日 時：2024 年 11 月 28 日（木）18：00～20：00

場 所：オンライン

参加者：53 名

- ・第9回 内藤 直樹「グローバルサウスにおける再生可能エネルギー開発と水素経済」  
中西 敬「海から考える持続可能な社会」  
日 時：2024年12月19日（木）18：00～20：00  
場 所：オンライン  
参加者：37名
- ・第10回 渡辺 公次郎「色々な視点から考えるこれからの中心市街地」  
宇野 宏司「まちなみ×防災：共存をはかる」  
日 時：2025年1月23日（木）18：00～20：00  
場 所：オンライン  
参加者：54名
- ・第11回 佐藤 健二「被災者心理の理解とケア」  
金井 純子「要配慮者の避難」  
日 時：2025年2月27日（木）18：00～20：00  
場 所：オンライン  
参加者：60名
- ・第12回 光原 弘幸「生成AIと防災訓練」  
松重 摩耶「地域防災での防災ゲームの活用」  
日 時：2025年3月19日（木）18：00～20：00  
場 所：徳島大学常三島キャンパス 工業会館  
参加者：25名

#### 4) 令和6年能登半島地震オンライン速報会

主 催：徳島大学環境防災研究センター  
 日 時：2024年4月25日（木）20：10～21：40  
 場 所：オンライン  
 報 告：新居 博文（日本防災士会徳島県支部）「『防災士』から視た個別訪問調査」  
 黒濱 綾子（鳴門市役所）「『市職員』から視た個別訪問調査」  
 佐藤 芳美（美馬市社会福祉協議会）「『市社協職員』から視た個別訪問調査」  
 村上 直美（小松島市社会福祉協議会）「『市社協職員』から視た個別訪問調査」  
 湯浅 雅志（一般社団法人さいわい）「『社会福祉士』から視た個別訪問調査」  
 内野 輝明（一般社団法人さいわい）「『建築士』から視た個別訪問調査」  
 堀井 秀知（一般社団法人さいわい）「『弁護士』から視た個別訪問調査」  
 参加者：130名

#### 5) 徳島大学環境防災研究センター設立20周年記念シンポジウム

～これからの地域持続性の維持・向上策を探る～

日 時：2024年6月8日（土）13：30～16：40  
 場 所：徳島大学常三島けやきホール

特別講演：長谷川 修一（香川大学特任教授）「大地の成り立ちから地域を深く理解しよう」

研究報告：「これまでの活動と今後の計画について」

馬場 俊孝、西村 明儒、鎌田 磨人、小川 宏樹

参加者：170 名

#### 6) 「サステナ・フォレスト～森の国の守り人たち～」 自主上映会 & 座談会

担 当：田村 隆雄

主 催：徳島大学環境防災研究センター

後 援：自伐型林業推進協会

協 力：TBS テレビ

日 時：2024 年 6 月 29 日（土）14：00～16：00

場 所：徳島大学常三島けやきホール

座談会：橋本 延子、橋本 忠久（自伐林業）

参加者：82 名

#### 7) 松山市城山土石流災害調査速報会

主 催：徳島大学環境防災研究センター

日 時：2024 年 8 月 9 日（金）19：00～20：00

場 所：オンライン

報 告：古谷 綱崇（国土防災技術㈱）「松山市城山の地形地質と土砂災害リスク」

蔣 景彩「今回の災害は、なぜ土砂災害警戒区域外で起こったのか」

西山 賢一「徳島市眉山の地形地質と土砂災害リスク」

参加者：141 名

#### 8) 徳島県BCP研究部会

担 当：湯浅 恭史

主 催：徳島大学環境防災研究センター

- ・第1回「自社BCP（事業継続力強化計画）を気楽に楽しく覚えられる！従業員参加型ゲーム（テストプレイ）」

日 時：2024 年 9 月 4 日（金）14：00～16：00

場 所：徳島大学フューチャーセンターA. BA.

講 師：東京海上日動火災保険株式会社 徳島支店ほか

参加者：13 名

- ・第2回「令和6年能登半島地震を踏まえた企業のレジリエンス」

日 時：2024 年 12 月 3 日（月）14：00～16：00

場 所：オンライン

講 師：細坪 信二（一般社団法人危機管理教育&演習センター 理事長）

参加者：31 名

- ・第3回「自社BCP（事業継続力強化計画）を気楽に楽しく覚えられる！従業員参加型ゲーム（テストプレイ）」

日 時：2024年12月12日（月）14：00～16：00

場 所：徳島大学フューチャーセンターA.BA

講 師：東京海上日動火災保険株式会社 徳島支店ほか

参加者：12名

- ・第4回「ワークショップ 令和6年能登半島地震を踏まえて中小企業が考えるべきこと」

日 時：2025年1月24日（月）14：00～16：00

場 所：徳島大学工業会館

講 師：細坪 信二（一般財団法人危機管理教育&演習センター 理事長）

参加者：14名

- ・第5回「酒蔵における東日本大震災からの復旧・復興」

日 時：2025年3月6日（木）10：00～12：00

場 所：オンライン

講 師：佐々木 洋（有限会社佐々木酒造店 専務取締役）

参加者：12名

- ・第6回「令和6年能登半島地震 経営者が語る被災地の現状と課題」

日 時：2025年3月17日（木）9：30～11：30

場 所：オンライン

講 師：村山 智一（株式会社 Okurusky 代表取締役）

参加者：12名

## 9）令和6年度徳島県地域防災推進員養成研修（県職員等講習会）

日 時：2024年9月3・4日（全2日）

場 所：徳島大学創成学習スタジオ

内 容：防災士養成研修講座

＜第一日＞9月3日（火）

9：10～10：10、白山 敦子「地震・津波による災害」

10：20～11：20、徳永 雅彦「行政の災害対策と危機管理」

11：30～12：30、上月 康則「地震・津波への備え」

13：30～14：30、蔣 景彩「風水害・土砂災害等への備え」

14：40～15：40、武藤 裕則「気象災害・風水害」

15：50～16：50、村上 直美「災害ボランティア活動」

＜第二日＞9月4日（水）

8：30～9：30、湯浅 恭史「企業・団体の事業継続」

9：35～10：35、田村 隆雄「自主防災活動と地区防災計画」

10：45～11：45、井若 和久「復旧・復興と被災者支援」

12：45～14：45、金井 純子「避難所の設置と運営協力」

14：55～15：55、大宮 佐知子「防災士に期待される活動」

16：15～17：15、防災士資格取得試験

参加者：県職員 180 名、修了者：174 名

#### 10) 令和6年度徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座）

日 時：2024 年 10 月 1・2 日（全 2 日）

場 所：あわぎんホール 4F

内 容：防災士養成研修講座

<第一日>10 月 1 日（火）

10：00～11：00、白山 敦子「地震・津波による災害」

11：10～12：10、西村 明儒「災害医療とこころのケア」

13：10～14：10、井若 和久「地震・津波への備え」

14：20～15：20、蔣 景彩「風水害・土砂災害等への備え」

15：30～16：30、田村 隆雄「自主防災活動と地区防災計画」

16：40～17：40、村上 直美「災害ボランティア活動」

<第二日>10 月 2 日（水）

9：20～10：20、湯浅 恭史「企業・団体の事業継続」

10：30～11：30、武藤 裕則「気象災害・風水害」

11：40～12：40、井若 和久「復旧・復興と被災者支援」

13：30～15：30、金井 純子「避難所の設置と運営協力」

15：40～16：40、大宮 佐知子「防災士に期待される活動」

17：00～18：00、防災士資格取得試験

参加者：160 名（一般 160 名）、修了者：156 名（一般 156 名）

#### 11) とくしま大学環境防災 Café 番外編

主 催：徳島大学環境防災研究センター

日 時：2024 年 11 月 21 日（木）18：30～20：00

場 所：オンライン

テーマ 1：堤 浩之 同志社大学理工学部環境システム学科・教授

「活動履歴調査に基づく中央構造線断層帯から発生する大地震の予測」

テーマ 2：上月 康則 環境防災研究センター・教授

「能登半島地震の中間支援の現状と課題」

担 当：蔣 景彩、松重 摩耶

参加者：90 名

#### 12) 防災士のためのスキルアップ研修

日 時：2024 年 12 月 7・8 日

場 所：徳島県立防災センター 講堂

内 容：地域の防災活動に必要な防災・被災者支援のプログラムを体験的に学ぶ

<第一日>12月7日（土）

8：40～10：20、松重 摩耶「災害に学ぶ 1」

10：30～12：00、上月 康則「災害に学ぶ 2」

13：30～14：30、松重 摩耶「備蓄品体験」

14：40～16：10、湯浅 恭史「発災後 1」

16：20～17：20、上月 康則・湯浅 恭史「交流会 WS」

<第二日>12月8日（日）

8：50～10：20、山中 亮一「発災後 2」

10：30～12：00、井若 和久・上月 康則「生活再建 1」

13：00～14：30、井若 和久「生活再建 2」

14：40～16：10、上月 康則「進行役の体験」

16：20～17：20、上月 康則「ふりかえり」

参加者：29名、修了者：27名

### 1 3）令和6年度鳴門市地域防災リーダー養成講座

日 時：2024年12月21・22日

場 所：鳴門市役所2階 大会議室

内 容：防災士養成研修講座

<第一日>12月21日（土）

9：10～10：10、馬場 俊孝「地震・津波による災害」

10：20～11：20、坂東 淳「行政の災害対策と危機管理」

11：30～12：30、上月 康則「地震・津波への備え」

13：30～14：30、蔣 景彩「風水害・土砂災害等への備え」

14：40～15：40、武藤 裕則「気象災害・風水害」

15：50～16：50、宮本 正人（鳴門市社会福祉協議会係長）「災害ボランティア活動」

<第二日>12月22日（日）

8：30～9：30、湯浅 恭史「企業・団体の事業継続」

9：40～10：40、田村 隆雄「自主防災活動と地区防災計画」

10：50～11：50、井若 和久（一般社団法人さいわい代表）「復旧・復興と被災者支援」

12：40～14：40、金井 純子「避難所の設置と運営協力」〔演習〕

14：50～15：50、大宮 佐知子（災害・危機対応マネージャー）「防災士に期待される活動」

16：10～17：10、防災士資格取得試験

参加者：市職員・市民他71名、修了者：67名

### 1 4）令和6年度徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座 追加）

日 時：2025年2月15・16日（全2日）

場 所：徳島大学 創成学習スタジオ

内 容：防災士養成研修講座

<第一日>2月15日（土）

9：10～10：10、田村 隆雄「自主防災活動と地区防災計画」

10：20～11：20、武藤 裕則「気象災害・風水害」

11：30～12：30、上月 康則「地震・津波への備え」

13：30～14：30、蔣 景彩「風水害・土砂災害等への備え」

11：10～12：10、西村 明儒「災害医療とこころのケア」

13：10～14：10、井若 和久「地震・津波への備え」

14：40～15：40、白山 敦子「地震・津波による災害」

15：50～16：50、村上 直美「災害ボランティア活動」

<第二日>2月16日（日）

8：35～ 9：35、湯浅 恭史「企業・団体の事業継続」

9：45～10：45、西村 明儒「災害医療とこころのケア」

10：55～11：55、井若 和久「復旧・復興と被災者支援」

12：50～14：50、金井 純子「避難所の設置と運営協力」

15：00～16：00、大宮 佐知子「防災士に期待される活動」

16：20～17：20、防災士資格取得試験

参加者：178名（一般177名・徳島大学1名）、修了者：167名（一般166名・徳島大学1名）

#### 15）徳島大学・日本地震学会特別シンポジウム 最新科学で備える南海トラフ地震

主 催：徳島大学環境防災研究センター、日本地震学会

後 援：徳島地方気象台

日 時：2025年2月22日（土）13：30～16：00

開催方法：対面およびYouTubeによるオンライン

場 所：徳島大学常三島けやきホール

講 演：平松 良浩「令和6年能登半島地震：地域への情報提供と備え」

久田 嘉章「複合災害と建物の耐震化について」

馬場 俊孝「さまざまな津波想定」

参加者：259名（対面80名、オンライン179名）

#### 16）令和6年度徳島大学地域交流シンポジウム「とくしまボイス～被災地から未災地へ～」

主 催：徳島大学人と地域共創センター・徳島大学環境防災研究センター

後 援：徳島県

日 時：2025年3月2日（日）14：00～17：00

開催方法：対面およびオンライン

場 所：徳島大学フューチャーセンターA.BA

第1部：基調講演 被災地から「過去の震災教訓から学ぶ」

津久井 進 近畿災害対策まちづくり支援機構 弁護士

宮定 章 和歌山信愛大学／認定 NPO 法人 まち・コミュニケーション  
手島 浩之 みやぎボイス連絡協議会 建築士  
真壁 さおり 元宮城県サポートセンター支援事務所社会福祉士  
江崎 太郎 NPO 法人 YNF  
能登町復興推進課／和歌山県海南市総務部 上田 知史

第 2 部：グループディスカッション 未災地へ「来るべき南海トラフ地震への備え」

黒濱 綾子 鳴門市危機管理局  
山田 信人 徳島県社会福祉協議会  
堀井 秀知 弁護士・防災士  
内野 輝明 有限会社内野設計 建築士  
青木 正繁 阿南防災士の会  
中山 直之 徳島市立国府中学校

コーディネーター：井若 和久

参加者：94 名（対面 39 名、オンライン 55 名）

17) 南海トラフ地震臨時情報に関する調査報告会～巨大地震注意発表時に沿岸部の医療・福祉関連施設はどう行動したか～

日 時：2025 年 3 月 17 日（月）13：30～15：15

場 所：オンライン

主 催：環境防災研究センター

報 告：中野 晋「南海トラフ地震臨時情報発表と調査の概要」

上白川 沙織「訪問看護事業所の対応行動」

西村 実穂「保育施設の対応行動」

金井 純子「高齢者施設の対応行動」

中野 晋「巨大地震警戒発表時の事業継続対策」

参加者：121 名

2. 2 共催・協力事業（事業名、主催機関、日時、場所、内容、参加数 など）

1) 第 11 回勝浦川流域フィールド講座

主 催：徳島県、とくしま生物多様性センター、NPO 法人徳島保全生物学研究会、生物多様性とくしま会議

共 催：徳島大学環境防災研究センター

対 象：高校生以上

内 容：徳島の自然の魅力とその課題を学ぶ連続講座として講義および現場実習を行い「生物多様性リーダー」を養成した（徳島県知事認定）

・第 1 回「開講式、役立つ安全知識」

日 時：2024 年 4 月 21 日（日）13：00～16：30

場 所：とくしま県民活動プラザ

講 師：鎌田 磨人・稲飯 幸代（赤十字救急法指導員）

参加者：12 名

・第2回「奥山と人の暮らし」

日 時：2024 年 5 月 12 日（日）7：45～16：00

場 所：上勝町高丸山

講 師：土井 伸一郎（徳島県猟友会青年部事務局）・飯山 直樹

参加者：23 名

・第3回「里川で遊んで、里川から学ぼう」

日 時：2024 年 6 月 8 日（日）7：45～16：00

場 所：勝浦川中流

講 師：塩崎 健太（NPO 法人川塾）・河口 洋一

参加者：14 名

・第4回「里山の魅力」7：45～16：30

日 時：2024 年 6 月 30 日（日）7：45～16：30

場 所：上勝町檜原棚田周辺

講 師：小串 重治・片山 博之（日本ビオトープ管理士会徳島支部）

参加者：15 名

・第5回「里山で自然と生きる工夫」

日 時：2024 年 7 月 13 日（土）7：45～16：00

場 所：上勝町坂本

講 師：暮石 洋（NPO 法人山嶺の自然を守る会）・阿部 篤（とくしま生物多様性リーダーチーム）

参加者：11 名

・第6回「里の暮らしと生きもの」

日 時：2024 年 8 月 4 日（日）7：45～16：00

場 所：勝浦川下流

講 師：大原 健二（徳島県佐那河内いきものふれあいの里）・松家 大樹（とくしま生物多様性リーダーチーム）

参加者：11 名

・第7回「森が干潟を創る!？」

日 時：2024 年 9 月 16 日（月）9：30～16：00

場 所：勝浦川河口干潟

講 師：三宅 武（日本野鳥の会徳島県支部）・酒井 孟（とくしま生物多様性リーダーチーム）

参加者：11 名

・第8回「ふりかえりとまとめ、閉講式」

日 時：2024 年 10 月 27 日（日）13：00～17：00

場 所：エコみらいとくしま

講 師：鎌田 磨人・とくしま生物多様性リーダーチーム

参加者：11 名

## 2) 尼崎運河オープンチャナルデイ

主 催：尼崎運河〇〇クラブ

協力・運営：徳島大学環境防災研究センター（担当：上月 康則、山中 亮一）

場 所：尼崎運河水質浄化施設

対 象：地域住民

日時・参加者：

2024 年 4 月 28 日 9:00～16:00、参加者 20 名

2024 年 5 月 26 日 9:00～16:00、参加者 22 名

2024 年 6 月 23 日 9:00～16:00、参加者約 17 名

2024 年 7 月 28 日 9:00～16:00、参加者 28 名

2024 年 8 月 25 日 9:00～16:00、参加者約 25 名

2024 年 9 月 22 日 9:00～16:00、参加者 15 名

2024 年 10 月 27 日 9:00～16:00、参加者 22 名

2024 年 11 月 24 日 9:00～16:00、参加者 38 名

2024 年 12 月 22 日 9:00～16:00、参加者 26 名

2025 年 1 月 26 日 9:00～16:00、参加者 27 名

2025 年 2 月 23 日 9:00～16:00、参加者 26 名

2025 年 3 月 25 日 9:00～16:00、参加者 24 名

## 3) 防災ラジオドラマシナリオコンテスト

共 催：徳島県、徳島大学環境防災研究センター、株式会社エフエム徳島（徳島県「防災ラジオドラマ」制作実行委員会）

募集期間：2024 年 5 月 1 日（水）～7 月 31 日（水）

テーマ：私の考える防災

審査委員：北阪 昌人（脚本家）・向井 康介（脚本家）・徳島県「防災ラジオドラマ」制作実行委員会

内 容：防災施策を普及・啓発するため、「防災ラジオドラマ」のシナリオを募集し、その中から審査の上、知事賞（最優秀賞）1 作品、優秀賞 2 作品、徳島賞 1 作品、入選 3 作品が選出された。

## 4) アーバンデータチャレンジ2024・徳島ブロック

主 催：Code for Tokushima

共 催：徳島大学環境防災研究センター

場 所：徳島大学フューチャーセンターA.BA

内 容：各種都市データを活用した地域課題解決のためのシステム構築

開催日：第 1 回 2024 年 8 月 7 日、参加者 20 名

第 2 回 2024 年 10 月 12 日、参加者 20 名

第3回 2024年11月24日、参加者20名

#### 5) 第7回とくしま生物多様性活動推進フォーラム

##### 「徳島県における侵略的外来生物の現状と対策」

主 催：とくしま生物多様性活動推進協議会、徳島アルゼンチンアリ対策協議会、徳島県

共 催：徳島大学環境防災研究センター、NPO 法人徳島保全生物学研究会、生物多様性とくしま会議、とくしま生物多様性センター

日 時：2024年11月6日（水）13：00～16：30

場 所：徳島県立21世紀館イベントホール

特別講演：五箇 公一「終わりなき戦い～グローバル社会と生物学的侵入の加速」

三橋 弘宗「外来生物対策における小規模技術による協働の重要性」

報 告：徳島県生活環境サステナブル推進課「徳島県における外来生物の現状」

徳島アルゼンチンアリ対策協議会「徳島県におけるアルゼンチンアリの侵入状況と防除対策」

中野 昭雄「徳島県におけるクビアカツヤカミキリの被害発生状況とこれまで取り組んだ防除対策」

参加者：80名

#### 6) BCP（事業継続計画）トップセミナーin 徳島

主 催：徳島県中小企業団体中央会、とくしまBCP支援センター

共 催：徳島県、徳島大学環境防災研究センター

日 時：2025年1月16日14：00～17：00

場 所：徳島県庁11F講堂

内 容：徳島県企業BCP認定制度認定証交付式

記念講演：佐藤 雅信「儲けるための事業継続活動～強みを将来につなぐために～」

参加者：54名

#### 7) 第13回防災・危機管理人材養成シンポジウム

日 時：2025年3月14日（金）13：15～16：15

開催方法：対面およびYouTubeによるオンライン

場 所：香川大学林町キャンパス講義棟

主 催：四国防災共同教育センター

共 催：香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構、徳島大学環境防災研究センター

内 容：四国防災・危機管理プログラム成果報告、災害・危機対応マネージャーの活動報告、第11期修了生の成果発表、修了証書授与、災害・危機対応マネージャー認定証授与

特別講演：坂口 茂「能登半島地震・奥能登豪雨における輪島市の対応と復興」

参加者：167名（対面55名、オンライン112名）

## 8) 令和6年度防災サークル「てくと」報告会

共 催：防災サークル「てくと」、徳島大学環境防災研究センター

日 時：2025 年 3 月 19 日（月）13：30～15：00

場 所：徳島大学常三島キャンパス柔道場

講 師：山本 寛大（阿南市危機管理部危機管理課 主事）

内 容：防災サークル「てくと」の令和6年度の活動報告および阿南市危機管理課主事による能登半島地震の避難所運営課題についての講演、避難所開設キットの見学等を行った

参加者：22 名

### 3. 調査

#### 3. 1 災害調査（内容、場所、日時、担当者 など）

##### <防災研究部門>

- (1) 2024 年 4 月 17 日豊後水道を震源とする地震被害の現地調査、高知県宿毛市、大月町、愛媛県愛南町、宇和島市、2024 年 4 月 20・21 日、蔣 景彩・金井 純子
- (2) 令和 6 年 7 月 12 日に発生した松山市城山土石流災害の現地調査、2024 年 8 月 2 日、蔣 景彩・古谷 綱崇・西山 賢一（一部参加）
- (3) 平成 30 年北海道胆振東部地震による大きな地盤被災地の復興状況調査、札幌市清田区（液状化）、北広島市大曲（宅地造成地崩壊）、厚真町（大規模斜面崩壊）、2024 年 11 月 2 日、蔣 景彩
- (4) 令和 6 年能登半島地震および奥能登半島豪雨による被災地現地調査、石川県輪島市、珠洲市、穴水町、能登町、内灘町、2025 年 3 月 3～6 日、蔣 景彩・古谷 綱崇
- (5) 平成 29 年 7 月九州北部豪雨および令和 5 年 7 月北九州大雨による被災地の復興状況現地調査、福岡県朝倉市、東峰村、久留米市、大分県日田市、2025 年 3 月 18・19 日、蔣 景彩

##### <危機管理研究部門>

- (1) 令和 5 年台風第 2 号による水害調査、茨城県取手市双葉地区、2024 年 6 月 14 日 10:00～15:00、中野 晋
- (2) 能登半島地震調査、行政・事業所ヒアリング調査、輪島市・珠洲市・能登町ほか、令和 6 年 8 月 27～29 日、中野 晋・金井 純子・宇野 宏司・西村 実穂
- (3) 奥能登豪雨被害調査、2024 年 9 月 29 日～10 月 2 日、上月康則
- (4) 奥能登豪雨被害調査、2024 年 10 月 8 日～10 月 11 日、上月康則
- (5) 令和 6 年 9 月能登半島豪雨調査、輪島市、珠洲市、2024 年 10 月 25・26 日、中野 晋・西村 実穂
- (6) 令和 6 年能登半島地震ヒアリング調査、市立輪島病院他、2024 年 11 月 25・26 日、湯浅 恭史
- (7) 東日本大震災復興調査、宮城県生コンクリート工業組合他、2024 年 12 月 16・17 日、湯浅 恭史
- (8) 令和 6 年能登半島地震ヒアリング調査、国立病院機構七尾病院他、2025 年 1 月 20・21 日、湯浅 恭史
- (9) 令和 6 年能登半島地震インタビュー調査、石川県志賀町、輪島市、2025 年 2 月 9～11 日、徳永 雅彦・中野 晋・西村 実穂
- (10) 令和 6 年能登半島地震復興支援調査、珠洲市、能登町、2025 年 2 月 21～23 日、上月康則
- (11) 令和 6 年能登半島地震復興状況に関する調査、輪島市、2025 年 3 月 4～7 日、上月康則・松重摩耶
- (12) 台湾・花蓮地震調査、花蓮市、2025 年 3 月 9～13 日、上月康則
- (13) 令和 6 年能登半島地震復興支援調査、珠洲市、能登町、2025 年 3 月 25～27 日、上月康則
- (14) 令和 6 年能登半島地震被災地調査、輪島市、2025 年 3 月 26～28 日、山中亮一・松重摩耶

#### 3. 2 聞き取り調査（内容、場所、日時、担当者 など）

##### <防災研究部門>

- (1) 台湾内政部消防署中央応急対応センターにおける平時・災害時の対応に関する調査、台湾新北市、2025 年 3 月 10 日、蔣 景彩・上月 康則・湯浅 恭史・堀越 一輝
- (2) 2024 年台湾花蓮地震とその後の台風による災害と対応に関する調査、花蓮県、仏教慈濟善事業基金会、内政部国家公園署太魯閣国家公園管理处、2025 年 3 月 11・12 日、蔣 景彩・上月 康則・堀

#### <環境研究部門>

- (1) 那賀町での自然資本を活用した体験プログラム等の構築に向けたヒアリング等調査、2024 年 5 月～9 月、坂本 真理子
- (2) 能登半島地震被災調査、珠洲市、2024 年 6 月 3～5 日、上月 康則
- (3) 推進費 S-23 に関する市民プラットフォーム構築のためのアンケート調査、オンラインおよび対面、2024 年 6 月～2025 年 2 月、古川がサブテーマリーダーとして参画、古川 恵太
- (4) 令和 6 年能登半島地震調査、氷見市、中能登町、七尾市、穴水町、志賀町、輪島市、珠洲町、2024 年 8 月 26 日～29 日、中野 晋、金井 純子、宇野 宏司、西村 実穂
- (5) 能登半島地震被災調査、七尾市、能登町、2024 年 10 月 28～31 日、上月 康則、
- (6) 能登半島地震被災調査、七尾市、能登町、2024 年 10 月 29～31 日、松重 摩耶
- (7) 能登半島地震被災調査、能登町、2024 年 12 月 10・11 日、上月 康則、松重 摩耶
- (8) 令和 6 年能登半島地震調査、内灘町、志賀町、輪島市、七尾市、2025 年 2 月 9～11 日、中野 晋、西村 実穂、徳永 雅彦
- (9) 令和 6 年能登半島地震調査、志賀町、輪島市、珠洲市、七尾市、羽咋市、2025 年 3 月 2～4 日、中野 晋、金井 純子、大学院生 1 名

#### <危機管理研究部門>

- (1) 人工衛星を用いた災害時の自治体支援のありかたについて、Web 会議、株式会社パスコ 藤原 紘子、2024 年 4 月 17 日、坂東 淳
- (2) 日生町の里海づくりの取り組み調査、日生町、2024 年 7 月 2 日、上月 康則・松重 摩耶
- (3) 令和 6 年能登半島地震で被災した福祉施設等の災害対応、能登半島、2024 年 8 月 26～30 日、金井 純子
- (4) 人口減少社会における持続可能な地域のありかたミーティング、観音寺（美波町）、人口減少下にある地方（地域）の持続可能性や将来の方向性について住民と意見交換（※継続的に実施予定）、10 名、2024 年 9 月 29 日、坂東 淳
- (5) 令和 6 年能登半島地震での能登町 LINE オープンチャットの活用調査、能登町、2024 年 10 月 29～31 日、上月 康則・松重 摩耶
- (6) 人口減少社会における持続可能な地域のあり方に係るアンケート設計のための聞き取り調査、美波町内、吉田基晴及びボーデ・ジャン・フィリップ、2024 年 11 月 24 日、坂東 淳
- (7) 令和 6 年能登半島地震での能登町公民館職員へのヒアリング、能登町、2024 年 12 月 10・11 日、上月 康則・松重 摩耶
- (8) 避難所における環境改善に関する制度設計について、面談、日本避難所・避難生活学会 水谷・中林、2024 年 12 月 19・20 日、坂東 淳
- (9) 人口減少社会における持続可能な地域のあり方に係るアンケート設計のための聞き取り調査、美波町内、美波町住民、2025 年 1 月 19 日、坂東 淳
- (10) 災害時の他職種連携において各職種が用いる標準情報システム及び共有情報について、Web 及び面談、保健師・管理栄養士・国・自治体職員・大学研究者等、2024 年 10 月～2025 年 2 月、坂東 淳

- (11) 令和6年能登半島地震で被災した福祉施設等の災害対応、能登半島、2025年3月2～4日、金井 純子

### 3. 3 環境調査（内容、場所、日時、担当者 など）

#### ＜環境研究部門＞

- (1) 兵庫運河アマモ調査、兵庫県兵庫運河、2024年4月12日、上月 康則
- (2) 尼崎運河環境調査、兵庫県尼崎運河、2024年4月28日、上月 康則・山中 亮一
- (3) 恵曇漁港藻場調査、松江市、2024年5月9日、中西 敬
- (4) 兵庫運河アマモ調査、兵庫県兵庫運河、2024年5月10日、上月 康則
- (5) 兵庫運河環境調査・藻場調査、神戸市兵庫区、2024年5月11日、中西 敬
- (6) 御前浜環境調査、兵庫県西宮市、2024年5月24日、大谷 壮介
- (7) 日生湾アマモ調査、岡山県備前市日生、2024年5月24日、上月 康則
- (8) 須磨海岸ブルーカーボンアオサ分布調査、神戸市須磨区、主催：すま里海の会、2024年6月3日  
中西 敬
- (9) 兵庫運河アマモ調査、兵庫県兵庫運河、2024年6月10日、上月 康則
- (10) ハゼ釣り調査、東京都北十間川、2024年6月21日、実践女子大学のフィールド・リサーチ実習  
（4名程度参加）に同行・指導、古川 恵太
- (11) 干潟地形・生物調査、多摩川河口、2024年6月22日、大田区環境マイスターの会（10名程度参  
加）の調査に同行・指導、古川 恵太
- (12) 尼崎運河環境調査、兵庫県尼崎運河、2024年6月23日、上月 康則、山中 亮一
- (13) 江戸前ハゼ復活プロジェクト、東京湾全域を対象とした市民調査、2024年7月1日～12月31日、  
延べ600人参加、古川 恵太
- (14) 日生湾アマモ調査、岡山県備前市日生、2024年7月2日、上月 康則、松重 摩耶
- (15) 早明浦ダム環境調査、大川村、2024年7月6日、上月 康則
- (16) 兵庫運河アマモ調査、兵庫県兵庫運河、2024年7月7日、上月 康則
- (17) 産官学でのルイスハンミョウ調査、2024年7月27日、上月 康則
- (18) 尼崎運河環境調査、兵庫県尼崎運河、2024年7月28日、上月 康則・山中 亮一
- (19) サンゴの機能定量化調査、沖縄県座間味村阿嘉島、2024年7月29～30日、中西 敬
- (20) 兵庫運河アマモ調査、兵庫県兵庫運河、2024年8月8日、上月 康則
- (21) 産官学でのルイスハンミョウ調査、2024年8月21日、上月 康則
- (22) 御前浜環境調査、兵庫県西宮市、2024年8月22日、大谷 壮介
- (23) 尼崎運河環境調査、兵庫県尼崎運河、2024年8月25日、上月 康則・山中 亮一
- (24) サンゴの機能定量化調査、沖縄県座間味村阿嘉島、2024年10月5～7日、中西 敬
- (25) 尼崎運河環境調査、兵庫県尼崎運河、2024年10月27日、上月 康則・山中 亮一
- (26) 御前浜環境調査、兵庫県西宮市、2024年11月1日、大谷 壮介
- (27) 尼崎運河環境調査、兵庫県尼崎運河、2024年11月24日、上月 康則・山中 亮一
- (28) クローン増殖サンゴのモニタリング調査、沖縄県座間味村阿嘉島、2024年11月29日～12月1  
日、中西 敬
- (29) 兵庫運河アマモ調査、兵庫県兵庫運河、2024年12月18日、上月 康則・山中 亮一
- (30) 尼崎運河環境調査、兵庫県尼崎運河、2024年12月22日、上月 康則・山中 亮一

- (31) 兵庫運河アマモ調査、兵庫県兵庫運河、2025 年 1 月 17 日、上月 康則
- (32) 尼崎運河環境調査、兵庫県尼崎運河、2025 年 1 月 26 日、上月 康則・山中 亮一
- (33) 御前浜環境調査、兵庫県西宮市、2025 年 2 月 7 日、大谷 壮介
- (34) 兵庫運河アマモ調査、兵庫県兵庫運河、2025 年 2 月 14 日、上月 康則
- (35) サンゴの機能定量化調査・対象株のモニタリング、沖縄県座間味村阿嘉島、2025 年 2 月 26～28 日、中西 敬
- (36) 兵庫運河における生物調査、神戸市・兵庫運河、2025 年 2 月 26 日、山中 亮一・古川 恵太
- (37) 兵庫運河アマモ調査、兵庫県兵庫運河、2025 年 3 月 20 日、上月 康則
- (38) 尼崎運河環境調査、兵庫県尼崎運河、2025 年 3 月 25 日、上月 康則・山中 亮一

#### <危機管理研究部門>

- (1) フレッシュカーボン調査、採水、機器点検、水質分析、奥池・口池、2024 年 4 月 4 日、宇野 宏司
- (2) フレッシュカーボン調査、採水、機器点検、水質分析、奥池・口池、2024 年 5 月 1 日、宇野 宏司
- (3) フレッシュカーボン調査、採水、機器点検、水質分析、奥池・口池、2024 年 6 月 10 日、宇野 宏司
- (4) フレッシュカーボン調査、採水、機器点検、水質分析、奥池・口池、2024 年 9 月 6 日、宇野 宏司
- (5) フレッシュカーボン調査、採水、機器点検、水質分析、奥池・口池、2024 年 12 月 19 日、宇野 宏司
- (6) フレッシュカーボン調査、採水、機器点検、水質分析、奥池・口池、2025 年 2 月 13 日、宇野 宏司

### 3. 4 現地視察（内容、場所、日時、担当者 など）

#### <防災研究部門>

- (1) 高速道路パイプカルバート補強工事、徳島道、2024 年 4 月 22 日、上野 勝利
- (2) 徳島県三好市有瀬地すべり現地見学会（日本応用地質学会令和 6 年度研究発表会・現地見学会）、2024 年 10 月 12 日、西山 賢一

#### <環境研究部門>

- (1) 竹芝干潟・京浜運河の見学会、東京湾竹芝干潟・京浜運河、2024 年 5 月 12 日、生態系工学研究会と東洋湾再生官民連携フォーラムのメンバーによる合同見学会。竹芝干潟の整備、京浜運河での水質・生物分布について現場訪問した（上月・古川参加、全体で 20 名）、古川 恵太
- (2) 東京湾再生官民連携フォーラム・窓 PT によるみたて海岸干潟見学会、木更津市・盤洲干潟、2024 年 10 月 2 日、窓 PT メンバーによるみたて海岸地先の干潟見学・環境体験プログラムの検討（古川参加、全体で 10 名）古川 恵太
- (3) 岡山県倉敷市真備地区における平成 30 年 7 月豪雨災害の復興現場の視察（復興状況の視察とヒアリング）、2024 年 10 月 29 日、渡辺 公次郎
- (4) 愛媛県大洲市大洲地区における平成 30 年 7 月豪雨災害の復興現場の視察（復興状況の視察とヒアリング）、2025 年 1 月 6・7 日、渡辺 公次郎
- (5) 推進費 S-23 の AD 会合に合わせた現地視察、阪南市・男里川河口/波有手海岸、2025 年 3 月 11 日、S-23 参加メンバーによるプロジェクトサイトの見学会、30 名、古川 恵太

#### <危機管理研究部門>

- (1) 流域視察、合流部等の状況確認、加古川、2024 年 10 月 9 日、宇野 宏司
- (2) 流域視察、合流部等の状況確認、加古川、2024 年 10 月 23 日、宇野 宏司
- (3) 流域視察、合流部等の状況確認、揖保川、2024 年 11 月 6 日、宇野 宏司
- (4) 流域視察、合流部等の状況確認、武庫川、2024 年 11 月 13 日、宇野 宏司
- (5) 流域視察、合流部等の状況確認、円山川、2024 年 12 月 8 日、宇野 宏司
- (6) 流域視察、合流部等の状況確認、円山川、2024 年 12 月 11 日、宇野 宏司
- (7) 流域視察、合流部等の状況確認、淡路島、2024 年 12 月 18 日、宇野 宏司

### 3. 5 その他

#### <危機管理研究部門>

- (1) 吉野川上流の高地蔵調査、三好市・美馬市等、2024 年 9 月 11 日、松重 摩耶・上月 康則
- (2) 防災トイレフォーラム in 倉敷、倉敷市、2024 年 9 月 20 日、松重 摩耶・上月 康則
- (3) 日本応用地質学会、高松市、2024 年 10 月 10 日、松重 摩耶
- (4) 熊本地震の災害伝承知視察およびぼうさいこくたい 2024 出展、熊本市、2024 年 10 月 19・20 日、松重 摩耶・上月 康則
- (5) 災害情報学会、新潟市、2024 年 11 月 9 日、松重 摩耶
- (6) 水都 とくしま未来構想アイデアソン×PLATEAU 2024、徳島市、2024 年 11 月 16 日、松重 摩耶
- (7) JUAM テーマ別研究会「大学防災（減災）教育・対策研究グループ」、オンライン、2025 年 2 月 8 日、松重 摩耶
- (8) 第 1 回 NIPPON 防災資産の深化を考える会、東京臨海広域防災公園「そなエリア東京」、2025 年 2 月 21 日、松重 摩耶

## 4. 社会貢献

### 4. 1 外部委員等（依頼機関、委員会等名、委嘱期間、職名 など）

#### 上月 康則

- (1) NHK 松山拠点放送局、日本放送協会四国地方番組審議会、委員
- (2) NPO 環境首都とくしま創造センター、理事
- (3) 環境省、環境技術実証事業（ETV 事業）委員会、委員
- (4) 国交省近畿地方整備局、湾岸道路西伸部ワーキンググループ、委員長
- (5) 国交省四国地方整備局、徳島小松島港における生物共生方策に関する検討会、委員長
- (6) 徳島県、徳島県環境審議会、委員
- (7) 徳島県、徳島県総合計画審議会、委員
- (8) 徳島県、徳島県被災者支援推進ネットワーク会議、委員長
- (9) 徳島県、瀬戸内海へのプラスチックごみ流入実態調査業務委託事業に係る公募型プロポーザル事業者選定委員会、委員
- (10) 徳島県、汚水処理人口普及対策会議、委員長
- (11) 徳島県、令和 6 年度若者の被災地訪問学習事業選考委員会、委員
- (12) 徳島被災者支援プラットフォーム、理事長
- (13) 長崎県、再生砂による浅場づくり実証試験事業事後評価委員会、委員
- (14) 阿南市、阿南市水道事業審議会委員、委員
- (15) 阿南市、南阿波定住自立圏共生ビジョン懇談会、委員
- (16) 阿波市、阿波市地球温暖化対策市民会議、委員
- (17) 公益社団法人徳島県環境技術センター、徳島県浄化槽管理士特別認定制度審査、委員長
- (18) 国土交通省四国地方整備局、四国地方ダム等管理フォローアップ委員会、委員
- (19) 国土交通省四国地方整備局、四国地方整備局総合評価委員会地域小委員会、委員
- (20) 国土交通省四国地方整備局、吉野川学識者会議、委員
- (21) 小松島市、小松島市ごみ処理施設整備手法等検討委員会、委員長
- (22) 小松島市、小松島市ごみ処理施設整備基本設計業務等に係る事業者選定会議、委員
- (23) 小松島市、小松島市新水道事業ビジョン及び水道事業経営計画審議会、委員長
- (24) 小松島市、小松島市水道料金等徴収等包括業務審査委員会、委員長
- (25) 徳島県、徳島県南部防災館指定管理者候補選定委員会、委員
- (26) 徳島県、徳島県田園環境検討委員会、委員
- (27) 徳島県、徳島県公共事業評価委員会、委員
- (28) 徳島県、土木環境配慮アドバイザー
- (29) 徳島県、環境アドバイザー
- (30) 徳島県、徳島県動物由来感染症対策検討会、委員
- (31) 徳島県、徳島県廃棄物処理施設設置専門委員会、委員
- (32) 徳島県、徳島県内水面漁場管理委員会、委員
- (33) 徳島県防災人材育成センター、令和 6 年度「徳島県まなぼうさい賞」徳島県知事表彰表彰検討会、会長

- (34) 徳島市上下水道局、徳島市上下水道事業経営戦略改定市民会議、委員
- (35) 特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議、理事
- (36) 特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議企画委員会、委員
- (37) 兵庫県、尼崎 21 世紀の森づくり協議会、委員

## 山中 亮一

- (1) 東邦大学東京湾センター、訪問研究員
- (2) 徳島県（非公開）委員会、委員
- (3) 国土交通省、那賀川学識者会議、委員
- (4) 徳島県（非公開）委員会、委員
- (5) 公益社団法人日本水環境学会、中国・四国支部、支部幹事
- (6) 公益社団法人土木學會、海岸工学委員会、委員
- (7) 兵庫県立尼崎小田高等学校、文部科学省指定スーパーサイエンスハイスクールに係る探究アドバイザー
- (8) 国土交通省四国地方整備局、河川・溪流環境アドバイザー
- (9) 国土交通省、吉野川学識者会議、委員
- (10) 徳島県立保険製薬環境センター試験研究評価委員会、委員
- (11) 国土交通省、神戸港における生物共生方策検討会ワーキンググループ、委員
- (12) 徳島県気候変動を踏まえた徳島県海岸保全施設技術検討会、委員
- (13) 徳島県環境審議会、委員
- (14) 徳島県とくしま生物多様性戦略検討小委員会、委員
- (15) 公益社団法人土木學會海岸工学委員会・沿岸まちづくりにおける経済学的手法研究小委員会、委員
- (16) 公益社団法人土木學會土木学会論文集水圏工学編集小委員会、幹事長
- (17) 徳島県企業局戦略的経営推進委員会、委員長
- (18) 徳島県立農林水産総合技術支援センター手入れ砂社会実験協議会、アドバイザー
- (19) エイト日本技術株式会社、技術顧問
- (20) 徳島県環境審議会生活環境部会、委員

## <防災研究部門>

### 馬場 俊孝

- (1) 地震調査研究推進本部綱津波評価部会、2024 年 4 月～2025 年 3 月、専門委員
- (2) 気象庁気象研究所、2024 年 4 月～2025 年 3 月、評価委員
- (3) 徳島県津波浸水想定、2024 年 4 月～2025 年 3 月、委員
- (4) 香川県津波浸水想定、2024 年 4 月～2025 年 3 月、委員
- (5) 宮崎県津波浸水想定、2024 年 6 月～2025 年 3 月、委員
- (6) 公益社団法人日本地震学会、2024 年 6 月～2026 年 5 月、理事
- (7) 愛媛県被害想定調査、2024 年 9 月～2025 年 3 月、委員

## 蒋 景彩

- (1) 国土交通省四国地方整備局、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、道路防災有識者
- (2) 国土交通省四国地方整備局、斜面对策技術検討委員会、2024 年 4 月 8 日～2025 年 3 月 31 日、委員
- (3) 徳島県、徳島県南海トラフ巨大地震被害想定検討委員会、2023 年 12 月 20 日～2024 年 12 月 20 日、委員
- (4) 徳島県県土整備部道路整備課、斜面对策技術検討委員会、2024 年 4 月～2025 年 3 月 31 日、技術指導
- (5) 京都大学防災研究所、防災研究所自然災害研究協議会委員、2023 年 4 月 13 日～2025 年 3 月 31 日（四国部会長）
- (6) 土木学会四国支部、2023 年 6 月 1 日～2025 年 5 月 31 日、評議員
- (7) （一社）四国クリエイト協会技術開発選定委員会、2023 年 9 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、委員
- (8) 徳島県県土整備部、徳島県道路啓開計画策定等協議会、2024 年 5 月 30 日～2025 年 3 月 31 日、会員
- (9) 地盤工学会「災害連絡会議」地方連絡委員（徳島県）、2024 年 7 月 20 日～2026 年 6 月 30 日、委員

## 西山 賢一

- (1) 徳島県環境影響評価審査委員会、2024 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日、委員
- (2) 国土交通省四国地方整備局、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、道路防災有識者
- (3) 西日本高速道路株式会社四国支社、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、技術アドバイザー
- (4) 国立研究開発法人産業技術総合研究所、2024 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日、客員研究員
- (5) 佐那河内村史編纂委員会、佐那河内村、2024 年 5 月～2025 年 3 月、委員
- (6) 徳島県斜面对策技術検討委員会、2024 年 5 月～2025 年 3 月、技術指導
- (7) 怒田・八畝地区地すべり対策検討委員会、国土交通省四国山地砂防事務所、2025 年 2 月 6 日、委員
- (8) 善徳地区地すべり対策検討委員会、国土交通省四国山地砂防事務所、2025 年 2 月 7 日、委員

## 上野 勝利

- (1) 国際圧入学会、2022 年 6 月～2025 年 5 月、理事
- (2) 公益社団法人地盤工学会四国支部、2023 年 4 月～2026 年 4 月、評議員
- (3) 一般社団法人四国地質調査業協会、2023 年 6 月～2026 年 5 月、顧問
- (4) 大阪府教育委員会（府立生野高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会、2020 年 6 月～2025 年 3 月、委員
- (5) 徳島県（総合評価入札審査委員（農林水産部）、2022 年 4 月～2026 年 3 月、委員
- (6) 徳島県（総合評価入札審査委員（県土整備部）、2022 年 4 月～2026 年 3 月、委員
- (7) 西日本高速道路株式会社四国支社、2019 年 4 月～2025 年 3 月、技術アドバイザー

## <災害医療研究部門>

### 上白川 沙織

- (1) 公益社団法人徳島県看護協会、災害看護支援検討委員会、2024 年 6 月～2026 年 6 月、委員

## <環境研究部門>

### 鎌田 磨人

- (1) 国土交通省四国地方整備局、徳島県流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会、委員
- (2) 国土交通省四国地方整備局、四国圏域生態系ネットワーク推進協議会、委員
- (3) 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所、鳴く虫がつなぐ桂川流域生態系ネットワーク協議会、会長
- (4) 国土交通省徳島河川国道事務所、四国横断自動車道 勝浦川渡河橋の整備に関する環境保全検討委員会、委員
- (5) 中国四国農政局四国東部農地防災事務所、吉野川下流域農地防災事業に係る河川環境調査委員会、委員
- (6) 徳島県生活環境部、徳島県希少野生生物保護検討委員会、委員長
- (7) 徳島県生活環境部サステナブル社会推進課、徳島県環境アドバイザー
- (8) 徳島県生活環境部、とくしま生物多様性活動推進協議会、会長
- (9) 徳島県西部総合県民局、剣山国定公園地域連携協議会、会長
- (10) 徳島県西部総合県民局、剣山地域ニホンジカ被害対策協議会、会長
- (11) 徳島県県土整備部、土木環境配慮アドバイザー、委員
- (12) 徳島市教育委員会、徳島市文化財保護審議会、委員
- (13) 公益社団法人 森林文化協会、森林環境研究会、幹事
- (14) 高知県「四万十川流域保全振興委員会」、委員長

### 渡辺 公次郎

- (1) 美馬市、国指定史跡郡里廃寺跡整備検討委員会、2021年4月1日～2025年3月31日、委員
- (2) 国土交通省四国地方整備局、国土交通省四国地方整備局災害に強いまちづくり検討会、2010年12月～2025年3月、委員

### 中西 敬

- (1) 大阪湾岸道路西伸部事業に関する海域環境協議会（高速道路㈱）、2024年度、委員
- (2) 「豊かな大阪湾保全・再生・創出活動推進事業」における環境保全活動団体の選定委員会選定（大阪府）、2024年度、委員長
- (3) 海岸に漂着するアオサの活用プロジェクト検討委員会（神戸市）、2024年度、委員長
- (4) J ブルークレジット審査認証委員会（令和6年度ジャパンプルーエコノミー技術研究組合）、2024年度、委員
- (5) 近畿管内における中長期での環境再生に関する技術検討会（国土交通省神戸港湾技術調査事務所）、2024年度、座長
- (6) 姫路港における環境改善方策等検討会（国土交通省神戸港湾事務所）、2024年度、委員長
- (7) 大阪湾再生行動計画第3期検討有識者会議（国土交通省近畿地方整備局）、2024年度、有識者メンバー
- (8) ひょうごブルーカーボン連絡会議（兵庫県）、2024年度、学識委員

- (9) 和歌山港ブルーカーボン生態系創出検討会（国土交通省和歌山港湾事務所）、2024 年度、委員
- (10) 神戸港における生物共生方策検討会（国土交通省神戸港湾事務所）、2024 年度、委員
- (11) ひょうご豊かな海推進研究会（兵庫県漁業協同組合連合会）、2024 年度、委員
- (12) 神戸港における生物共生方策検討会 緩傾斜護岸ワーキンググループ（国土交通省神戸港湾事務所）、2024 年度、委員
- (13) 大阪湾見守りネット、2024 年度、代表
- (14) 加太・友ヶ島環境戦略研究会（Kada Tomogashima Institute for Environmental Strategies :Katies）2024 年度、顧問

## 古川 恵太

- (1) 国立研究開発法人科学技術振興機構、科学の甲子園／科学の甲子園ジュニア作問分科会委員、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、作問分科会委員
- (2) 東京都港湾局港湾整備部、お台場海浜公園水域環境改善に関する意見・評価の聴取、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、有識者
- (3) 水産研究・教育機構 水産技術研究所、豊かな漁場環境推進事業 のうち海域特性に応じた赤潮・貧酸素水塊、栄養塩類対策推進事業のうち栄養塩類不足による漁業被害への対策技術の開発・実証・高度化のうち東京湾、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、外部委員
- (4) 東アジア海域環境管理パートナーシップ技術会合、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、議長
- (5) GEF/UNDP/ASEAN 統合的流域圏管理プロジェクト（IRBM）、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、実施機関代表
- (6) 日本沿岸域学会企画運営委員会、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、委員
- (7) 地球惑星科学委員会 SCOR 分科会 SIMSEA 小委員会協力、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、副代表
- (8) 国土交通省・海における次世代モビリティに関する産学官協議会、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、検討委員
- (9) 環境省・令和の里海づくり、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、検討委員
- (10) 環境省・新たな水環境政策の在り方に関する検討会、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、検討委員
- (11) 環境省・環境研究総合推進費事業（サンゴ再建）、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、アドバイザー
- (12) 環境省・有明海・八代海総合評価海域小委員会、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、専門委員
- (13) 環境省・豊かさ検討調査ワーキンググループ、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、ワーキンググループメンバー

## 小串 重治

- (1) 愛知県地球温暖化防止委員会、2018 年 4 月～2025 年 2 月、委員
- (2) 蒲郡市三河湾環境チャレンジ実行委員会、2019 年 4 月～2025 年 2 月、委員長
- (3) 岡崎市地球温暖化防止隊、2020 年 4 月～2025 年 2 月、副会長

## 西田 貴明

- (1) 国土交通省、グリーンインフラ官民連携プラットフォーム運営委員会、運営委員・企画広報部会長
- (2) 国土交通省・水産庁、ブルーカーボン研究会、委員
- (3) 国土交通省、グリーンインフラ社会実装推進検討会、委員
- (4) いなべ市、いなべ市グリーンインフラ推進協議会、会長
- (5) 滋賀県、滋賀県グリーンインフラ懇話会、委員
- (6) 滋賀県、しが生物多様性取組認証制度審査会、審査委員
- (7) 京都府、環境審議会、委員
- (8) 公益財団法人高速道路調査会、高速道路のカーボンニュートラルに向けた総合的な施策等に関する基礎的研究委員会、委員
- (9) グリーンインフラ研究会、運営委員
- (10) 一般社団法人加太・友ヶ島環境戦略研究会、理事

## 飯山 直樹

- (1) 林野庁四国森林管理局保護林管理委員会、委員
- (2) 徳島県危機管理環境部グリーン社会推進課、徳島県環境アドバイザー
- (3) 徳島県森林 CO2 吸収量認定委員会、委員
- (4) とくしま川づくり委員会、委員

## 大谷 壮介

- (1) 国土交通省近畿地方整備局神戸港湾技術調査事務所、大阪湾における中長期での環境再生に関する技術検討委員会、2024 年 8 月～、委員
- (2) 国土交通省近畿地方整備局神戸港湾技術調査事務所・阪神高速道路株式会社、神戸港における生物共生方策検討委員会、大阪湾岸道路西伸部における生物共生方策検討ワーキンググループ委員、2024 年 9 月～、委員

## 坂本 真理子

- (1) 徳島県南部地域政策総合会議、委員
- (2) 阿南市総合計画審議会、委員
- (3) DMO みなみ阿波観光局評価会議、委員
- (4) 阿南市科学センター運営評価会議、委員
- (5) 徳島県地球温暖化防止活動推進員
- (6) 徳島県環境アドバイザー

## <危機管理研究部門>

### 小川 宏樹

- (1) 小松島市市民環境部、小松島市ごみ処理施設整備基本計画策定会議、2024 年 5 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、委員
- (2) 小松島市市民環境部、小松島市一般廃棄物処理基本計画策定会議、2024 年 5 月 1 日～2025 年 3 月

31 日、委員

- (3) 徳島県教育委員会、徳島科学技術高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会委、2024 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日、委員
- (4) 徳島県農林水産部、「WOOD & MEETS」県庁木質空間 PR 事業委託業務公募型プロポーザル事業者選定委員会、2024 年 6 月 21 日～2025 年 9 月 20 日、委員長
- (5) 管理不全空家等及び特定空家等対策マニュアル検討委員会、委員長、2024 年 9 月 20 日～11 月 30 日、徳島県住宅供給公社、委員長
- (6) 小松島市中学校防災会議、2024 年 10 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、小松島市立小松島中学校、アドバイザー
- (7) 小松島市ごみ処理施設整備基本設計業務等に係る事業者選定会議、2024 年 12 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、小松島市市民環境部、委員長
- (8) 小松島市ごみ処理施設整備基本設計業務等に係る事業者選定会議、2024 年 12 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、小松島市市民環境部、委員長

#### 湯浅 恭史

- (1) 徳島市上下水道局、徳島市上下水道事業経営戦略改定市民会議、2024 年 6 月～2025 年 3 月、委員
- (2) 徳島県建設管理課、徳島県建設業 BCP 審査会、2024 年 7 月～2027 年 6 月、委員
- (3) 徳島県生活環境部、「ワンチーム訓練!災害廃棄物対策広域連携事業」に係る公募型プロポーザル事業者選定委員、2024 年 7 月～2024 年 8 月、委員
- (4) 徳島県経済産業部、徳島県企業 BCP 委員会、2024 年 9 月～2025 年 3 月、オブザーバー
- (5) 小松島市、小松島市新水道ビジョン及び水道事業経営計画審議会、2024 年 9 月～2025 年 8 月、委員

#### 金井 純子

- (1) 日本自然災害学会、評議員、2023 年 5 月 2 日～2026 年 3 月 31 日、委員
- (2) 徳島県保健福祉部保健福祉政策課、徳島県災害福祉支援ネットワーク会議、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、オブザーバー
- (3) AWA サポートセンター、ワークライフバランス支援部門スタッフ、2024 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日
- (4) 日本自然災害学会、防災イブニングカフェ企画担当、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、委員
- (5) 徳島県 危機管理部防災対策推進課、徳島県南海トラフ巨大地震被害想定検討委員会、2024 年 5 月 20 日、委員
- (6) 徳島県危機管理部危機管理政策課、令和 6 年度防災服リニューアル業務プロポーザル選定委員会、2024 年 5 月 30 日～2025 年 6 月 30 日、委員
- (7) 徳島県防災対策推進課、令和 6 年度県公式 LINE 情報発信強化推進業務委託先選定委員会、2024 年 6 月 30 日～2025 年 8 月 31 日、委員
- (8) 土木学会四国支部、副幹事長補佐兼運営幹事、2024 年 6 月 1 日～2025 年 5 月 31 日、地区幹事長
- (9) 土木学会四国支部、令和 6 年度国際問題研究委員会、2024 年 6 月 17 日～2025 年 6 月 16 日、委員
- (10) 土木学会四国支部、令和 6 年度インターネット活用委員会、2024 年 6 月 17 日～2025 年 6 月 16 日、委員
- (11) 徳島県県土整備部河川政策課、とくしま流域水管理委員会、2024 年 7 月 1 日～2026 年 8 月 31 日、委員
- (12) 徳島県危機管理部防災人材育成センター、令和 6 年度徳島県住民主体の避難所運営訓練業務委託業者選考

委員会、2024 年 7 月 3 日、委員

- (13) 徳島県土整備部建設管理課、建設工事従事者の安全及び健康の確保並びに処遇の改善に関する徳島県計画推進会議、2024 年 8 月 1 日～2027 年 7 月 31 日、委員
- (14) 徳島県保健福祉部保健福祉政策課、個別避難計画作成ビルドアップ事業におけるアドバイザー、2024 年 9 月 4 日、2025 年 3 月 14 日、アドバイザー
- (15) 徳島県危機管理部危機管理政策課、令和 6 年度「安心とくしま」デザインリニューアル業務プロポーザル選定委員会、2024 年 9 月 12 日～11 月 30 日、委員
- (16) 国土交通省道路局、社会資本整備審議会、2024 年 11 月 26 日～2026 年 11 月 25 日、専門委員
- (17) 徳島県危機管理部防災対策推進課、徳島新時代防災システム構築検討委員会、2024 年 12 月 18 日～2025 年 7 月 31 日、委員
- (18) 徳島県危機管理部消防保安課、消防団の魅力発信！動画&写真 PR コンテスト審査会、2025 年 2 月 1 日～3 月 31 日、審査委員

## 松重 摩耶

- (1) 徳島県、徳島県環境影響評価審査会、2024 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日、委員
- (2) 四国財務局、国有財産四国地方審議会、2020 年 10 月～、委員
- (3) 徳島県、とくしま川づくり委員会、2024 年 7 月～2026 年 6 月、委員
- (4) 徳島県、とくしま流域水管理委員会、2024 年 7 月～2026 年 6 月、委員
- (5) 徳島県、公共事業評価委員会、2024 年 4 月～2026 年 3 月、委員
- (6) 徳島県、令和 6 年度産業廃棄物適正処理・循環経済推進等に係る講習会企画運営、2024 年 6～8 月、委員
- (7) 信愛高校高等学校、グローバル探究に係るアドバイザー

## 中野 晋

- (1) 土木学会四国支部、四国地域緊急災害調査委員会、2023 年 6 月 1 日～2024 年 5 月 31 日、幹事
- (2) 土木学会四国支部、四国ブロック南海地震研究委員会、2023 年 6 月 1 日～2024 年 5 月 31 日、幹事
- (3) 徳島県、気候変動を踏まえた徳島県海岸保全施設技術検討会、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、会長
- (4) 徳島県、被害想定検討プロジェクトチーム、2024 年 3 月 15 日～2025 年 3 月 31 日、委員
- (5) 徳島県、徳島県復興指針推進委員会、2022 年 9 月 3 日～2024 年 9 月 2 日、副委員長
- (6) 徳島県、徳島県環境審議会、～2024 年 8 月 31 日、副会長
- (7) 徳島県、徳島県地震防災県民会議、2024 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日、会長
- (8) 徳島県、徳島県国土利用計画審議会、2024 年 1 月 4 日～2025 年 1 月 3 日、会長
- (9) 徳島県、徳島県防災減災・復興アドバイザー、現在～2025 年 4 月 21 日
- (10) 国土交通省四国地方整備局、吉野川学識者会議、現在～2026 年 3 月 31 日、委員
- (11) 日本自然災害学会、2023 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日、評議員
- (12) 日本安全教育学会、2023 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日、理事
- (13) 国土交通省四国地方整備局、四国建設業 BCP 等審査会、～2025 年 5 月 31 日、委員
- (14) 徳島市、徳島市国土強靱化地域計画推進市民会議、～2024 年 8 月 26 日、委員

- (15) 徳島県、徳島県地域継続推進協議会、2024 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日、委員
- (16) 徳島県、徳島県建設業 BCP 審査会、2024 年 7 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、委員
- (17) 国土交通省四国地方整備局、四国南海トラフ地震対策戦略会議、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、委員
- (18) 令和 4 年度「防災ラジオドラマ」シナリオコンテスト審査委員、2024 年 9～11 月
- (19) 徳島県、徳島県企業 BCP 委員会、2024 年 9 月 2 日～2027 年 8 月 31 日、委員長
- (20) 国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所、旧吉野川・今切川 河川堤防の耐震対策に関する技術検討会、2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、委員長
- (21) 徳島県、徳島県事前復興計画策定ガイドライン検討会、2024 年 8 月 7 日～業務終了まで、会長

#### 宇野 宏司

- (1) 土木学会海洋開発委員会企画小委員会、2024 年 4 月～、小委員長
- (2) 土木学会海岸工学委員会論文集編集小委員会、2022 年 4 月～、委員
- (3) 土木学会技術者教育プログラム審査委員会、2022 年 4 月～、委員
- (4) 土木学会海洋開発委員会、2022 年 4 月～、委員兼幹事
- (5) 日本高専学会、2021 年 4 月～、理事
- (6) 日本技術者教育認定機構（JABEE）、2020 年 4 月～、副審査委員

#### 坂東 淳

- (1) 国立研究開発法人海洋研究開発機構、文部科学省受託事業「南海トラフ広域地震防災研究プロジェクト」運営委員会、2020 年～2024 年、外部評価委員
- (2) 日本災害医学会、2023 年 3 月～2026 年 3 月、評議員
- (3) 内閣府（防災）、TEAM 防災ジャパン、2023 年～、ローカルメンバー
- (4) 戦略的イノベーションプログラム（SIP）第三期、「スマート防災ネットワークの構築 サブ課題 C 「災害実働機関における組織横断の情報共有・活用」、2024 年～2028 年、研究協力者
- (5) 災害発生時の分野横断的かつ長期的なマネジメント体制構築に資する研究（「保健医療福祉調整本部等におけるマネジメントの進め方」領域）、～2025 年 3 月 31 日、研究協力者
- (6) 防災科学技術研究所 経営諮問会議、2025 年 2 月～2026 年 3 月、諮問会議委員

### 4. 2 講師派遣（講演会等名称、講演題目、実施日、実施場所、主催機関、対象、参加者数 など）

#### <防災研究部門／環境研究部門／危機管理研究部門>

#### 山中 亮一

- (1) EJ アカデミー（エイト日本技術開発株式会社リカレント教育）「沿岸域工学Ⅱ」2024 年 10 月 4 日・10 月 11 日、2 時間、30 名
- (2) 尼崎小田高等学校、全国高校生サミット、探求アドバイザー、2024 年 11 月 17 日
- (3) 防災士のためのスキルアップ研修、クロスロード、2024 年 12 月 7 日、徳島県立防災センター・講堂、徳島県防災人材育成センター、防災士、30 名
- (4) 城北高校、生徒発表会 ptime、専門家担当、2025 年 1 月 24 日

- (5) 防災 Café、「能登半島地震での複合災害について」、2025 年 1 月 31 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (6) 尼崎小田高等学校、生徒発表会、探求アドバイザー、2025 年 2 月 1 日、主催：尼崎小田高等学校

#### <防災研究部門>

##### 馬場 俊孝

- (1) 徳島大学防災リーダー養成講座、「地震・津波による災害」、2024 年 6 月 5 日、徳島大学教養教育 5 号館、109 名
- (2) 防災 Café、「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）について」、2024 年 11 月 8 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (3) とくしま大学環境防災 Café、「能登半島沖地震の津波について」、2024 年 11 月 28 日、オンライン、53 名
- (4) 令和 6 年度鳴門市防災士養成講座、「地震・津波による災害」、鳴門市役所、2024 年 12 月 21 日、71 名

##### 蔣 景彩

- (1) 防災 Café、「令和 6 年度の防災 Café!防災備えのアップグレード」、2024 年 4 月 12 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (2) 徳島県経営者協会総会、最近の地震災害から学ぶ地震防災対策—徳島の地形・地盤条件を考慮して—、2024 年 6 月 4 日、16：10～17：10、ホテルサンシャイン徳島、63 名
- (3) シルバー大学校鳴門校 OB 連合会、R6 年能登半島地震の教訓と知見を踏まえた南海トラフ地震への備え、2024 年 6 月 6 日、13：30～15：00、鳴門市健康福祉交流センター、51 名
- (4) 防災 Café、「土砂災害への備え」、2024 年 6 月 14 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (5) とくしま大学環境防災 Café、「近年の災害事例を踏まえた今後の土砂災害対策」、2024 年 6 月 27 日、オンライン、38 名
- (6) NHK 国際放送局多言語メディア部中国語センター Living in Japan（東瀛生活）、風水害・地震災害の防災備えについて（在日中国語圏居住者向けの番組）、2024 年 7 月 14 日、13：10 から約 20 分間、NHK ラジオ第 2 放送と国外向けの短波ラジオ放送
- (7) 防災 Café、「内水氾濫の浸水対策」、2024 年 8 月 30 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (8) 徳島県職員等講習会、「風水害・土砂災害への備え」、徳島大学創成学習スタジオ、2024 年 9 月 3 日、180 名
- (9) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座）、「風水害・土砂災害への備え」、あわぎんホール、2024 年 10 月 1 日、160 名
- (10) 防災 Café、「能登半島地震を踏まえた液状化対策」、2024 年 11 月 29 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (11) 令和 6 年度鳴門市防災士養成講座、「風水害・土砂災害への備え」、鳴門市役所、2024 年 12 月 21 日、71 名

- (12) 地震による谷埋め盛土斜面の被害と逆解析及び補強土斜面の性状—2007 年と 2024 年能登半島地震の事例—、河海大学土木と交通学院、2024 年 12 月 28 日、21 名
- (13) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座追加）、「風水害・土砂災害への備え」、徳島大学創成学習スタジオ、2025 年 2 月 15 日、178 名
- (14) 防災 Café、「R6 年度の FM 徳島防災 Café の振り返り」、2025 年 3 月 28 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内

## **武藤 裕則**

- (1) 徳島大学防災リーダー養成講座、「気象災害・風水害、風水害・土砂災害への備え」、2024 年 6 月 19 日、徳島大学教養教育 5 号館、109 名
- (2) 徳島県職員等講習会、「気象災害・風水害」、徳島大学創成学習スタジオ、2024 年 9 月 3 日、180 名
- (3) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座）、「気象災害・風水害」、あわぎんホール、2024 年 10 月 2 日、160 名
- (4) 令和 6 年度鳴門市防災士養成講座、「気象災害・風水害」、鳴門市役所、2024 年 12 月 21 日、71 名
- (5) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座追加）、「気象災害・風水害」、徳島大学創成学習スタジオ、2025 年 2 月 15 日、178 名

## **安間 了**

- (1) とくしま大学環境防災 Café、「沈み込み境界型地震の比較—日本、チリ、そのほか」、2024 年 9 月 26 日、オンライン、36 名

## **野田 稔**

- (1) とくしま大学環境防災 Café、「強風に備える話」、2024 年 7 月 25 日、オンライン、44 名
- (2) 防災 Café、「強風災害の話」、2024 年 7 月 26 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内

## **西山 賢一**

- (1) 防災 Café、「徳島県に多く分布する地すべりと、どう付き合うか?」、2024 年 5 月 31 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (2) 徳島大学防災リーダー養成講座、「土砂災害、火山災害」、2024 年 6 月 12 日、徳島大学教養教育 5 号館、109 名
- (3) とくしま大学環境防災 Café、「2004 年 8 月に生じた那賀川の記録的豪雨に伴う土砂災害を振り返る」、2024 年 7 月 25 日、オンライン、44 名
- (4) 「近年の斜面崩壊から学ぶ」、令和 6 年度徳島県森林協会技術研修会、2024 年 9 月 20 日、徳島市、参加者約 70 名
- (5) 「徳島県の地質と災害」阿波学会発足 70 周年記念事業 阿波学会連続講座、2024 年 9 月 28 日、徳島市、参加者約 20 名
- (6) 徳島県山地防災ヘルパー講習会、近年の土砂災害から学ぶ、徳島県山地防災ヘルパー連絡協議会、2024 年 11 月 22 日、約 40 名

- (7) 三好市防災シンポジウム、ファシリテーター、三好市池田総合体育館、2024 年 12 月 1 日、三好市
- (8) 三好ジオパークで学ぶ地学と防災、徳島県立池田高等学校進路ガイダンス模擬授業、2025 年 2 月 20 日、池田高等学校 2 年生 23 名

### 田村 隆雄

- (1) とくしま大学環境防災 Café、「森林の洪水低減機能「緑のダム」の実態 ～針葉樹と広葉樹、良いのはどちら？～」、2024 年 5 月 23 日、オンライン、45 名
- (2) 防災 Café、「ただ今、製作中！災害避難支援マップ（徳島市勝占西部）」、2024 年 6 月 21 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (3) 徳島大学防災リーダー養成講座、「防災マップ作り」、2024 年 7 月 10 日、徳島大学教養教育 5 号館、109 名
- (4) 徳島県職員等講習会、「自主防災活動と地区防災計画」、徳島大学創成学習スタジオ、2024 年 9 月 4 日、180 名
- (5) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座）、「自主防災活動と地区防災計画」、あわぎんホール、2024 年 10 月 1 日、160 名
- (6) 防災 Café、「ただ今、製作中！災害避難支援マップ（徳島市一宮下町）」、2024 年 11 月 22 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (7) 令和 6 年度鳴門市防災士養成講座、「自主防災活動と地区防災計画」、鳴門市役所、2024 年 12 月 22 日、71 名
- (8) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座追加）、「自主防災活動と地区防災計画」、徳島大学創成学習スタジオ、2025 年 2 月 15 日、178 名

### 三輪 昌史

- (1) とくしま大学環境防災 Café、「災害対応を目指したドローンシステム」、2024 年 6 月 27 日、オンライン、38 名
- (2) 防災 Café、「災害対応を目指したドローンシステム（徳島市）」、2024 年 11 月 15 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (3) 防災 Café、「災害対応を目指したドローンシステム（徳島県）」、2025 年 2 月 14 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内

### 中田 成智

- (1) とくしま大学環境防災 Café、「地震リスク評価のための都市モデル開発の取り組み」、2024 年 9 月 26 日、オンライン、36 名
- (2) 防災 Café、「防災における IoT の活用」、2024 年 10 月 11 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内

### 内藤 直樹

- (1) 防災 Café、「日本における鉱山開発と環境問題」、2024 年 10 月 25 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内

- (2) とくしま大学環境防災 Café、「グローバルサウスにおける再生可能エネルギー開発と水素経済」、2024 年 12 月 19 日、オンライン、37 名
- (3) 防災 Café、「日本の世界農業遺産」、2024 年 12 月 27 日 17:45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (4) 防災 Café、「アフリカの再エネ開発、千魃と牧畜民」、2025 年 3 月 21 日 17:45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内

## ＜災害医療研究部門＞

### 西村 明儒

- (1) 徳島大学防災リーダー養成講座、「災害医療とこころのケア」、2024 年 5 月 1 日、徳島大学教養教育 5 号館、109 名
- (2) 高大連携高校出張講義、死因調査から防災対策へー阪神から南海へー、2024 年 5 月 13 日、徳島県立池田高等学校 Zoom 講義、池田高校生
- (3) 防災士研修講座、災害医療とこころのケア、2024 年 8 月 20 日、徳島市、防災士研修センター、徳島県内高校生、中学生、教員、約 90 名
- (4) 防災士研修講座、災害医療とこころのケア、2024 年 8 月 23 日、南国市、防災士研修センター、南国市内中学生、約 100 名
- (5) 防災 Café、「南海地震で想定される死因」、2024 年 9 月 20 日、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (6) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座）、「災害医療とこころのケア」、あわぎんホール、2024 年 10 月 1 日、160 名
- (7) NTT ExC パートナース四国グループ防災士育成研修、災害医療とこころのケア、2025 年 1 月 10 日、高松市、NTT ExC パートナース、NTT 社員、50 名
- (8) 防災士研修講座、災害医療とこころのケア、2025 年 1 月 16 日、松山市、防災士研修センター、株式会社フジ本部、職員、約 55 名
- (9) 遺体検案研修会、平時における検案要領、2025 年 1 月 19 日、徳島県医師会館、徳島県医師会、徳島県医師会会員、50 名程度
- (10) 遺体検案研修会、大規模災害時における検案に対する留意点と所見の特徴、2025 年 1 月 19 日、徳島県医師会館、徳島県医師会、徳島県医師会会員、50 名程度
- (11) 遺体検案研修会、死亡診断書・死体検案書の書き方ー日常と災害時ー、2025 年 1 月 19 日、徳島県医師会館、徳島県医師会、徳島県医師会会員、50 名程度
- (12) 令和 6 年度徳島県「警察・医師会・歯科医師会」合同災害時遺体対応訓練、2025 年 1 月 23 日、徳島県警察学校体育館、130 名程度
- (13) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座追加）、「災害医療とこころのケア」、徳島大学創成学習スタジオ、2025 年 2 月 16 日、178 名

### 佐藤 健二

- (1) とくしま大学環境防災 Café、「被災者心理の理解とケア」、2025 年 2 月 27 日、オンライン、60 名

## 岡久 玲子

- (1) 令和6年度産業保健関係者研修会、研修テーマ「職場における防災対策～平時からの備えのポイント～」、2024年6月26日、14:00～15:30、Web研修（Zoom）、主催機関：徳島産業保健総合支援センター、対象：衛生管理者、労務担当者、保健師・看護師、事業主など、参加者数24人
- (2) 令和6年度産業医研修会、研修テーマ「職場における防災対策～平時からの備えのポイント～」、2024年7月4日、19:00～21:00、実施場所：徳島県医師会館、主催機関：徳島産業保健総合支援センター、対象：産業医、参加者数24人
- (3) 令和6年度産業医研修会、研修テーマ「職場における防災対策～平時からの備えのポイント～」、2025年2月6日、19:00～21:00、実施場所：徳島市医師会館、主催機関：徳島産業保健総合支援センター、対象：産業医、参加者数19人

## 内海 千種

- (1) 第93回防災セミナー、災害がもたらす心理的反応と対応時の注意点、2024年5月18日、阿波観光ホテル、(公社)日本技術士会四国本部、技術士有資格者、約55名
- (2) 防災Café、「災害後の心の変化」、2025年1月24日17:45から約10分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内

## 主田 英之

- (1) 遺体検案研修会、遺体検案の制度、2025年1月19日、徳島県医師会館、徳島県医師会、徳島県医師会会員、50名程度
- (2) 遺体検案研修会、死体現象について、2025年1月19日、徳島県医師会館、徳島県医師会、徳島県医師会会員、50名程度
- (3) 令和6年度徳島県「警察・医師会・歯科医師会」合同災害時遺体対応訓練、2025年1月23日、徳島県警察学校体育館、130名程度

## 上白川 沙織

- (1) 防災Café、「聴覚障害者の防災対策と課題」、2024年5月24日17:45から約10分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内

## <環境研究部門>

### 鎌田 磨人

- (1) 勝浦川流域フィールド講座、開校式（講座説明）役立つ安全知識、徳島県ほか、2024年4月21日、とくしま県民活動プラザ、12名
- (2) 勝浦川流域フィールド講座、ふりかえまとめ、徳島県ほか、2024年10月27日、エコみらいとくしま、11名
- (3) 第7回とくしま生物多様性活動推進フォーラム、徳島県における侵略的外来生物の現状と対策、2024年11月6日、徳島県立21世紀館イベントホール、80名

## 上月 康則

- (1) 尼崎運河環境学習、尼崎運河、尼崎運河〇〇クラブ、2024 年 7 月 20 日、一般市民 15 名
- (2) サマースクール、小松島沖洲港、徳島県、2024 年 7 月 28 日、一般市民 15 名
- (3) 海浜での夜の昆虫観察会、沖洲海浜、徳島県、2024 年 9 月 11 日、一般市民 35 名
- (4) 上月康則、山中亮一、尼崎ナントキャナル、尼崎市、兵庫県、2024 年 10 月 5 日、一般市民 120 名
- (5) ロマンチックスター、勝浦川をきれいにする会、2024 年 11 月 2 日、一般市民 30 名
- (6) 20 年の活動報告会、勝浦川をきれいにする会、2024 年 11 月 3 日、一般市民 30 名

## 河口 洋一

- (1) とくしま大学環境防災 Café、「船舶レーダーをつかった飛翔動物調査」、2024 年 8 月 22 日、オンライン、25 名

## 渡辺 公次郎

- (1) データからみたこれからの四国の地域づくり、第 44 回地域産学官と技術士との合同セミナー「これからの 30 年・その先に～持続可能な四国の実現に向けて～」、日本技術士会、2024 年 10 月 12 日、ザ・グランドパレス徳島、参加者数 104 名
- (2) オープンデータを活用した防災まちづくりに関する研究、地理空間情報の活用に関する徳島地域連携協議会、国土地理院、2024 年 10 月 18 日、オンライン開催、参加者数 31 名
- (3) 地理空間データを活用したまちづくり、令和 6 年度大学・高専との技術開発懇談会（徳島）、国土交通省四国地方整備局、2024 年 12 月 11 日、徳島大学常三島キャンパス、参加者数 54 名
- (4) とくしま大学環境防災 Café、「色々な視点から考えるこれからの中心市街地」、2025 年 1 月 23 日、オンライン配信、54 名

## 中西 敬

- (1) 第 8 回兵庫運河みんなで大調査、企画・運営、2024 年 5 月 11 日、参加者 200 名
- (2) BERG ブルーカーボン勉強会 in 神戸「兵庫運河での好循環環境活動成立の要因」（主催：ジャパンブルーエコノミー技術研究組合(JBE)）、企画・講演、2024 年 6 月 24 日、参加者 70 名
- (3) 兵庫教育大学教員研修「知っておきたい！港湾の役割－物流、利用、環境、防災－」（主催：兵庫教育大学・土木学会関西支部）、講師、2024 年 8 月 7 日、参加教員 20 名
- (4) 和歌山海の会議「海の環境問題から考える持続可能な社会と環境ビジネス」（主催：和歌山高専・（公財）わかやま産業振興財団）、講師、2024 年 9 月 20 日、参加者 24 名
- (5) 地域課題解決に取り組む高校生サミット～兵庫から日本を考える～第 14 回瀬戸内海の環境を考える高校生フォーラム(主催：兵庫県立尼崎小田高校)、総評、2024 年 11 月 17 日、参加高校生 12 名
- (6) 大阪 Bay School（国土交通省近畿地方整備局）、テキスト作成・講師、2024 年 11 月 24 日、参加者 45 名
- (7) 高度資源循環・デジタル化推進協議令和会 6 年度 CARD 総会「海と陸の循環系から考えるネイチャーポジティブの可能性～海藻・サンゴ再生の取組みを例に」、講演、2024 年 12 月 2 日
- (8) とくしま大学環境防災 café「海から考える持続可能な社会」、2024 年 12 月 19 日、オンライン参加者 37 人

- (9) ボストン日本女性の会 2025 第 1 回ミーティング「海から考える私たちの暮らし」、ボストン日本女性の会、講演、2025 年 1 月 26 日、参加者 24 名
- (10) 酒田遊佐若手漁業者勉強会「洋上風力発電を活用した持続可能な水産業について」、2025 年 1 月 28 日、講演、参加者 15 名
- (11) 大阪海さくら 13 周年ライブ「海の環境問題は私たちの暮らしを写しだす鏡」 in 梅田バナナホール（主催：NPO 大阪海さくら）、講演、2025 年 2 月 2 日、参加者 50 名
- (12) 兵庫津の未来を探るシンポジウム「兵庫運河のおいたち、今と未来」（主催：（一社）よみがえる兵庫津連絡協議会・兵庫漁業協同組合）、基調講演・パネルディスカッションコーディネーター、2025 年 2 月 9 日、参加者約 150 名
- (13) 海から考えるから持続可能な社会と会社、企業研修、2025 年 2 月 14 日、参加者 4 名
- (14) ブルーカーボン生態系とブルークレジット、職員研修、主催：熊本県長洲町、2025 年 2 月 14 日、受講者 8 名
- (15) 海の環境の話し「さあ海の科学者になろう」主催：座間味村立阿嘉小中学校、特別授業、2025 年 2 月 26 日、生徒 13 名・教員 8 名
- (16) ブルーカーボン基礎講座「海藻：磯焼けと藻場造成」主催：Blue Carbon Community Business 研究会、2025 年 2 月 17 日、WEB 聴講 25 名
- (17) 第 21 回大阪湾フォーラム「チリモン ツモって 20 年」、開会挨拶・閉会のまとめ、主催：大阪湾フォーラム 2025 実行委員会（大阪湾見守りネット・大阪湾再生推進会議・大阪湾環境保全協議会・国土交通省近畿地方整備局神戸港湾空港技術調査事務所・（一財）環境事業協会）、2025 年 3 月 8 日、会場・WEB 約 150 名
- (18) 協同組合理人養成講座「ブルーカーボンと水産業」主催：兵庫県漁業協同組合連合会、2025 年 3 月 18 日、会場・WEB36 名

## 古川 恵太

- (1) 国連大学陸域・海域の社会生態生産コース、沿岸域総合管理／里海の考え方による海洋沿岸域生態系の賢い利用、2024 年 4 月 8 日、国連大学、国連大学高等科学研究所、各国から派遣されたコース受講者、10 名程度
- (2) メリーランド大学沿岸環境研究センター特別講義、Integrated Coastal Management Implementation at Tokyo Bay and PEMSEA、2024 年 4 月 12 日、オンライン、コース履修者 20 名
- (3) 100 年後の安心のための TOKYO 強靱化世界会議、東京湾の生態系と自然環境、2024 年 5 月 8 日、TOKYO 強靱化世界会議実行委員会・イタリア文化会館、市民・研究者・行政関係者、300 名程度
- (4) みなと総合研究財団 Web 講座海域環境コースにおいて合意形成に関する講義を実施、2024 年 6 月 20 日、オンライン配信、80 名聴講
- (5) 名古屋大学沿岸海象力学の特別授業、2024 年 7 月 3 日、名古屋大学土木工学科、20 名聴講
- (6) 運河の環境・生物に関する出前授業、2024 年 7 月 3 日、東京都中央区立豊海小学校、4 年生対象 120 人
- (7) とくしま大学環境防災 Café、「マングローブ林の生き残り戦略（気候変動による海面上昇）」、2024 年 8 月 22 日、オンライン、25 名
- (8) 品川区立環境学習交流施設エコルとごし「海の教室」、2024 年 9 月 22 日、12 月 15 日、2025 年 3

月 8 日

- (9) メリーランド大学沿岸環境研究センター特別講義、Wise-use of Coastal ecosystem with ICM/Satoumi-Satoyama concept、2025 年 2 月 5 日、オンライン、コース履修者 20 名
- (10) 国連研修研究研究所 (UNITAR) 開かれたインド太平洋地域における人の安全保障に関するリーダー育成コース、2025 年 2 月 10 日～21 日 (2 月 10 日に参加者対象の講義、2 月 21 日に一般公開イベントでの基調講演)、研修生 50 名
- (11) 防災 Café、「マングローブ林の防災機能 (Eco-DRR の視点から)」、2025 年 2 月 21 日 17:45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (12) 東アジア海域環境管理パートナーシップ研修機関ネットワーク (PNLC)・ブラファ大学共催のブルーカーボンに関する研修会における講師・ファシリテーター、2025 年 3 月 26～29 日、参加者 50 名

#### 小串 重治

- (1) 第 11 回勝浦川流域フィールド講座、「里地・里山の過去・現在・未来」、徳島県・とくしま生物多様性センター・NPO 徳島保全生物学会・生物多様性とくしま会議、2024 年 6 月 30 日、一般、15 名
- (2) 藤前干潟自然体験ツアー、講演：「海岸漂着物から学ぶ資源循環社会づくり」、愛知県環境局資源循環推進課、2024 年 9 月 21 日、一般 (親子参加)、40 人
- (3) 蒲郡市立蒲郡北小学校 総合的な学習・フィールド講座、講演：「海岸漂着物から学ぶ資源循環社会づくり」、愛知県環境局資源循環推進課、2024 年 10 月 18 日、児童、24 名
- (4) 緑のデザイン (徳島大学理工学部社会基盤デザインコース 3 年生対象講義)、講演：「ネイチャー・ポジティブ経済への移行＜企業の生物多様性保全活動最前線＞」、2024 年 11 月 15 日、50 人
- (5) 第 4 回徳島カーボンオフセット推進協議会セミナー、講演：「新展開のご提案 ネイチャー・ポジティブの風：豊かな自然資本を有する徳島のポテンシャルを見直そう」、2024 年 11 月 15 日、一般、20 名
- (6) 第 19 回千年の森セミナー、講演：「広葉樹林の価値・30/30 ネイチャー・ポジティブのトレンドについて学ぶ」、(一社) かみかつ里山倶楽部、2025 年 1 月 29 日、一般、20 人
- (7) 地域環境リーダー研修会、講演：「SDGs/カーボンニュートラル/生物多様性～3つのキーワードから環境保全の最前線を再考する」、愛知県東三河総局環境保全課、2025 年 2 月 1 日、地域環境リーダー、14 人
- (8) 岡崎市立秦梨小学校 総合的な学習・フィールド講座、講演：「海岸漂着物から学ぶ資源循環社会づくり」、愛知県環境局資源循環推進課、2025 年 2 月 6 日、児童、24 名

#### 飯山 直樹

- (1) 小松島市南部土地改良区坂野地区農地・水・環境保全会、生き物調査講師 (徳島県小松島市)、2024 年 6 月 9 日、一般、49 名
- (2) かみかつユネスコ MAB (Br) 勉強会講師、高丸山の保全活動、2024 年 12 月 17 日、一般、25 名 (オンライン)

## 大谷 壮介

- (1) 令和6年度「令和の里海づくり」モデル事業現場講師、大阪府・一般財団法人環境事業協会、2024年6月20日、9月14日、10月20日
- (2) おおさか ATC グリーンエコプラザビジネス交流会、第237回水・土壌汚染研究部会、水・土壌汚染研究部会セミナー（第125回）、大阪湾の水環境-講演:大阪湾沿岸部の近年の評価と沿岸部が有する機能評価、2024年9月10日
- (3) 大阪ベ이스クール講師、国土交通省近畿地方整備局・一般財団法人みなと総合研究財団、2024年11月24日

## 坂本 真理子

- (1) 阿南市富岡東中学校、SDGs 講座講師（徳島県環境アドバイザーとして）2024年5月23日、40名
- (2) 鳴門教育大学付属中学校、SDGs 講座講師（徳島県環境アドバイザーとして）2024年6月10日、100名
- (3) 鳴門教育大学付属中学校、SDGs 講座講師（徳島県環境アドバイザーとして）2024年11月27日、100名

## <危機管理研究部門>

### 小川 宏樹

- (1) 徳島大学防災リーダー養成講座、「オリエンテーション/地震・津波への備え・耐震診断と補強」、2024年4月10日、徳島大学教養教育5号館、109名
- (2) 防災 Café、「改めて考える、木造住宅の耐震化」、2024年4月26日17:45分から約10分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (3) 徳島大学環境防災研究センター設立20周年記念シンポジウム、危機管理研究部門の活動について、主催：徳島大学環境防災研究センター、会場：徳島大学けやきホール、2024年6月8日
- (4) R6年度橋本会場・橋本市空き家セミナー・相談会、空き家相談センターわかやま空き家セミナー、和歌山県橋本市、10名、2024年8月14日
- (5) 小松島学童保育クラブ防災士出前講座、台風・地震に備えよう、小松島学童保育クラブ、29名、2024年8月26日
- (6) R6年度東京会場・橋本市空き家セミナー・相談会、空き家相談センターわかやま空き家セミナー、和歌山県橋本市、20名、2024年9月21日
- (7) 小松島中学校防災教育講演会、南海トラフ地震への備えとしての防災力の向上、小松島中学校防災教育講演会、160名、2024年10月23日
- (8) 令和6年度東牟婁地域空き家バンクコーディネーター育成研修会（第1回）、空き家バンクの機能と普及に向けた評価について、和歌山県地域振興課、16名、2024年11月20日
- (9) 令和6年度東牟婁地域空き家バンクコーディネーター育成研修会（第2回）、空き家相談体制の構築、和歌山県地域振興課、18名、2024年12月18日
- (10) 令和6年度東牟婁地域空き家バンクコーディネーター育成研修会（第3回）、空き家バンク登録支援演習、和歌山県地域振興課、18名、2025年1月22日
- (11) 令和6年度大阪会場・橋本市空き家セミナー・相談会、移住の”あれこれ”「空き家」と「地域おこし」、和歌山県橋本市、シティプラザ大阪、2025年2月7日
- (12) 令和6年度東牟婁地域空き家バンク登録支援セミナー、今から始める実家の空き家の対策 ～事

前準備と空き家バンクのしくみ～、和歌山県地域振興課、18名、2025年2月22日

## 上月 康則

- (1) 徳島大学防災リーダー養成講座、「ライフライン・交通インフラの確保」、2024年4月17日、徳島大学教養教育5号館、109名
- (2) 石川県被災高齢者等把握事業で徳島での被災者支援・DCM に活かせることおよび課題、2024年4月27日、被災者支援団体、20名
- (3) 南海トラフ巨大地震への備え、2024年4月29日、一般市民、30名
- (4) 防災Café、「最近の自然災害、防災の話題1」、2024年5月17日17:45から約10分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (5) 令和6年能登半島地震と南海トラフへの備え、2024年5月31日、防災対策議員連盟、15名
- (6) 土木学会海洋開発シンポジウム企画討論会、南海トラフ巨大地震とその対策、2024年5月31日、一般市民、80名
- (7) 令和6年能登半島地震～現地に赴いた研究者の立場から～、徳島県測量設計業協会技術講習会、2024年7月23日、測量士、100名
- (8) 避難経路のブロック塀対策～ブロック塀の防災学習と最新の点検技術～、全国防災関係人口ミーティング、2024年7月29日、一般市民、120名
- (9) 南海トラフ巨大地震による地域消滅を防ぐためのデータチャレンジ、Code for Tokushima、2024年8月7日、一般市民、35名
- (10) 四国防災八十八話防災学習～徳島編～、2024年8月26日、沖洲学童児童、40名
- (11) 徳島県職員等講習会、「地震・津波への備え」、2024年9月3日、徳島大学創成学習スタジオ、208名
- (12) 四国防災八十八話防災学習～愛媛編～、2024年9月22日、宇和島防災BOX、一般市民、90名
- (13) 南海トラフの被害想定について、2024年9月28日、美土利会、会員、30名
- (14) 令和6年能登半島地震・奥能登での調査報告会、2024年10月30日、徳島県、一般市民、80名
- (15) トップリーダーセミナー、2024年11月13日、富岡西高校、高校生、40名
- (16) 北海道技術士会研修会、2024年11月14日、徳島大学、北海道技術士会、会員、20名
- (17) 徳島県防災エキスパート研修会、徳島県防災エキスパート、2024年11月15日、県職員OB、40名
- (18) アーバンデザインコンテスト、ワークショップ、2024年11月21日、Code for Tokushima、一般市民、25名
- (19) 災害タイムラインの学習～台風・高潮～、2024年11月27日、小松島西高校、高校生、35名
- (20) 上板町防災フェスタ、四国防災八十八話マップの普及啓発、2024年11月30日、上板町、ファミリースポーツ公園、100名
- (21) 三好市防災訓練、四国防災八十八話マップの普及啓発、2024年12月1日、三好市、一般市民、100名
- (22) 防災Café、「最近の自然災害、防災の話題2」、2024年12月20日17:45から約10分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (23) 令和6年度鳴門市防災士養成講座、「地震・津波への備え」、鳴門市役所、2024年12月22日、71名
- (24) 災害ケースマネジメント、ワークショップ、2025年1月9日、美馬市役所、市職員、60名
- (25) 新みらい徳島講座、徳島県立総合大学校、2025年1月11日、80名

- (26) 徳島県災害図上訓練、2024 年 1 月 14・15 日、徳島県、60 名
- (27) 一般社団法人イーストとくしま観光推進機構、防災まちガイド養成講座、2025 年 1 月 15 日、一般市民、20 名
- (28) 令和 6 年能登半島地震と南海トラフ巨大地震、2025 年 1 月 31 日、徳島市危機管理部、県職員、15 名
- (29) 四国防災八十八話カルタづくり、四国防災八十八話カルタ大会 in 徳島～四国の災害教訓を伝承～、2025 年 2 月 1 日、徳島大学および徳島市内の伝承場所、四国防災八十八話・普及啓発研究会、中高校生等、45 名
- (30) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座追加）、「地震・津波への備え」、徳島大学創成学習スタジオ、2025 年 2 月 15 日、178 名
- (31) 一般社団法人イーストとくしま観光推進機構、防災まちガイド養成講座、2025 年 2 月 26 日、一般市民、10 名
- (32) 防災 Café、「最近の自然災害、防災の話題 3」、2025 年 3 月 14 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (33) 防災夜市、2025 年 3 月 18 日、日和佐市、一般市民、50 名

#### **光原 弘幸**

- (1) 防災 Café、「生成 AI と防災訓練」、2025 年 2 月 28 日 17：45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (2) とくしま大学環境防災 Café、「生成 AI と防災訓練」、2025 年 3 月 19 日、徳島大学工業会館、25 名

#### **白山 敦子**

- (1) 徳島県職員等講習会、「地震・津波による災害」、徳島大学創成学習スタジオ、2024 年 9 月 4 日、180 名
- (2) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座）、「地震・津波による災害」、あわぎんホール、2024 年 10 月 1 日、160 名
- (3) とくしま大学環境防災 Café、「建築物の耐震基準と地震被害の関係」、2024 年 10 月 24 日、オンライン、48 名
- (4) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座追加）、「地震・津波による災害」、徳島大学創成学習スタジオ、2025 年 2 月 15 日、178 名

#### **湯浅 恭史**

- (1) とくしま大学環境防災 Café、「医療機関の BCP」、2024 年 4 月 25 日、オンライン、73 名
- (2) 徳島大学防災リーダー養成講座、「行政の災害対策と危機管理、企業・団体の事業継続」、2024 年 5 月 15 日、徳島大学教養教育 5 号館、109 名
- (3) 徳島県プラスチック工業会研修会、今の時代に求められる事業継続とは、2024 年 5 月 16 日、徳島県プラスチック工業会、10 名
- (4) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 5 月 29 日、中予地方局、70 名
- (5) 四国市町村職員対象防災・危機管理人材育成セミナー、市町村の地域防災計画等について・各種訓練と住民連携について、2024 年 5 月 30 日、四国官学連携防災・減災協議会、40 名

- (6) 徳島県医師会研修会、BCP 策定の運用の実際、2024 年 6 月 6 日、徳島県医師会、40 名
- (7) 高大連携事業、地域での防災活動について、2024 年 6 月 14 日、徳島県立池田高校辻校、40 名
- (8) 株式会社北岡組安全大会、地域を支える建設業 BCP の現状と課題、2024 年 6 月 25 日、徳島県立西部防災館、60 名
- (9) レジリエンスセミナー、事例からみる医療機関のレジリエンス、2024 年 7 月 24 日、一般社団法人レジリエンスジャパン推進機構、20 名
- (10) 愛媛自動車部品リサイクル協同組合研修会、事業継続力強化計画策定セミナー1、2024 年 8 月 7 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (11) 防災 Café、「令和 4 年台風 15 号における断水と透析医療機関の対応」、2024 年 8 月 23 日 17 : 45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (12) 愛媛自動車部品リサイクル協同組合研修会、事業継続力強化計画策定セミナー2、2024 年 8 月 28 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (13) 徳島県職員等講習会、「企業・団体の事業継続」、徳島大学創成学習スタジオ、2024 年 9 月 4 日、180 名
- (14) 愛媛自動車部品リサイクル協同組合研修会、事業継続力強化計画策定セミナー3、2024 年 9 月 6 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (15) 愛媛県紙パルプ工業会研修会、事業継続力強化計画策定セミナー1、2024 年 9 月 19 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (16) 愛媛自動車部品リサイクル協同組合研修会、事業継続計画策定セミナー1、2024 年 9 月 20 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (17) 社員研修会、今後のレジリエンスのあり方、2024 年 9 月 21 日、株式会社フジタ建設コンサルタント、60 名
- (18) 日本水道協会中国・四国研修会、令和 4 年台風 15 号における透析医療期間の対応から考える断水、2024 年 9 月 27 日、日本水道協会徳島県支部、80 名
- (19) 自然災害のリスクマネジメント講座、災害対応シミュレーション、2024 年 10 月 1 日、徳島県自治研修センター、30 名
- (20) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座）、「企業・団体の事業継続」、あわぎんホール、2024 年 10 月 2 日、160 名
- (21) 愛媛自動車部品リサイクル協同組合研修会、事業継続計画策定セミナー2、2024 年 10 月 11 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (22) 令和 6 年度社会福祉施設における BCP 研修会、BCP 訓練の推進、2024 年 10 月 15 日、徳島県社会福祉法人経営者協議会、60 名
- (23) 愛媛自動車部品リサイクル協同組合研修会、事業継続計画策定セミナー3、2024 年 10 月 25 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (24) 高大連携事業、地震・津波に備え、今私たちができること、2024 年 10 月 31 日、徳島県立小松島西高校、500 名
- (25) 愛媛県紙パルプ工業会研修会、事業継続力強化計画策定セミナー2、2024 年 11 月 6 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (26) 徳島県中小企業団体中央会、今から作ろう BCP 策定実践講座、2024 年 11 月 7 日、徳島商工会議

所会議室、10 名

- (27) 徳島県シルバー大学校徳島校、地域・家族から考える防災、2024 年 11 月 8 日、徳島県立総合福祉センター、20 名
- (28) テック情報株式会社、今必要な BCP の考え方、2024 年 11 月 13 日、テック情報株式会社会議室、60 名
- (29) 愛媛自動車部品リサイクル協同組合研修会、事業継続計画策定セミナー4、2024 年 11 月 15 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (30) 愛媛県紙パルプ工業会研修会、事業継続力強化計画策定セミナー3、2024 年 11 月 21 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (31) 全国生コン青年部協議会全国大会 in 徳島パネルディスカッション、生コンクリート業界として巨大災害を迎え撃つために、2024 年 11 月 22 日、200 名
- (32) 愛媛県紙パルプ工業会研修会、事業継続力強化計画策定セミナー4、2024 年 12 月 4 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (33) 徳島県中小企業団体中央会、今から作ろう BCP 策定実践講座、2024 年 12 月 5 日、ロイヤルガーデンホテル阿南、10 名
- (34) 徳島県社会福祉法人経営者協議会、BCP 訓練研修会、2024 年 12 月 10 日、40 名
- (35) 愛媛県紙パルプ工業会研修会、事業継続力強化計画策定セミナー5、2024 年 12 月 18 日、愛媛県中小企業団体中央会、10 名
- (36) 令和 6 年度鳴門市防災士養成講座、「企業・団体の事業継続」、鳴門市役所、2024 年 12 月 21 日、71 名
- (37) 徳島県企業支援課 BCP 推進セミナー、いま中小企業に必要な BCP の考え方、2024 年 1 月 27 日、徳島グランヴィリオホテル、70 名
- (38) 勝浦町、地域での防災について考える、2025 年 1 月 30 日、勝浦町役場、100 名
- (39) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座追加）、「企業・団体の事業継続」、徳島大学創成学習スタジオ、2025 年 2 月 16 日、178 名
- (40) 阿波病院、災害対応机上訓練、2025 年 3 月 15 日、阿波病院会議室、30 名

## 金井 純子

- (1) 徳島大学防災リーダー養成講座、「HUG 演習」、2024 年 5 月 22 日、徳島大学教養教育 5 号館、109 名
- (2) 令和 6 年度学校防災研修会、避難所運営について、2024 年 5 月 28 日、徳島県立総合教育センター、徳島県教育委員会主催、教員 280 名
- (3) 第 43 期徳島県シルバー大学校入学式、誰ひとり取り残さない「インクルーシブ防災」の実現に向けて、2024 年 6 月 4 日、あわぎんホール、公益財団法人とくしまあいランド推進協議会主催、一般市民 260 名
- (4) 防災 Café、「要配慮者の避難①」、2024 年 7 月 12 日 17:45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (5) 加茂谷地区防災士研修会、水害への備え&安心・安全な避難所づくり、2024 年 7 月 20 日、加茂谷公民館、加茂谷地区社会福祉協議会主催、地区住民 40 名
- (6) 市民防災研修会、能登半島地震より学ぶ大規模災害への備えと地域防災力の強化、2024 年 7 月 27 日、徳島市役所、徳島市主催、一般市民 150 名

- (7) 2024 親子 de 防災キャンプ in 防災公園、災害時のトイレの備え、2024 年 8 月 17 日、橘地区防災公園、橘町地域自主防災会主催、親子 15 名
- (8) 令和 6 年度防災士養成講座、避難所の設営と運営協力、2024 年 8 月 19 日、あわぎんホール、防災士研修センター主催、高校生等 87 名
- (9) 徳島県職員等講習会、「避難所の設置と運営協力」、徳島大学創成学習スタジオ、2024 年 9 月 4 日、180 名
- (10) 令和 6 年度能登半島地震を教訓にした広域連携支援に関する研修会、支援を受けるために必要なこと、2024 年 9 月 13 日、オンライン、徳島県社会福祉法人経営者協議会主催、施設職員 50 名
- (11) 令和 6 年度災害時発達障がい者サポート体制強化事業（防災勉強会）、みんなで防災アクション！、2024 年 9 月 18 日、発達障がい者総合支援センターハナミズキ多目的室、徳島県発達障がい者総合支援センターハナミズキ主催、みなと高等学校 3 年生 26 名
- (12) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座）、「避難所の設置と運営協力」、あわぎんホール、2024 年 10 月 2 日、160 名
- (13) 日本在宅医療連合学会第 6 回地域フォーラム四国、特別支援学校における災害対策について～強みを活し、地域の要配慮者のための支援拠点に！～、2024 年 10 月 13 日、レグザム、日本在宅医療連合学会主催、医療福祉関係者 100 名
- (14) 加茂名中学校人権学習、避難所における要配慮者支援と人権、2024 年 10 月 25 日、加茂名中学校体育館、加茂名中学校主催、中学 1 年生 167 名
- (15) 令和 6 年度第 2 回防災委員会・防災研修、アクションカード研修、2024 年 11 月 29 日、徳島県総合福祉センター、徳島県知的障害者福祉協議会主催、施設職員 20 名
- (16) 防災 Café、「要配慮者の避難②」、2024 年 12 月 13 日 17:45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (17) 令和 6 年度鳴門市防災士養成講座、「避難所の設置と運営協力」、鳴門市役所、2024 年 12 月 22 日、71 名
- (18) 第 3 回バリフリ BOX 無限大、誰ひとり取り残さない徳島を目指して～被災地支援の目を通して～、2025 年 1 月 1 日、徳島市生涯福祉センター、バリフリ BOX 実行委員会主催、一般市民 50 名
- (19) 徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座追加）、「避難所の設置と運営協力」、徳島大学創成学習スタジオ、2025 年 2 月 16 日、178 名
- (20) とくしま大学環境防災 Café、「要配慮者の避難」、2025 年 2 月 27 日、オンライン、60 名

## **松重 摩耶**

- (1) 防災 Café、「災害時のトイレ事情」、2024 年 4 月 19 日 17:45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (2) 四万十川総合水防演習、四国の災害伝承の普及啓発、2024 年 5 月 12 日、四万十川左岸河川敷、四国地方整備局、一般市民、200 名
- (3) ほっとの会、四国防災八十八話で徳島の災害・防災を学ぼう、2024 年 5 月 16 日、徳島大学常三島キャンパス学生会館 2 階多目的室 2、キャンパスライフ健康支援センター総合相談室、学生他、10 名
- (4) 松茂町防災フェスタ、四国防災八十八話マップの普及啓発、2024 年 6 月 1 日、マツシゲート、松茂町、一般市民、100 名

- (5) 四国防災八十八話カルタづくり、四国の災害伝承を学ぼう、2024 年 7 月 17 日、徳島県立中村高等学校、四国防災八十八話・普及啓発研究会、高校生、7 名
- (6) 四国防災八十八話カルタづくり、四国の災害伝承を学ぼう、2024 年 7 月 29 日、徳島市国府中学校、四国防災八十八話・普及啓発研究会、中学生、15 名
- (7) 四国防災八十八話カルタづくり、四国の災害伝承を学ぼう、2024 年 7 月 29 日、愛媛県立松山東高等学校、四国防災八十八話・普及啓発研究会、高校生、12 名
- (8) 四国防災八十八話カルタづくり、四国の災害伝承を学ぼう 2、2024 年 7 月 30 日、徳島市国府中学校、四国防災八十八話・普及啓発研究会、中学生、15 名
- (9) 徳島大学科学体験フェスティバル、電気や水道がつかえない！あなたは何を備え、どう対処する？、2024 年 8 月 3 日、理工学部共通講義棟、徳島大学理工学部、小 1 以上の子供、40 名
- (10) 徳島大学科学体験フェスティバル、電気や水道がつかえない！あなたは何を備え、どう対処する？、2024 年 8 月 4 日、理工学部共通講義棟、徳島大学理工学部、小 1 以上の子供、40 名
- (11) 四国防災八十八話カルタづくり、四国の災害伝承を学ぼう 2、2024 年 8 月 6 日、高知県立中村高等学校、四国防災八十八話・普及啓発研究会、高校生、8 名
- (12) 四国防災八十八話カルタづくり、四国の災害伝承を学ぼう 2、2024 年 8 月 20 日、愛媛県立松山東高等学校、四国防災八十八話・普及啓発研究会、高校生、12 名
- (13) 四国防災八十八話カルタづくり、四国の災害伝承を学ぼう 3、2024 年 9 月 7 日、徳島市国府中学校、四国防災八十八話・普及啓発研究会、中学生、15 名
- (14) 四国防災八十八話カルタづくり、四国の災害伝承を学ぼう、2024 年 9 月 23 日、香川県立高松桜井高等学校、四国防災八十八話・普及啓発研究会、高校生、12 名
- (15) ぼうさいこくたい in 熊本、四国防災八十八話マップの普及啓発、2024 年 10 月 19 日～20 日、熊本城ホール、内閣府、全国の防災関係者、400 名
- (16) 多家良・八多地区自主防災訓練、能登半島地震より学ぶ大規模災害への備え-災害用トイレと防災井戸の確保について-、2024 年 10 月 27 日、徳島市宮井小学校、多家良中央コミュニティセンター、一般市民、100 名
- (17) 上板町防災フェスタ、四国防災八十八話マップの普及啓発、上板町、2024 年 11 月 30 日、ファミリースポーツ公園、100 名
- (18) 三好市防災訓練、四国防災八十八話マップの普及啓発、三好市、2024 年 12 月 1 日、一般市民、100 名
- (19) 四国防災八十八話カルタづくり、四国の災害伝承を学ぼう、2024 年 12 月 3 日、香川県立高松桜井高等学校、四国防災八十八話・普及啓発研究会、高校生、12 名
- (20) 防災士のためのスキルアップ研修、災害に学ぶ、2024 年 12 月 7 日、徳島県立防災センター・講堂、徳島県防災人材育成センター、防災士資格者、30 名
- (21) 防災士のためのスキルアップ研修、備蓄品体験、2024 年 12 月 7 日、徳島県立防災センター・講堂、徳島県防災人材育成センター、防災士資格者、30 名
- (22) 美波町令和 6 年度防災教育プログラム高大整備現地見学ツアー、防災セミナー、2024 年 12 月 22 日、UR 都市機構うみがめラボ、美波町民、40 名
- (23) 徳島ボードゲームまつり、四国防災八十八話マップの普及啓発、2024 年 12 月 22 日、四国大学交流プラザ、BG kids トクシマ&徳島ゲームストリート有志、50 名

- (24) 防災まちガイド養成講座、徳島県の防災風土資源の紹介、2025 年 12 月 25 日、徳島市産業支援交流センター、一般社団法人イーストとくしま観光推進機構、一般市民、20 名
- (25) ママ防災士出動マチノワ防災の日、四国防災八十八話マップの普及啓発、2024 年 12 月 28 日、沖洲インドアパーク、徳島ママ防災士の会 Switch、一般市民、10 名
- (26) 阿南市防災出前講座、女性目線でみた令和 6 年能登半島地震における避難所と災害用トイレ、2025 年 1 月 16 日、富岡公民館 2 階、阿南市、一般市民、30 名
- (27) 日本技術士会四国本部セミナー、四国防災八十八話マップからみる徳島の災害伝承～東日本大震災と能登半島地震を踏まえて～、2025 年 1 月 18 日、阿波観光ホテル、日本技術士会四国本部、50 名
- (28) 四国防災八十八話カルタづくり、四国防災八十八話カルタ大会 in 愛媛～四国の災害教訓を伝承～、2025 年 1 月 25 日、愛媛県立松山東高等学校及び松山市内の伝承場所、四国防災八十八話・普及啓発研究会、高校生、16 名
- (29) 四国防災八十八話カルタづくり、四国防災八十八話カルタ大会 in 徳島～四国の災害教訓を伝承～、2025 年 2 月 1 日、徳島大学および徳島市内の伝承場所、四国防災八十八話・普及啓発研究会、中高校生等、45 名
- (30) 徳島市文化財保勝会研修会、四国防災八十八話マップによる災害伝承の取り組み、2025 年 2 月 18 日、徳島城博物館、徳島市教育委員会社会教育課、徳島市保勝会委員、30 名
- (31) 徳島県砂防ボランティア協会技術研修会、四国防災八十八話マップから見る徳島の災害伝承～東日本大震災と能登半島地震を踏まえて～、2025 年 2 月 19 日、沖洲マリントーナメント 1 階研修室、徳島県砂防ボランティア協会、30 名
- (32) 令和 6 年度常三島地区防災訓練、大規模災害時のトイレ環境整備について～令和 6 年能登半島地震の避難所事例からの教訓～、2 月 27 日、Teams によるオンライン、大学院社会産業理工学部、50 名
- (33) とくしま大学環境防災カフェ、地域防災での防災ゲームの活用、2025 年 3 月 19 日、25 名

## 中野 晋

- (1) ニタコンサルタント株式会社社内技術研究発表会、令和 6 年能登半島地震の教訓について、2024 年 4 月 12 日 13:00～14:30、ニタコンサルタント本社、ニタコンサルタント社員、130 名
- (2) 四国放送テレビ、フォーカスとくしま、豊後水道付近の地震について、2024 年 4 月 22 日 18:15 分頃から、コメント出演
- (3) 徳島大学環境防災 Café、能登半島地震の教訓を踏まえた南海トラフ地震への備え、2024 年 4 月 25 日 18:00～19:00、オンライン、環境防災研究センター、一般市民、70 名
- (4) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 5 月 10 日 11:20～12:20、愛媛県水産会館、愛媛県、愛媛県職員、118 名
- (5) 阿南医療センター 10 周年記念講演会、徳島を襲う南海トラフ地震に立ち向かう～県南部の被害予測と医療継続の課題～、2024 年 5 月 14 日 15:00～16:30、阿南医療センター、60 名
- (6) 自治労徳島県本部北部ブロック学習会、能登半島地震における保育施設の被害と保育再開について、2024 年 5 月 22 日 18:30～20:40、自治労プラザ、自治労徳島県本部保育部会、45 名
- (7) 徳島県知的障害関係職員研究集会、障がい者施設の大規模地震対策～東日本大震災、熊本地震、能登半島地震の事例から考える～、2024 年 5 月 29 日 13:30～15:00、徳島県総合福祉センター、

60 名

- (8) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 6 月 6 日 11:20~12:20、愛媛県中予地方局、愛媛県、愛媛県職員、100 名
- (9) 自治労徳島県本部西部ブロック学習会、能登半島地震における保育施設の被害と保育再開について、2024 年 6 月 7 日 18:30~20:40、吉野川市役所、自治労徳島県本部保育部会、45 名
- (10) 幼保施設防災指導、2024 年 6 月 13 日 9:30~12:10、認定こども園・成念（鳴門市）、16 名
- (11) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 6 月 20 日 11:20~12:20、愛媛県中予地方局、愛媛県、愛媛県職員、100 名
- (12) 那賀川町芳崎自主防災会防災研修、能登半島地震の教訓を活かした南海トラフ地震への備え方、2024 年 6 月 23 日 9:50~11:10、芳崎地区住民、26 名
- (13) 第 49 回海洋開発シンポジウム企画討論会、南海トラフ地震に向けた要配慮者利用施設の事業継続対策、2024 年 6 月 24 日 15:30~17:30、土木学会海洋開発委員会、80 名
- (14) 令和 6 年度学校防災 B C P 研修会、能登半島地震等から学ぶ「南海トラフ巨大地震に向けた教育機関の B C P について」、2024 年 6 月 28 日 14:30~15:30、オンライン、100 名
- (15) FM とくしま防災 Café、大雨災害への備え、2024 年 6 月 28 日、17:45~17:58
- (16) 北島町光風台自主防災会防災研修、能登半島地震の教訓を活かした南海トラフ地震への備え方、2024 年 6 月 30 日 10:00~11:30、光風台地区住民、35 名
- (17) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 7 月 2 日 11:20~12:20、愛媛県文教会館、愛媛県、教職員、90 名
- (18) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 7 月 5 日 11:20~12:20、愛媛県東予地方局、愛媛県、企業、団体職員、90 名
- (19) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 7 月 8 日 14:10~15:10、宇和島市総合福祉センター、愛媛県、企業、団体職員、93 名
- (20) 保育施設防災指導、施設周辺の災害環境と防災対策、2024 年 7 月 20 日 10:00~12:00、健祥会本部会議室、35 名
- (21) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 7 月 28 日 11:20~12:20、久万高原町民館、愛媛県、一般市民、70 名
- (22) 西日本高等学校土木教育研究会、南海トラフ地震における事前復興対策、2024 年 8 月 1 日 13:00~13:50、ホテルサンシャイン徳島
- (23) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 8 月 4 日 11:40~12:40、新居浜市消防防災センター、愛媛県、一般市民、72 名
- (24) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 8 月 8 日 11:40~12:40、テクノプラザ愛媛、愛媛県、一般市民、174 名
- (25) Nani-Show? FRIDAY!、南海トラフ地震臨時情報、2024 年 8 月 9 日 13:20~13:30、エフエム徳島、スタジオで解説
- (26) フォーカスとくしま、南海トラフ地震臨時情報、2024 年 8 月 13 日 18:25~18:35、四国放送テレビ、スタジオで解説
- (27) 学童保育防災学習、防災について楽しくまなびましょう、2024 年 8 月 19 日 10:00~12:00、桑野児童クラブ、21 名

- (28) 阿南高専公開講座「あなん防災地理部」、ワークショップ指導、2024年8月19日13:00～16:00、阿南高等専門学校建設化学棟、阿南高等専門学校、18名
- (29) 徳島県高校生防災士講座、地震と津波の災害、2024年8月22日14:35～15:35、あわぎんホール、徳島県教育委員会、中高生及び教員89名
- (30) 徳島県高校生防災士講座、地震・津波への備え、2024年8月22日15:45～16:45、あわぎんホール、徳島県教育委員会、中高生及び教員89名
- (31) 南国市防災士講座、地震と津波の災害、2024年8月22日10:40～11:40、南国市地域交流センターみあーれ、南国市、中学生60名
- (32) 南国市防災士講座、地震・津波への備え、2024年8月22日11:50～12:50、南国市地域交流センターみあーれ、南国市、中学生60名
- (33) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024年8月24日11:40～12:40、宇和島市役所、愛媛県、一般市民72名
- (34) フォーカスとくしま、小学生～高校生の防災公開講座について、2024年9月2日18:25～18:35、四国放送テレビ、スタジオで解説
- (35) フォーカスとくしま、南海トラフ地震臨時情報の1週間を振り返る、2024年9月9日18:25～18:35、四国放送テレビ、スタジオで解説
- (36) 防災Café、大地震時のライフライン被害に備える、2024年9月13日17:45～17:58、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (37) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024年9月15日11:20～12:20、大洲市役所、愛媛県、一般市民80名
- (38) 高松市防災士講座、地震と津波の災害、2024年9月28日16:00～17:00、サン・イレブン高松、高松市、一般市民88名
- (39) 高松市防災士講座、地震・津波への備え、2024年9月28日17:10～18:10、サン・イレブン高松、高松市、一般市民88名
- (40) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024年9月29日11:20～12:20、西条市商工会館本所、愛媛県、一般市民78名
- (41) 令和6年度「自然災害のリスクマネジメント講座」、地震・津波・豪雨被害と危機管理、2024年10月1日10:00～11:20、徳島県自治研修センター、自治体職員、34名
- (42) 令和6年度「自然災害のリスクマネジメント講座」、自治体のリスクマネジメントとBCP、2024年10月1日11:30～12:00、徳島県自治研修センター、自治体職員、34名
- (43) 湯浅 恭史・金井 純子・中野 晋：第1回社会福祉法人におけるBCP研修会、能登半島地震は県職員報告に対する講評など、2024年10月15日13:30～15:30、ZOOMを用いたオンライン、徳島県社会福祉法人経営者協議会、約50名
- (44) 防災Café、近年の台風災害を振り返る、2024年10月18日17:45～17:58、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (45) 防災士養成講座大阪市会場、地震・津波への備え、2024年10月19日14:50～15:50、シキボウホール、防災士研修センター、一般市民105名
- (46) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024年10月20日11:20～12:20、松前町総合文化ホール、愛媛県、一般市民95名

- (47) 令和 6 年度公立保育所・公立認定こども園セミナー、南海トラフ地震への備え～園児を地震・津波から守るために～、あわぎんホール、2024 年 10 月 22 日 13:00～15:30、徳島県保育事業連合会、保育士 44 名
- (48) 防災士養成講座、地震・津波への備え、2024 年 11 月 8 日 11:50～12:50、株式会社フジ松山事務所第 3 ビル、防災士研修センター、株式会社フジ社員約 50 名
- (49) 徳島大学防災出前講座、令和 6 年能登半島地震の教訓を活かした南海トラフ地震対策、2024 年 11 月 19 日 18:00～19:30、小松島市役所、約 50 名
- (50) 徳島大学防災出前講座、令和 6 年能登半島地震の教訓を活かした南海トラフ地震対策、2024 年 11 月 23 日 9:10～10:10、美馬市立穴吹小学校、約 50 名
- (51) 徳島大学防災出前講座、令和 6 年能登半島地震の教訓を活かした南海トラフ地震対策、東みよし町役場、2024 年 11 月 29 日 18:30～19:30、約 70 名
- (52) 三好防災シンポジウム 2024、パネルディスカッション「災害を通して私が気づいたこと」、2024 年 12 月 1 日 14:40～15:50、池田総合体育館、三好市、一般市民 100 名
- (53) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 12 月 5 日 11:20～12:20、愛媛県中予地方局松山庁舎、愛媛県、一般市民 160 名
- (54) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2024 年 12 月 8 日 11:20～12:20、今治市総合福祉センター、愛媛県、一般市民 160 名
- (55) 湯浅 恭史・金井 純子・中野 晋: 第 2 回社会福祉法人における BCP 研修会、BCP 訓練報告と講評、2024 年 12 月 10 日 13:30～15:30、ZOOM を用いたオンライン、徳島県社会福祉法人経営者協議会、約 50 名
- (56) 小松島市・勝浦町保育所職員研修、南海トラフ地震に備える、2024 年 12 月 15 日 10:00～12:00、小松島市総合福祉センター、小松島市・勝浦町保育所協議会、保育所職員 40 名
- (57) 徳島大学防災出前講座、令和 6 年能登半島地震の教訓を活かした南海トラフ地震対策、北島町役場、2024 年 12 月 17 日 18:00～19:00、約 60 名
- (58) 中野 晋・平田 順子、放課後児童クラブ防災学習、地震について学習しよう、鳴門市大津西児童クラブ、2025 年 1 月 7 日 9:30～12:00、24 名
- (59) ウェークアップ、南海トラフ地震孤立対策訓練、2025 年 1 月 13 日 10:00～15:00、海陽町・東洋町の訓練会場で解説、読売放送、2025 年 1 月 18 日放送
- (60) 防災士養成講座、地震・津波への備え、2025 年 1 月 15 日 17:10～18:10、株式会社フジ松山事務所第 3 ビル、防災士研修センター、株式会社フジ社員約 50 名
- (61) フォーカスとくしま、阪神・淡路大震災から 30 年、2025 年 1 月 17 日 18:25～18:35、四国放送テレビ、スタジオで解説
- (62) 放課後児童クラブ防災指導、2025 年 1 月 23 日 10:00～11:00、鳴門黒崎児童クラブ、27 名
- (63) 徳島大学防災出前講座、令和 6 年能登半島地震の教訓を活かした南海トラフ地震対策、上板町役場、2025 年 1 月 31 日 19:00～20:30、約 40 名
- (64) 愛媛県防災士養成講座、企業・団体の事業継続、2025 年 2 月 2 日 11:20～12:20、愛媛県中予地方局松山庁舎、愛媛県、一般市民 150 名
- (65) 城南台第 1 町内会防災セミナー、能登半島地震から学ぶ、2025 年 2 月 2 日 18:30～19:00、城南台第 1 町内会、23 名

- (66) 徳島大学防災出前講座、令和 6 年能登半島地震の教訓を活かした南海トラフ地震対策、吉野川市役所、2025 年 2 月 4 日 14 : 00～15 : 00、約 50 名
- (67) 徳島大学防災出前講座、令和 6 年能登半島地震の教訓を活かした南海トラフ地震対策、上板町役場、2025 年 2 月 6 日 10 : 00～11 : 00、約 40 名
- (68) 徳島大学防災出前講座、令和 6 年能登半島地震の教訓を活かした南海トラフ地震対策、上板町役場、2025 年 2 月 6 日 13 : 30～14 : 30、約 40 名
- (69) 徳島大学防災出前講座、令和 6 年能登半島地震の教訓を活かした南海トラフ地震対策、海陽町役場海南庁舎、2025 年 2 月 7 日 19 : 00～20 : 30、約 50 名
- (70) とくしま事前復興シンポジウム、徳島県事前復興ガイドラインについて、阿南高等工業専門学校、2025 年 2 月 15 日 13 : 00～17 : 00、約 130 名
- (71) 防災士養成講座、地震・津波への備え、2025 年 2 月 22 日 11 : 50～12 : 50、エミフル MASAKI（愛媛県松前町）、防災士研修センター、(株)フジ社員約 50 名
- (72) 防災士養成講座、地震・津波への備え、2025 年 2 月 28 日 17 : 10～18 : 10、シキボウホール（大阪市）、防災士研修センター、約 100 名
- (73) 事前復興シンポジウム（令和 6 年度防災ラジオドラマシナリオコンテスト表彰式）、審査員トークショー「ラジオで考える防災」、2025 年 3 月 8 日 13 : 00～16 : 00、徳島市ふれあい健康館、約 100 名
- (74) 南海トラフ地震への備え、阿南市那賀川町自主防災組織リーダー研修会、2025 年 3 月 9 日 9 : 10～10 : 10、那賀川町社会福祉会館、阿南市那賀川町自主防災組織協議会、60 名
- (75) 令和 6 年度福祉避難所研修会、グループワークアドバイザー、2025 年 3 月 14 日 13 : 00～16 : 00、徳島県教育会館、徳島県社会福祉協議会、65 名
- (76) 南海トラフ地震と備え方のポイント、一般社団法人徳島県公認心理師・臨床心理士協会設立記念シンポジウム、2025 年 3 月 16 日 13 : 30～16 : 00、徳島大学藤井節郎記念ホール、一般社団法人徳島県公認心理師・臨床心理士協会、100 名
- (77) 巨大地震警戒発表時の事業継続対策、南海トラフ地震臨時情報に関する調査報告会「巨大地震注意発表時に沿岸部の医療・福祉関連施設はどう行動したか」、2025 年 3 月 17 日 13 : 30～15 : 15、オンライン、環境防災研究センター、150 名
- (78) 防災士養成講座、地震・津波への備え、2025 年 3 月 28 日 13 : 50～14 : 50、ニッポン高度紙工業株式会社（高知市）、防災士研修センター、約 100 名

## 島 一樹

- (1) 防災 Café、「被災地のニーズの変化」、2024 年 5 月 10 日 17 : 45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (2) 徳島大学防災リーダー養成講座、「災害ボランティア活動」、2024 年 7 月 24 日、徳島大学教養教育 5 号館、109 名
- (3) 防災 Café、「不確実について考える」、2024 年 8 月 16 日 17 : 45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (4) 防災 Café、「共創による復興」、2025 年 1 月 17 日 17 : 45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内

## 宇野 宏司

- (1) 神戸高专出前授業「雨水を貯めて水害を防ぐ」、2024 年 7 月、神戸市立松尾小学校
- (2) 神戸高专出前授業「あそんで学ぼう防災クイズ」、2024 年 7 月、神戸市立多聞の丘小学校
- (3) 神戸高专出前授業「あそんで学ぼう防災クイズ」、2024 年 7 月、神戸市立乙木小学校
- (4) 親子でサイエンスを学ぶワークショップ「クイズと実験で学ぶ 海の環境」、2024 年 8 月神戸まちづくり会館
- (5) 神戸高专出前授業「あそんで学ぼう防災クイズ」、2024 年 9 月、神戸市立蓮池小学校
- (6) 神戸高专出前授業「川と人々の暮らし」、2024 年 10 月、神戸市立有野小学校
- (7) 神戸高专出前授業「水害のはなし」、2024 年 11 月、神戸市立大沢中学校
- (8) 神戸高专出前授業「風水害を知る」、2024 年 11 月、神戸市立多聞の丘小学校
- (9) 神戸高专出前授業「雨水を貯めて水害を防ぐ」、2024 年 11 月、神戸市立山の手小学校
- (10) 神戸高专出前授業「あそんで学ぼう防災クイズ」、2024 年 11 月、神戸市立池田小学校
- (11) 国土交通省神戸港湾局「大阪ベイスクール」、2024 年 11 月、神戸港
- (12) とくしま大学環境防災 Café、「まちなみ×防災：共存をはかる」、2025 年 1 月 23 日、オンライン、54 名
- (13) 神戸高专出前授業「あそんで学ぼう防災クイズ」、2025 年 1 月、神戸市立北五葉小学校
- (14) 神戸高专出前授業「あそんで学ぼう防災クイズ」、2025 年 1 月、神戸市立高倉台小学校
- (15) 神戸高专出前授業「あそんで学ぼう防災クイズ」、2025 年 1 月、神戸市立北山小学校
- (16) 神戸高专出前授業「あそんで学ぼう防災クイズ」、2025 年 1 月、神戸市立箕谷小学校
- (17) 神戸高专出前授業「あそんで学ぼう防災クイズ」、2025 年 1 月、神戸市立有瀬小学校
- (18) 神戸高专出前授業「あそんで学ぼう防災クイズ」、2025 年 1 月、神戸市立井吹東小学校
- (19) こどもサイエンスひろば「飛ぶかがく」、2025 年 1 月、たつの市児童科学技術館
- (20) 近畿科学教育研究協議会「飛ばしてあそぼう紙工作」、2025 年 2 月、奈良教育大学附属小学校
- (21) 神戸高专出前授業「雨水を貯めて水害を防ぐ」、2025 年 2 月、神戸市立甲緑小学校

## 坂東 淳

- (1) 防災 Café、「災害トイレ対策」、2024 年 7 月 19 日 17:45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (2) 防災 Café、「災害時の通信確保」、2024 年 9 月 27 日 17:45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内
- (3) とくしま大学環境防災 Café、「災害トイレ対策 or 避難所運営における課題」、2024 年 10 月 24 日、オンライン、48 名
- (4) 四国防災・危機管理プログラム、「行政における災害対応体制と情報共有戦略」、2024 年 10 月 30 日、Web 配信、30 名
- (5) 令和 6 年度鳴門市防災士養成講座、「行政の災害対策と危機管理」、鳴門市役所、2024 年 12 月 21 日、71 名
- (6) 防災 Café、「まちおこしから防災を考える」、2025 年 1 月 10 日 17:45 から約 10 分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内

### 徳永 雅彦

- (1) 徳島県建設業協会鳴門支部記念講演会、令和6年能登半島地震の被害報告、2024年4月26日10:00～10:50、徳島県建設業協会鳴門支部会議室、27名
- (2) とくしま大学環境防災Café、「徳島県の治水対策」、2024年5月23日、オンライン、45名
- (3) 令和6年青年部特別研修、令和6年能登半島地震の被害状況と徳島県の対応について、2024年7月12日15:00～16:00時、徳島県建設センター7階 鶴の間、主催:徳島県建設業協会青年部、会員企業等、50名
- (4) 徳島県職員等講習会、「行政の災害対策と危機管理」、徳島大学創成学習スタジオ、2024年9月3日、180名
- (5) 徳島県シルバー大学校大学院、水害に備える、2024年11月6日13:00～15:00、徳島県防災センター1階視聴覚室、公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会・徳島県シルバー大学校大学院事務局、生徒14名

### 三上 卓

- (1) 「沿岸域工学」、徳島大学理工学部、2024年10月10日、社会基盤デザインコース3年次、50名
- (2) 四国防災危機管理プログラム「危機管理実習（災害弱者ペルソナ演習）」、徳島大学フューチャーセンターA.BA、2024年11月9日、21名
- (3) とくしま大学環境防災Café、「人間中心設計の観点を取り入れた防災啓発」、2024年11月28日、オンライン、53名

### 西村 実穂

- (1) 防災Café、「幼保施設の防災対策」、2024年8月9日17:45から約10分間、エフエム徳島ラジオ番組「T-Joint WEEKEND」内

## 4. 3 支援・協働（支援・協働の対象、実施日、実施場所、依頼機関 など）

### <防災研究部門>

#### 蔣 景彩

- (1) 牟岐町役場の高台移転における新庁舎建設場所の土砂災害防止法のイエローゾーン対策への助言、2024年6月24日14:00～15:00、牟岐町役場
- (2) 徳島市一般廃棄物中間処理施設建設予定地の地盤リスク（液状化など）について助言、2024年7月19日13:00～14:30、徳島市役所
- (3) 主要地方道阿南勝浦線（隈江工区）法面の地すべり対策工法について助言、2024年7月19日15:30～16:30、徳島県県土整備部道路整備課
- (4) 徳島県盛土などに関する第2回有識者検討会、徳島県における宅地造成等工事規制区域および特定盛土等規制区域の指定事項について助言、2024年10月24日13:30～14:40、徳島県県土整備部都市計画課
- (5) 徳島市一般廃棄物中間処理施設建設予定地の地盤リスク（液状化など）と対策検討について助言、2024年10月29日10:00～11:10、徳島市役所

- (6) 国道 195 号那賀郡那賀町朴野斜面崩壊現地検討会、崩壊の原因究明と今後の対策検討について助言、2024 年 11 月 19 日 9:30～16:00、那賀町朴野（崩壊現場）、徳島県南部県民局那賀庁舎

## 西山 賢一

- (1) 徳島県盛土等に関する検討説明会、2024 年 10 月 23 日、徳島大学、徳島県県土整備部
- (2) 三好市井川地区防災まち歩き事前準備会、2024 年 11 月 1 日及び 11 月 8 日、徳島県三好市井川地区、徳島県三好市役所
- (3) 徳島県那賀町日浦災害現地検討会、2024 年 11 月 19 日、徳島県那賀町日浦、徳島県県土整備部
- (4) 三好市井内地区防災まち歩き、案内者、三好市井川町井内、2024 年 12 月 15 日、三好市
- (5) 三好市井内地区防災まち歩きワークショップ支援、2025 年 2 月 2 日、三好市井内地区、三好市役所

## ＜環境研究部門＞

### 鎌田 磨人

- (1) 徳島県における生物多様性の主流化支援：「生物多様性とくしま会議」の共同代表として会の運営を支援（毎月第 2 水曜日、定例会を開催）
- (2) 徳島県における生物多様性の主流化支援：「とくしま生物多様性活動認証機構」の機構長、団体会員として運営支援
- (3) 徳島県における生物多様性の主流化支援：「とくしま SDGs 未来会議」の理事として運営支援

## 山中 亮一

- (1) 尼崎運河オープンチャネルデイ：運営主体として支援（毎月第 4 日曜日）

日時・参加者：2024 年 4 月 28 日 9:00～16:00、参加者 20 名  
2024 年 5 月 26 日 9:00～16:00、参加者 22 名  
2024 年 6 月 23 日 9:00～16:00、参加者約 17 名  
2024 年 7 月 28 日 9:00～16:00、参加者 28 名  
2024 年 8 月 25 日 9:00～16:00、参加者約 25 名  
2024 年 9 月 22 日 9:00～16:00、参加者 15 名  
2024 年 10 月 27 日 9:00～16:00、参加者 22 名  
2024 年 11 月 24 日 9:00～16:00、参加者 38 名  
2024 年 12 月 22 日 9:00～16:00、参加者 26 名  
2025 年 1 月 26 日 9:00～16:00、参加者 27 名  
2025 年 2 月 23 日 9:00～16:00、参加者 26 名  
2025 年 3 月 25 日 9:00～16:00、参加者 24 名

## 古川 恵太

- (1) 朝潮地区運河ルネサンス協議会総会において東京湾の環境変遷・運河の自然再生について講演、2024 年 5 月 20 日、東京水産振興会会議室、朝潮地区運河ルネサンス協議会、約 20 名の協議会メンバーが聴講

- (2) アマモ花枝採取、マルハニチロ、2024 年 5 月 25 日、木更津市盤洲干潟、花枝の採取・海辺の生物観察、50 名程度
- (3) アマモ花枝採取、セブンイレブン記念財団、2024 年 5 月 26 日、木更津市盤洲干潟、花枝の採取・海辺の生物観察、50 名程度
- (4) アマモ花枝採取、日本テレビ・東京海上日動、2024 年 6 月 8 日、横浜市海の公園、花枝の採取・海辺の生物観察、150 名程度
- (5) アマモ花枝採取、2024 年 6 月 8 日、横浜市・海の公園、アマモ種子を実らせた花枝の採取、280 人、金沢八景ー東京湾アマモ場再生会議との共催
- (6) アマモ花枝採取、東京ガス・栗田工業、2024 年 6 月 9 日、横浜市海の公園、花枝の採取・海辺の生物観察、120 名程度
- (7) アマモ種子選別会、2024 年 7 月 27 日、横浜市漁業協同組合、成熟させたアマモ種子の選別、50 人、金沢八景ー東京湾アマモ場再生会議との共催
- (8) 東京湾大感謝祭 2024、東京湾大感謝祭実行委員会、2024 年 9 月 28・29 日、横浜市・市役所アトリウム、特設ステージプログラムおよび展示、延べ 1 万人
- (9) 海辺の自然再生・高校生サミット 2024in よこすか、2024 年 10 月 12～14 日、横須賀市・神奈川歯科大学、基調講演や全国から 20 校からの活動報告ならびに円卓会議が行われた、来場者延べ 400 人・オンライン視聴者 200 人、共存の森ネットワークとの共催
- (10) 夢ワカメ・ワークショップ、2024 年 12 月 7 日（種付け）～2025 年 2 月 22 日（収穫）、横浜市・みなとみらい臨港パーク、筏によるワカメ育成・収穫、スタッフ 80 人・参加者 250 人、夢ワカメ・ワークショップ実行委員会による主催（海辺つくり研究会ほか 6 団体で構成）

## 西田 貴明

- (1) グリーンインフラの社会実装の最前線 ～政策と現場から～、グリーンインフラ研究会・内閣府 SIP スマートインフラマネジメントシステムの構築、2025 年 1 月 30 日、東京ビッグサイト、100 名
- (2) グリーンインフラネットワークジャパン 2025 全国大会、GIJ2025 実行委員会、クロージングイベント、東京ビッグサイト、2025 年 1 月 30 日、100 名
- (3) 自然を活かした地域づくりーグリーンインフラの管理・活用に向けてー、SIP グリーンインフラ研究プロジェクト・京都産業大学、京都産業大学（ハイブリッド）、2025 年 2 月 21 日、100 名
- (4) いなべグリーンインフラフェス 2025、京都産業大学・いなべ市・SIP グリーンインフラ研究プロジェクト、三重県いなべ市・藤原岳文化センター、2025 年 3 月 8 日、100 名

## 飯山 直樹

- (1) 徳島県における生物多様性の主流化支援：「生物多様性とくしま会議」の事務局長として会の運営を支援（毎月定例会を開催）
- (2) 徳島県における生物多様性の主流化支援：「とくしま生物多様性活動認証機構」の運営委員会会長代理として運営を支援

## 坂本 真理子

- (1) 伊島ささゆり保全の会、事務局長

- (2) かみかつ茅葺き学校、副会長

#### <危機管理研究部門>

##### 松重 摩耶

- (1) 徳島県の災害伝承場所ガイド、2024年7月26日、吉野川流域市町村、一般社団法人イーストとくしま観光推進機構
- (2) 徳島大学オープンキャンパス・リケジョブース、2024年8月8日、共通講義棟6階大会議室、AWAサポートセンター
- (3) 役員対象防災WS、2024年9月2日、徳島大学新蔵キャンパス3階コミュニケーション・ハブ、徳島大学法人運営部
- (4) 美土利会「南海トラフ地震後も住み続けたい！過去の事例から私たち徳島の社会基盤整備のアイデアを考えるワークショップ」2024年9月28日、知能情報棟北棟1階パブリックフロア
- (5) 避難所立ち上げ訓練、2024年10月23日、常三島体育館3階、徳島大学法人運営部
- (6) 令和6年度徳島大学災害対策総合訓練、2024年12月2日、徳島大学全学、徳島大学法人運営部
- (7) 鴨島地区自主防災会訓練、2024年12月8日、鴨島小学校体育館、損害保険ジャパン徳島支店
- (8) 四国GIS学会シンポジウムでの防災学習会、2025年2月28日、香川大学幸町キャンパス、国土地理院四国地方測量部

#### 4. 4 連携協定（連携機関、内容、締結日 など）

##### <災害医療研究部門>

- (1) 河村保彦・徳島大学長、齋藤義郎・徳島県医師会長、松本俣・徳島県歯科医師会長、松林高樹・徳島県警察本部長：大規模災害時における徳島県警察、一般社団法人徳島県医師会、一般社団法人徳島県歯科医師会及び国立大学法人徳島大学との協力に関する協定、2024年7月11日

##### <環境研究部門>

- (1) とくしま生物多様性センター、徳島県における生物多様性の主流化に向けた活動支援、2016年11月28日締結

#### 4. 5 その他（学会誌、マスコミ、商業誌等で取り上げられた記事や紹介 など）

##### <防災研究部門>

##### 蔭 景彩

- (1) 「久留米市田主丸町竹野地区の土石流と土砂災害警戒区域の課題」という論文内容等のオンライン取材、2024年7月10日15:00~16:10、日本経済新聞社
- (2) 松山市土石流災害における緊急車両用道路クラックの対応についてのオンライン取材、2024年7月16日17:00~17:40、NHK松山放送局
- (3) 松山市土石流災害における土砂災害警戒区域の指定についての電話取材、2024年7月22日15:00~15:30、日本経済新聞社

- (4) 松山市城山の土石流災害および土砂災害避難時の注意点についての取材、2024 年 8 月 20 日 14 : 00～16 : 00、徳島新聞社
- (5) First meeting about UTeM & TU Disaster Research Collaboration, Teams Online, 10:00am～11:00am, Aug. 22, 2024
- (6) 発生から 4 ヶ月となる松山城土砂災害のインタビュー取材 (Zoom オンライン)、2024 年 11 月 6 日 17 : 15～18 : 00、NHK 松山放送局

#### <災害医療研究部門>

##### 西田 明儒

- (1) 令和 6 年度徳島県「警察・医師会・歯科医師会」合同災害時遺体対応訓練、18 : 00、20 : 45 のニュース、NHK 徳島、2025 年 1 月 24 日
- (2) 阪神・淡路大震災から 30 年徳島大学に聞く巨大地震に備えるべきこと、徳島 WEB 特集、NHK、2025 年 1 月 30 日

##### 主田 英之

- (1) 令和 6 年度徳島県「警察・医師会・歯科医師会」合同災害時遺体対応訓練、とく 6 徳島、NHK 徳島、2025 年 1 月 23 日

#### <環境研究部門>

##### 古川 恵太

- (1) ラジオ番組「Ocean Blindness」出演、2024 年 6 月 23 日放送、インターエフエム、トークテーマ「海ってキレイすぎてダメなの？」

##### 坂本 真理子

- (1) 茅ふきたより、第 34 号 p 22-23、広がる茅の輪「暮らすように守る～茅葺き民家・八重地花野邸～」茅葺き文化協会発行

#### <危機管理研究部門>

##### 小川 宏樹

- (1) 月刊不動産流通、2024 年 6 月、官民連携で進む空き家対策 IV
- (2) 日経新聞朝刊・電子版、2024 年 5 月 14 日、空き家との闘い、家屋「0 円バンク」広がる
- (3) 四国放送、フォーカスとくしま、2024 年 6 月 4 日、ゴミを燃やさない？新しいごみ処理方式を紹介
- (4) 徳島新聞朝刊、2024 年 6 月 16 日、親しんだ鳴門市旧庁舎とお別れ
- (5) 四国放送、ニュース、2024 年 6 月 15 日、鳴門市役所旧庁舎の解体前にお別れイベント【徳島】
- (6) 「徳島の X デーどう生きのびる？～能登半島地震を教訓に～」、NHK 徳島放送局、あわとく、NHK プラス（配信）、2024 年 8 月 16 日（再放送）
- (7) NHK E テレ、2024 年 12 月 3 日、サイエンス ZERO 大地震から住まいを守れ！～能登半島地震 最新研究～
- (8) NHK 徳島放送局、あわとく、NHK プラス（配信）、2025 年 1 月 18 日（再放送）、徳島の X デーどう生きのびる？～能登半島地震を教訓に～

- (9) 四国放送、フォーカスとくしま、2025 年 3 月 11 日、木造住宅の耐震化

## 上月 康則

- (1) 能登半島地震災害ケースマネジメント会議、2024 年 4 月 27 日
- (2) 徳島市国府中学校、四国防災八十八話カルタづくり、2024 年 7 月 29 日
- (3) 愛媛県立松山東高等学校、四国防災八十八話カルタづくり、2024 年 7 月 29 日
- (4) 徳島市国府中学校、四国防災八十八話カルタづくり、2024 年 7 月 30 日
- (5) 高知県立中村高等学校、四国防災八十八話カルタづくり、2024 年 7 月 17 日
- (6) 高知県立中村高等学校、四国防災八十八話カルタづくり、2024 年 8 月 6 日
- (7) 愛媛県立松山東高等学校、四国防災八十八話カルタづくり、2024 年 8 月 20 日
- (8) 徳島市国府中学校、四国防災八十八話カルタづくり、2024 年 9 月 7 日
- (9) 宇和島 NPO センター、四国防災八十八話、2024 年 9 月 21・22 日

## 光原 弘幸

- (1) 徳島大学・五月際、防災 VR ブース出展（防災サークル「てくと」との共同出展）、2024 年 5 月 26 日
- (2) 徳島県立国府支援学校、ICT を活用した防災教育に関する打ち合わせ、2024 年 8 月 23 日、10 月 11 日
- (3) 徳島新聞・朝刊、避難所の混雑 VR 化—南海トラフ時の徳島北高モデル、2024 年 9 月 7 日
- (4) 徳島県立徳島北高校、VR 避難シミュレーション実演、2024 年 9 月 8 日
- (5) NHK 徳島放送局（夕方ニュース）、「高校に 5000 人避難したら」VR 映像で疑似体験 徳島北高、2024 年 9 月 8 日
- (6) 読売新聞・朝刊（徳島版）、避難所の混雑 VR 体験、2024 年 9 月 22 日
- (7) NHK 徳島放送局とく 6 徳島（「防災自分ごと」）、VR/AR 技術を使った津波・避難所疑似体験、2024 年 10 月 3 日
- (8) 徳島県藍住町防災イベント、VR 避難シミュレーション実演、2024 年 10 月 20 日
- (9) 徳島県立国府支援学校、AR 災害状況提示アプリ実演、2024 年 11 月 11 日
- (10) 美波町立日和佐小学校、モバイル端末を用いた避難訓練、2024 年 12 月 2・9 日
- (11) 令和 6 年度大学・高専との技術開発懇談会、「メタバース避難訓練」、徳島大学・常三島キャンパス・工業会館メモリアルホール、2024 年 12 月 11 日
- (12) 美波町立日和佐小学校、モバイル端末を用いた避難訓練（再実施）、2025 年 3 月 2・25 日 NHK 教育「天才てれびくん」放送、2025 年 3 月 3 日 NHK「おはよう日本」放送（2025 年 1 月 23 日取材）
- (13) ものづくり未来共創機構シンポジウム 2024（第二部「成果報告会」）、「災害リスクを住民視点で見える化して「見る」を見積もるための災害疑似体験 VR システム～美波町 3D デジタルマップ「PLATEAU」のユースケース展開～」、2025 年 3 月 4 日（産学官連携プラザ 3 階日亜ホール）

## 金井 純子

- (1) 徳島新聞、日常防災、毎月第 4 火曜日
- (2) 県政だより OUR 徳島、自分の命を自分で守るために、2024 年 6 月号
- (3) 徳島新聞、県 WG から見る能登半島地震の教訓 生活の質向上目指して、2024 年 7 月 5 日

- (4) NHK、愛媛・高知で4月17日に発生した震度6弱の地震調査、2024年4月22日
- (5) 読売新聞、南海トラフ臨時情報、帰省 備え忘れずに、2024年8月10日
- (6) 徳島新聞、巨大地震に備え防災力向上訴え 徳島市が研修会、2024年8月24日
- (7) NHK ひめポン！南海トラフ臨時情報シリーズ迅速な避難に向け計画の見直しを始めた高齢者施設、2024年9月11日
- (8) NHK とく 6 徳島、南海トラフ臨時情報シリーズ迅速な避難に向け計画の見直しを始めた高齢者施設、2024年9月12日
- (9) 徳島新聞、避難生活の心構え みなと学園生学ぶ、2024年9月25日
- (10) 徳島新聞、災害弱者の個別避難計画、2025年1月1日
- (11) NHK ニュース 7、南海トラフ臨時情報 高齢者施設 6割超が“事前避難できない、2025年3月16日
- (12) NHK おはよう四国、ひめポン！南海トラフ臨時情報 高齢者施設 6割超が“事前避難できない、2025年3月19日

## 松重 摩耶

- (1) 徳島新聞、愛媛版完成 4 県そろそろ四国防災八十八話マップ、2024年5月21日
- (2) NHK 松山放送局、愛媛版完成 4 県そろそろ四国防災八十八話マップ、2024年6月25日
- (3) NHK 徳島放送局、ぼうさいてくてく国府中学校水害編、2024年7月11日
- (4) 徳島新聞、第1回 NIPPON 防災資産四国防災八十八話マップ、2024年9月5日
- (5) 愛媛新聞、第1回 NIPPON 防災資産四国防災八十八話マップ、2024年9月5日
- (6) 毎日新聞、第1回 NIPPON 防災資産四国防災八十八話マップ、2024年9月5日
- (7) 高知新聞、第1回 NIPPON 防災資産四国防災八十八話マップ、2024年9月5日
- (8) 高知新聞、第1回 NIPPON 防災資産四国防災八十八話マップ、2024年9月6日
- (9) NHK 松山放送局、第1回 NIPPON 防災資産四国防災八十八話マップ、2024年9月6日
- (10) 朝日新聞、【つなぐ教訓 1】災害 88、話自分のため人のため、2025年1月21日
- (11) 朝日新聞、【つなぐ教訓 2】「もともとせしないうちにやってくる」、2025年1月22日
- (12) 朝日新聞、【つなぐ教訓 3】「地は裂け、水が湧きだし、峰は崩落」、2025年1月23日
- (13) NHK 松山放送局、高校生が四国各地の災害伝承をかるたで学ぶ、2025年1月25日
- (14) 愛媛新聞、松山東高生が「防災かるた」制作言い伝えや体験談基に、2025年1月25日
- (15) 読売新聞、教訓伝承 避難自分事に「NIPPON 防災資産」、2025年1月27日
- (16) さくらい NEWS 四国防災八十八話カルタ大会 in 徳島、2025年2月3日
- (17) 読売新聞、徳島の災害伝承巡る旅、2025年2月17日
- (18) 朝日新聞、【つなぐ教訓 4】救えず焼け死んだ人この世の地獄、2025年2月18日
- (19) 西日本放送 RNC news every 【every. みんなの防災】高校生作成の防災カルタ、2025年2月27日
- (20) 徳島大学研究クラスターパンフレット、中高大連携による防災実践共同体の実現に向けた災害伝承のアクションリサーチ、2024-2025年

## 5. 研究

### 5. 1 経常経費特別分

#### ①四国防災・危機管理プログラムによる防災・危機管理教育の実践と防災啓発事業の展開

担当者：上月 康則、湯浅 恭史

研究費：2,648,000 円

#### ②南海トラフ巨大地震に対応する徳島大学 BCP(事業継続計画)の運用と教育・訓練の実施

担当者：湯浅 恭史、松重 摩耶、上月 康則

研究費：584,000 円

### 5. 2 学長裁量経費(機能強化)研究クラスター

#### ①南海トラフ巨大地震後の地域医療継続方法に関する研究～新たな自立型の地域医療継続方法の確立～

代表者：湯浅 恭史

担当者：上月 康則 松重 摩耶 鎌村 好孝(徳島県) 佐々木 宏之(東北大学)

岡崎 丈弘(東京海上日動火災保険株式会社)

研究費：900,000 円

概要：地域の復旧・復興に資する新たな医療機関 BCP を開発し、南海トラフ地震の被害が懸念される徳島県内のモデル地域で BCP 研修会や訓練を実施し、社会実装する。この結果をフィードバックし、改善を行う。

#### ②中高大連携による防災実践共同体の実現に向けた災害伝承のアクションリサーチ

代表者：松重 摩耶

担当者：上月 康則 湯浅 恭史 吉田 博 塩川 奈々美 井ノ崎 敦子

研究費：900,000 円

概要：中高大が中心となり、防災実践共同体の構築と実践を目指すことを目的に本研究を行う。具体的には、地域の災害伝承や大学での先端科学の防災の知見や技術等を中高生に伝え、中高生はそれらをカルタづくり等で具現化し、かつ友人、家族、地域で広め、地域防災力を向上させる。

### 5. 3 受託研究

#### ①企業防災の訓練指導事業の実施とその効果検証（とくしま BCP 等策定支援事業）

代表者：湯浅 恭史

委託機関：徳島県

研究費：810,000 円

概要：災害時における企業の事業継続力を強化するため、BCP 等の策定及び見直し改善の支援として、県内企業や商工団体を対象にした訓練指導等を行うとともに、実際に訓練を実施した企業からの聞き取り調査などから訓練指導の手法について検証を行う。

## ②一般廃棄物最終処分場廃止に向けた課題解決のための検討

代 表 者：上月 康則

委託機関：徳島市

研 究 費：100,100 円

概 要：徳島市西須賀最終処分場の廃止に向けた取り組みについて、当該処分場に係る水質調査資料等を学術的な見地から検討を行い、課題解決への助言を行う。

## ③防災対策に資する南海トラフ地震調査研究プロジェクト

代 表 者：小平 秀一（国立研究開発法人海洋研究開発機構）

担 当 者：馬場 俊孝

委託機関：文部科学省

研 究 費：873,000 円

概 要：南海トラフ地震の多様性が指摘され、また巨大地震発生確率が高まる中、本プロジェクトでは、科学的・定量的なデータに基づき南海トラフの現状や一定規模の地震発生時、及びこれまでとは異なるゆっくり滑り等が起こった際の地震・地殻活動とその推移予測に関する情報を迅速かつ精度よく評価し情報を発信する手法の開発を行う。また、発信された情報を被害軽減に最大活用するため、平時や「南海トラフ地震臨時情報」が出された場合、住民・企業等の防災対策の在り方、防災対策を実行するにあたっての仕組みについて研究を実施する。さらに自治体等と連携し、プロジェクトで進めた研究成果が被害軽減の向上にどのように貢献したか定量的な評価を行い、防災・減災計画に向けた効果的な研究開発項目を明らかにする。

## ④自然・人工サイトとの相互作用を考慮した沿岸域の物質循環・輸送モデルの開発

代 表 者：遠藤 徹（公立大学法人大阪 大阪公立大学）

担 当 者：山中 亮一 上月 康則

委託機関：国立大学法人大阪大学（独立行政法人環境再生保全機構）

研 究 費：1,376,700 円

概 要：大阪湾の湾奥部に形成される強閉鎖性海域の護岸生態系に着目し、生態系の構造と機能について調査し、地先タイプごとに生態系機能の評価と分類を行う。また中立粒子による数値実験を実施し、地先間における生態系のつながりを明らかにする。これらの成果を基に、環境にとって負のイメージが強い強閉鎖性海域における生態系サービスを可視化し、今後、大阪湾の環境再生に向けた地先生態系の管理と活用方法に向けた政策提案に貢献することを目的とする。

## ⑤社会福祉施設の事業継続計画に関する研修及び訓練の実施

代 表 者：湯浅 恭史

担 当 者：中野 晋、金井 純子

委託機関：徳島県社会福祉法人経営者協議会

研 究 費：494,000 円

概 要：徳島県内の社会福祉施設の事業継続計画に関する研修及び訓練に際し、感効果的な研修方法及び訓練方法を開発し、実践する。

#### ⑥徳島市一般廃棄物中間処理施設建設予定地における災害リスクと対策に関する検証

代 表 者：馬場 俊孝

委託機関：徳島市

研 究 費：1,560,000 円

概 要：建設予定地であるマリンピア沖洲について、津波による災害リスクと対策に関する検証を行う。

#### ⑦徳島市一般廃棄物中間処理施設建設予定地における災害リスクと対策に関する検証

代 表 者：蔣 景彩

担 当 者：中野 晋

委託機関：徳島市

研 究 費：200,200 円

概 要：建設予定地であるマリンピア沖洲について、災害リスクと対策に関する検証を行う。

#### ⑧データ利活用等のデジタル化の推進による社会課題・地域課題解決のための実証型研究開発(第3回)

代 表 者：上月 康則

委託機関：国立研究開発法人情報通信研究機構

研 究 費：98,445 円

概 要：本研究では、徳島県内市町村を対象に、ITC を活用した市民協働型のデータ収集基盤を構築し、そのデータを活用した防災・減災向けの技術(総合知説明型ハザードマップ・VR 体験教育コンテンツ)と復興支援向けの技術(罹災判定・仕様案)を開発事で、地域の防災レジリエンス向けに貢献する。研究開発お完遂が事態に直面しない限り 2025 年までに、全て項目のプロトタイプの実装を完了する。10 月以降は、徳島県でショッップを開催し研究成果の体験・評価機会を設ける。そして評価結果や意取りまとめ研究開発期間終了までに、可能な開発成果の改善に務める。

### 5. 4 共同研究

#### ①街路沿いのブロック塀の抽出とその損傷、老朽化を迅速に判定する手法の研究(継続)

代 表 者：上月 康則

委託機関：株式会社日本インシーク

研 究 費：1,500,000 円

概 要：(1)研究目的 地震時の倒壊等が問題視されているブロック塀は町中に多数点在しているが民有も多く設置場所や状態が管理されておらず、市町村が防災計画等を立案する上での障害となっている。これを調査することは重要であるが、人海戦術で実施することは

経済性で不合理で、ITC 技術を活用した迅速且つ効率的な抽出および状態判定を実施することを研究の目的とする。

(2) 研究内容 ICT を用いた点検フィールド使用に向けたサポート、試行点検の手法および点検結果に対する学術的サポート、ブロック塀の健全度調査方法の普及と標準化に関するアプローチ

## ② 尼崎運河と尼崎港での水官橋管理手法の検討

代 表 者：上月 康則

担 当 者：山中 亮一

委託機関：兵庫県阪神南県民センター

研 究 費：1,799,200 円

概 要：(1) 尼崎運河と尼崎港における水質環境特性の把握

尼崎運河と尼崎港を対象に、水質・底質・生態系に関する現地調査を実施し水質監視を行うとともに、水質管理方針について検討する。特に開門操作、冬季赤潮、渡り鳥に着目した研究を行う。

(2) 尼崎運河と尼崎港の環境修復技術・手法の開発および啓発

魚類の生息域拡大に関する実験を行う。チチブを対象とし、鋼矢板でのすみかづくり実験を行う。啓発活動をイベントの機会に実施する。

## ③ 波・流れと環境分析結果の見える化に関する研究開発

代 表 者：山中 亮一

委託機関：株式会社エイト日本技術開発

研 究 費：2,600,000 円

概 要：社内ニーズへの対応および他社との差別化を図るために、空間的数値情報の利用フィールドとして、主に水防災分野へ適用（他分野への応用可能）し、その利用価値を向上させるものである。

(1) 対話型沿岸波シミュレーションソフトおよび 3DCG ソフトを用いた自由視点による波浪過程の見える化システム

(2) SPH(粒子法)コードを用いた海岸工学に関する現象の見える化システム

## ④ 中空立方体ブロック構造による海水温上昇抑制効果に関する研究

代 表 者：山中 亮一

委託機関：日建工学株式会社

研 究 費：500,000 円

概 要：本研究では、中空ブロックを用いて施工された人工リーフを対象に、消波ブロックと水温上昇抑制効果に関する基礎的な調査研究をおこない、消波ブロックを用いた新たな藻場保全・造成工法の可能性を検討するものとする。

## 5. 5 受託事業

### ①令和6年度徳島県地域防災推進員養成研修業務

代 表 者：上月 康則

委託機関：徳島県防災人材育成センター

事業費：8,177,000 円

概 要：地域防災活動に行政と協働して取り組む「地域防災推進員」の養成を図り、地域防災力の強化につなげるため、徳島大学が開講する体系的な防災講座を一般市民及び徳島県職員等を対象に実施する。

### ②令和6年度徳島県地域防災推進員養成研修業務（追加）

代 表 者：上月 康則

委託機関：徳島県防災人材育成センター

事業費：3,911,700 円

概 要：地域防災活動に行政と協働して取り組む「地域防災推進員」の養成を図り、地域防災力の強化につなげるため、徳島大学が開講する体系的な防災講座を一般市民及び徳島県職員等を対象に実施する。

### ③令和6年度防災士スキルアップ研修業務

代 表 者：上月 康則

委託機関：徳島県防災人材育成センター

事業費：300,000 円

概 要：防災活動に取り組む、意欲のある防災士有資格者を対象に、防災学習指導方法を学ぶことができる体験的・実践的な研修を実施し、地域防災の指導者となる人材を育成し、地域防災力の向上に繋げる。

### ④令和6年度鳴門市地域防災リーダー養成講座開催業務

代 表 者：上月 康則

委託機関：鳴門市

事業費：1,547,000 円

概 要：(1) 特定非営利活動法人日本防災士機構が定める研修カリキュラムの実施  
(2) 防災士資格取得試験実施の手続き

### ⑤地域防災力強化事業業務

代 表 者：田村 隆雄

委託機関：徳島市

事業費：1,698,258 円

概 要：大規模な災害が発生した場合の被害を最小限に止めるためには、地域の防災力の強化が不可欠である。特に地域に居住する住民の防災意識の向上とその居住する地域の特性を

知ることが、地域の防災力強化の近道となる。平成 23 年 3 月に発行した「徳島市総合防災マップ」を市民が保管用として自宅に置くだけのものにしないようフォローアップを実施し、徳島市内の行政区 2 地区を対象に地域住民が自ら考え作る自分たちの避難支援マップを作成することにより、地域の特性を再認識し、地域の防災力強化と防災意識の高揚を図ることを目的とする。

## 5. 6 助成金

### ①科学研究費助成事業（学術研究助成基金）基盤研究（B）（一般）

研究名：徳島県小松島沖亀磯を対象とした臨海地震の崩壊現象の解明と誘発津波の予測

研究者：馬場 俊孝

研究費：3,900,000 円

### ②科学研究費助成事業（科学研究費補助金）基盤研究（B）（一般）

研究名：仮想と現実を密にリンクする避難訓練 XR システム

研究者：光原 弘幸

研究費：5,070,000 円

### ③科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）（一般）

研究名：健康ビッグデータを活用したストレングス視点型保健指導システムの構築

研究者：岡久 玲子

研究費：1,950,000 円

### ④科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）（一般）

研究名：海岸ハイブリッドインフラにおける生態系サービスの持続的な活用と保全

研究者：山中 亮一

研究費：520,000 円

### ⑤科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）（一般）

研究名：ICT技術活用も含めた少人口／多人数社会の構築プロセスに関する研究

研究者：田口 太郎

研究費：910,000 円

### ⑥科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）（一般）

研究名：砂州地形の攪乱を維持するための流砂の量的・質的管理と河川構造物の効果的配置

研究者：武藤 裕則

研究費：1,170,000 円

⑦科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）（一般）

研究名：大規模災害時の迅速身元識別のためのパノラマエックス線写真を用いた先端的手法の開発

研究者：高野 栄之

研究費：1,430,000 円

⑧科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）（一般）

研究名：看護師の職業継続に係る「働き続ける強さ」測定尺度の開発

研究者：上白川 沙織

研究費：1,690,000 円

⑨科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）（一般）

研究名：流通困難空き家の解消に向けた公民連携による譲渡・寄付モデルの構築

研究者：小川 宏樹

研究費：1,820,000 円

⑩科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）挑戦的研究（萌芽）

研究名：夜間の飛翔動物相と空域ニッチの利用状況の解明

研究者：河口 洋一

研究費：1,950,000 円

⑪科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究

研究名：乳幼児をもつ母親の育児リテラシーに着目した複合災害想定型防災教育プログラムの開発

研究者：多田 美由紀

研究費：1,430,000 円

## 5. 7 寄附金

①松重 摩耶

寄附者：一般社団法人四国クリエイト協会

研究費：4,000,000 円

②環境防災研究センター

寄附者：ニタコンサルタント株式会社

研究費：5,500,000 円

③山中 亮一

寄附者：株式会社フジタ建設コンサルタント

研究費：300,000 円

④上月 康則

寄附者：五洋建設株式会社

研究費：550,000 円

⑤上月 康則

寄附者：ニタコンサルタント株式会社

研究費：2,000,000 円

⑥上月 康則

寄附者：株式会社基礎建設コンサルタント

研究費：500,000 円

⑦山中 亮一

寄附者：株式会社日本港湾コンサルタント東京支店

研究費：500,000 円

## 6. 研究業績

### 6. 1 著書 (名前、著書題目、著者等名、発行所・発表雑誌等の名称、巻・号・ページ、発行または発表年月 など)

#### <防災研究部門>

##### 西山 賢一

- (1) 地学団体研究会編 最新 地学事典、平凡社、(分担執筆) 2024 年
- (2) 空から見た洞窟遺跡、雄山閣、112 ページ (分担執筆)、2024 年 10 月発行

#### <環境研究部門>

##### 鎌田 磨人

- (1) 鎌田磨人・大元鈴子・鎌田安里紗・田村典江 編著、「自然によりそう地域づくり—自然資本の保全・活用のための協働のプロセスとデザイン」、共立出版、2025 年 3 月

##### 古川 恵太

- (1) The Present and Future of Micronesian Mangrove Forests in the Context of Rising Sea Levels, Fujimoto, K., Watanabe, S., Ono, K., Furukawa, K., In: Monaco, E., Abe, M. (eds) Sustainable Development Across Pacific Islands. Springer, Singapore, 2024.7, [https://doi.org/10.1007/978-981-97-3629-4\\_11](https://doi.org/10.1007/978-981-97-3629-4_11)

### 6. 2 論文 (名前、題目、著者等名、発行所・発表雑誌等の名称、巻・号・ページ、発行または発表年月 など)

#### <防災研究部門>

##### 馬場 俊孝

- (1) Baba, T., Lin, Z., Minami, T., Toh, H. (2024) Harnessing Electromagnetic Data for Tsunami Source Estimation: A Comprehensive Review, Phil Trans A, 382, 20240082. <http://doi.org/10.1098/rsta.2024.0082>
- (2) Shinmoto, N., Baba, T. (2024) A methodology for appropriate withdrawal of tsunami warnings based on numerical simulations, Prog. Earth Planet. Sci., accepted. <https://doi.org/10.1186/s40645-024-00647-6>
- (3) 南怜奈・馬場俊孝：1854 年安政南海地震における火災の詳細調査，歴史地震，39，1-11. 2024 年
- (4) Yanagisawa, H., Abe, I., & Baba, T. (2024). What was the source of the nonseismic tsunami that occurred in Toyama Bay during the 2024 Noto Peninsula earthquake. Scientific Reports, 14(1), 1-15. <https://doi.org/10.1038/s41598-024-69097-w>
- (5) Baba, T., No, T., Obana, K., Imai, K., Chikasada, N., Tanioka, Y., & Kodaira, S. (2024). Authentic fault models and dispersive tsunami simulations for outer-rise normal earthquakes in the southern Kuril Trench. Earth, Planets and Space, 76(1), 98. <https://doi.org/10.1186/s40623-024-02046-z>
- (6) Yuhi, M., Umeda, S., Arita, M., Ninomiya, J., Gokon, H., Arikawa, T., Baba, T., Imamura

- a, F., Kumagai, K., Kure, S., Miyashita, T., Suppasri, A., Kawai, A., Nobuoka, H., Shibayama, T., Koshimura, S., & Mori, N. (2024). Dataset of Post-Event Survey of the 2024 Noto Peninsula Earthquake Tsunami in Japan. *Scientific Data*, 11(1), 1–8. <https://doi.org/10.1038/s41597-024-03619-z>
- (7) Imai, K., Nakai, K., Hirai, T., Noda, T., Arai, N., Iwama, S., Iwase, H., & Baba, T. (2024). Tsunami hazard evaluation of river embankment structures incorporating their vulnerability to seismic strong motion. *Earthquake Spectra*. <https://doi.org/10.1177/87552930241237815>
- (8) Yuhi, M., Umeda, S., Arita, M., Ninomiya, J., Gokon, H., Arikawa, T., Baba, T., Mori, N. (2024). Post-event survey of the 2024 Noto Peninsula earthquake tsunami in Japan. *Coastal Engineering Journal*, 1–14. <https://doi.org/10.1080/21664250.2024.2368955>
- (9) Sementsov, K. A., Baba, T., Kolesov, S. V., Tanioka, Y., & Nosov, M. A. (2025). The effect of earthquake fault rupture kinematics on tsunami generation: A numerical study of real events. *Geophysical Journal International*, 240(2), 920–941. <https://doi.org/10.1093/gji/ggae413>

## 蒋 景彩

- (1) 蒋 景彩・古谷 綱崇・西山賢一：松山市城山土砂災害から見る土石流警戒区域の課題、令和 6 年自然災害フォーラム、2024 年 12 月
- (2) 古谷 綱崇・蒋 景彩：高知県地すべりを対象にした排水ドレーンの機能不全に対する対策法の検討、令和 6 年自然災害フォーラム、2024 年 12 月
- (3) 中野 晋・蒋 景彩・金井 純子・西村 実穂・渡辺 一也・徳永 雅彦・樫本 誠一：令和 5 年 7 月豪雨による秋田県五城目町の浸水被害調査、令和 6 年自然災害フォーラム、2024 年 12 月
- (4) 中野 晋・蒋 景彩・金井 純子・西村 実穂・渡辺 一也・徳永 雅彦・樫本 誠一：令和 5 年 7 月豪雨による秋田市内の浸水被害と避難情報発令の課題令和 6 年自然災害フォーラム、2024 年 12 月

## 青矢 睦月

- (1) Shunsuke Endo, Yui Kouketsu and Mutsuki Aoya. Sanbagawa subduction: what went in, how deep, and how hot did it get. *Elements*, 20(2), p.77–82, 2024. <https://doi.org/10.2138/gselements.20.2.77>
- (2) Shunya Kaneki, Yui Kouketsu, Mutsuki Aoya, Yoshihiro Nakamura, Simon R. Wallis, Yusuke Shimura and Ken Yamaoka. An automatic peak deconvolution code for Raman spectra of carbonaceous material and a revised geothermometer for intermediate- to moderately high-grade metamorphism. *Progress in Earth and Planetary Science*, 11, no.35, 2024. <https://doi.org/10.1186/s40645-024-00637-8>
- (3) 青矢 睦月・小泉 比架留：標準試料の測定に基づく徳島大学 EDS における珪酸塩鉱物化学組成データの補正、自然科学研究(徳島大学大学院社会産業理工学研究部紀要)、33、1–24、2024 年 9 月

## <災害医療研究部門>

### 西村 明儒

- (1) 井関 博文・主田 英之・倉田 浩光・伊藤 明日香・西村 明儒：幼児の転倒における頭部の運動分析、犯罪学雑誌 90(1)、3-9、2024 年
- (2) Hitomi Umemoto, Hideyuki Nushida, Asuka Ito, Hiromitsu Kurata, Itsuo Tokunaga, Hirofumi Iseki and Akiyoshi Nishimura: A histopathologically diagnosed case of hypoglycemic encephalopathy due to insulin overdose. J Med Invest, vol. 71(3, 4):340-342, 2024.
- (3) 井関 博文・主田 英之・倉田 浩光・伊藤 明日香・西村 明儒：幼児の偶発的転倒の運動解析をした 1 症例、犯罪学雑誌 90(3・4)、69-73、2024 年
- (4) 吉田 菜々花・主田 英之・伊藤 明日香・倉田 浩光・梅本 ひとみ・井関 博文・吉野 巧望・徳永 逸夫・西村 明儒：脳アミロイド小体とアルツハイマー型認知症の関連、四国医学雑誌、第 80 巻、5, 6 号、215-222、2025. Feb6

### 内海 千種

- (1) Sugaya, Nagisa, Tetsuya Yamamoto, and Chigusa Uchiumi. "A 2-year longitudinal study examining the change in psychosocial factors under the COVID-19 pandemic in Japan." Scientific Data 11.1 2024:544.

### 主田 英之

- (1) 井関 博文・主田 英之・倉田 浩光・伊藤 明日香・西村 明儒：幼児の転倒における頭部の運動分析、犯罪学雑誌 90(1)、3-9、2024 年
- (2) Hitomi Umemoto, Hideyuki Nushida, Asuka Ito, Hiromitsu Kurata, Itsuo Tokunaga, Hirofumi Iseki and Akiyoshi Nishimura: A histopathologically diagnosed case of hypoglycemic encephalopathy due to insulin overdose. J Med Invest, vol. 71(3, 4):340-342, 2024.
- (3) 井関 博文・主田 英之・倉田 浩光・伊藤 明日香・西村 明儒：幼児の偶発的転倒の運動解析をした 1 症例、犯罪学雑誌 90(3・4)、69-73、2024 年
- (4) 吉田 菜々花・主田 英之・伊藤 明日香・倉田 浩光・梅本 ひとみ・井関 博文・吉野 巧望・徳永 逸夫・西村 明儒：脳アミロイド小体とアルツハイマー型認知症の関連、四国医学雑誌、第 80 巻、5, 6 号、215-222、2025. Feb6

### 松下 恭子

- (1) 上白川 沙織・石飛 咲良・内田 莉子・大久保 佳音・松下 恭子：在宅で暮らす聴覚障害者の災害時の課題と対策に関する文献レビュー、四国医学雑誌、80 巻 5, 6 号、185-196、2025 年 2 月

### 上白川 沙織

- (1) 上白川 沙織・石飛 咲良・内田 莉子・大久保 佳音・松下 恭子：在宅で暮らす聴覚障害者の災害時の課題と対策に関する文献レビュー、四国医学雑誌、80 巻 5, 6 号、185-196、2025 年 2 月

## <環境研究部門>

### 鎌田 磨人

- (1) Hasegawa H, Asasanmi F, Sudo T, Ito K, Kamada M (2024) Emergence process of governance for restoring an unmanaged ecosystem: comparison of two activities at Satoyama forest and coastal forests in Fukutsu City, Japan. Landscape and Ecological Engineering. <https://doi.org/10.1007/s11355-023-00593-3>
- (2) 森 定伸・波田 善夫・鎌田 磨人：隠岐4島の土地利用配置を決定づける地質・地形的基盤、景観生態学、29：17-32、2024年
- (3) 鎌田 安里紗・鎌田 磨人・長井 雅史・井庭 崇：生物多様性地域戦略を協働で策定するためのパターン・ランゲージ合意形成のプロセスデザイン技術、景観生態学、29：73-91、2024年
- (4) 岩浅 有記・豊田 光世・西牧 孝行・鎌田 磨人：希少生物保全を核とした政策形成プロセスの分析～トキ野生復帰に向けた認証米制度創設にみる自然環境政策と農業政策の統合、景観生態学、29：99-109、2024年

### 上月 康則

- (1) 本原 将吾・上月 康則・松尾 優輝・福森 太一・赤崎 健一・齋藤 稔・山中 亮一・松重 摩耶：尼崎運河直立護岸での二枚貝の付着を活用した新たな魚礁の開発、土木学会論文集 B3(海洋開発)、Vol. 79、No. 2、847-852、2024年
- (2) Sosuke Otani, Yasunori Kozuki: Growth characteristics and population dynamics of *Macrophthalmus japonicus* with decreasing microphytobenthos biomass in muddy estuarine tidal flat. Regional Studies in Marine Science, 72, 103436, June 2024
- (3) 神野 威・上月 康則・本原 将吾・大谷 壮介・渡邊 健・山中 亮一・松重 摩耶：夏季高温時における汽水域の緩傾斜護岸構造とカニ類の生息場機能の関係について、土木学会論文集、Vol. 80、No. 17、24-17247、2024年11月
- (4) 大谷 壮介・山里 輝・中西 敬・上月 康則：市民参加型生物モニタリング調査結果を用いた大阪湾沿岸部潮間帯の底生動物の変化と市民参加の役割に関する考察、沿岸域学会誌、Vol. 37、No. 3、45-56、2024年12月

### 山中 亮一

- (1) 神野 威・上月 康則・本原 将吾・大谷 壮介・渡邊 健・山中 亮一・松重 摩耶：夏季高温時における汽水域の緩傾斜護岸構造とカニ類の生息場機能の関係について、土木学会論文集、Vol. 80、No. 17、24-17247、2024年11月
- (2) 安田 誠宏・櫻井 健太・横田 杏圭・山中 亮一・松下 紘資・高野 向後・田島 佳征・松本 範子・富永 隼賢・大熊 康平・佐藤 裕則・中西 敬：中空ブロック型人工リーフにおける継続調査に基づくサングの生育状況と堆積物量に関する考察、沿岸域学会誌、Vol. 37、No. 2、pp. 59-69、2024年

### 中西 敬

- (1) 大谷 壮介・山里 輝・中西 敬・上月 康則：市民参加型生物モニタリング調査結果を用いた大阪湾沿岸部潮間帯の底生動物の変化と市民参加の役割に関する考察、沿岸域学会誌、Vol. 37、No. 3、pp. 45-

55、2024 年

- (2) 松下 紘資・中西 敬・茅野 秀則・河村 裕之：消波工内に設置した角筒内部の水位変動特性、土木学会論文集、80 巻、17 号、DOI <https://doi.org/10.2208/jscej.24-17196>、2024 年
- (3) 安田 誠宏・櫻井 健太・横田 杏圭・山中 亮一・松下 紘資・高野 向後・田島 佳征・松本 範子・富永 隼賢・大熊 康平・佐藤 裕則・中西 敬：中空ブロック型人工リーフにおける継続調査に基づくサングの生育状況と堆積物量に関する考察、沿岸域学会誌、Vol. 37、No. 2、pp. 59-69、2024 年

## 古川 恵太

- (1) 古川 恵太：底質特性とベントス多様性の類似度比較による干潟造成用底質材の評価、難波 瑞穂・松山 為時・平中 陸・赤司 有三・小杉 知佳・山越 陽介・古川 恵太，日本沿岸域学会誌、2024 年

## 西田 貴明

- (1) Kawabata Y, Takimoto K, Nishida T, Koshikawa Y, Aizawa A. (2025). Integration of Green and Gray Infrastructures-Conceptualization from the Perspective of Gray Engineers. *Structural Engineering International*, 35(1), 125-133
- (2) 西田 貴明・遠香 尚史・吉成 絵里香・大澤 剛士：地方自治体の規模がグリーンインフラ、生態系を活用した防災・減災の政策に及ぼす影響、保全生態学研究、2024 年

## 大谷 壮介

- (1) Sosuk Otani, Yasunori Kozuk: Growth characteristics and population dynamics of *Macrophthalmus japonicus* with decreasing microphytobenthos biomass in muddy estuarine tidal flat. *Regional Studies in Marine Science*, 72, 103436, June 2024.
- (2) 大谷 壮介・古木 健太郎・田村 生弥・東 和之・遠藤 徹：大阪湾の沿岸部の潮間帯における堆積物の有機炭素貯留量、土木学会論文集、Vol. 80、No. 18、24-18117、2024、2024年10月
- (3) 大谷 壮介・田中 孝一・安原 汰唯我：汽水域湿地帯におけるヨシの炭素収支の評価、土木学会論文集、Vol. 80、No. 17、24-17238、2024年11月
- (4) 神野 威・上月 康則・本原 将吾・大谷 壮介・渡邊 健・山中 亮一・松重 摩耶：夏季高温時における汽水域の緩傾斜護岸構造とカニ類の生息場機能の関係について、土木学会論文集、Vol. 80、No. 17、24-17247、2024年11月
- (5) 大谷 壮介・山里 輝・中西 敬・上月 康則：市民参加型生物モニタリング調査結果を用いた大阪湾沿岸部潮間帯の底生動物の変化と市民参加の役割に関する考察、沿岸域学会誌、Vol. 37、No. 3、45-56、2024年12月

## <危機管理研究部門>

### 小川 宏樹

- (1) 中村 雅彦・小川 宏樹・白山 敦子・金井 純子：新型コロナウイルス流行下における公立図書館の事業継続、日本建築学会技術報告集、Vol. 30、No. 75、pp. 873-878、2024 年 6 月
- (2) Hiroki Ogawa, System for Free or Low-cost Transfer of Vacant Houses That Are Difficult

to Market、Proceedings of 2024 International Conference of Asian-Pacific Planning Societies、pp.1-5、Seoul、Korea、2024 年 8 月 22 日

#### **上月 康則**

- (1) 松重 摩耶・湯浅 恭史・上月 康則・山瀬 浩幸・大森 理佐：国立大学の河川氾濫による浸水リスクとその対策-徳島大学への教訓とするために-、徳島大学人と地域共創センター紀要、第 33 巻、pp. 19～29、2024 年
- (2) 大西 晶・湯浅 恭史・上月 康則・松重 摩耶・山中 亮一：被災宿泊施設を避難所として活用した令和 2 年 7 月豪雨での応急補修関連事業に関する考察、土木学会論文集、Vol. 80, No. 24, 24-24006、2024 年

#### **山中 亮一**

- (1) 大西 晶・湯浅 恭史・上月 康則・松重 摩耶・山中 亮一：被災宿泊施設を避難所として活用した令和 2 年 7 月豪雨での応急補修関連事業に関する考察、土木学会論文集、Vol. 80, No. 24, 24-24006、2024 年

#### **湯浅 恭史**

- (1) 大西 晶・湯浅 恭史・上月 康則・松重 摩耶・山中 亮一：被災宿泊施設を避難所として活用した令和 2 年 7 月豪雨での応急補修関連事業に関する考察、土木学会論文集、Vol. 80, No. 24, 24-24006、2024 年

#### **金井 純子**

- (1) 久保 栞・金井 純子・磯打 千雅子：社会福祉施設における BCP 策定に向けた 群衆シミュレーションの応用可能性に関する検討、AI・データサイエンス論文集、Vol. 5、No. 1、282-290、2024 年 2 月
- (2) 中村 雅彦・小川 宏樹・白山 敦子・金井 純子：新型コロナウイルス流行下における公立図書館の事業継続、日本建築学会技術報告集、Vol. 130、No. 75、873-878、2024 年 6 月
- (3) 金井 純子・中野 晋・西村 実穂・山崎 健司：令和 5 年 7 月豪雨により浸水被害を受けた秋田市内の福祉施設の避難行動、令和 6 年度自然災害フォーラム論文集、pp. 29-36、2024 年 12 月
- (4) 花房 結太・金井 純子・小川 宏樹：応急補修後の旅館・ホテルにおける避難所運営と事業継続の課題～令和 2 年 7 月豪雨人吉市の事例から～、令和 6 年度自然災害フォーラム論文集、pp. 1-10、2024 年 12 月
- (5) 中野 晋・蔣 景彩・金井 純子・西村 実穂・渡辺 一也・徳永 雅彦・樫本 誠一：令和 5 年 7 月豪雨による秋田県五城目町の浸水被害調査、令和 6 年度自然災害フォーラム論文集、pp. 11-18、2024 年 12 月
- (6) 中野 晋・蔣 景彩・金井 純子・西村 実穂・渡辺 一也・徳永 雅彦・樫本 誠一：令和 5 年 7 月豪雨による秋田市内の浸水被害と避難情報発令の課題、令和 6 年度自然災害フォーラム論文集、pp. 19-28、2024 年 12 月
- (7) 大畠 涼太郎・金井 純子・小川 宏樹：令和 6 年能登半島地震における道の駅の現状と課題について、21 世紀の南海地震と防災（第 19 巻）、pp. 65-70、2024 年 12 月

- (8) 友成 紗綾・金井 純子・中野 晋・小川 宏樹・宇野 宏司・西村 実穂：令和 6 年能登半島地震における子どもの居場所（CFS）に関する研究～輪島市児童センターを事例にして～、21 世紀の南海地震と防災（第 19 巻）、pp. 59-64、2024 年 12 月
- (9) 宇野 宏司・中野 晋・金井 純子・西村 実穂：能登半島地震における公立学校の被害と学校再開 21 世紀の南海地震と防災（第 19 巻）、pp. 55-58、2024 年 12 月

## 中野 晋

- (1) 中野 晋・西村 実穂・金井 純子：豪雨による幼保施設の被災レベルと再開方法に関する分析、日本保育学会大会論文集、Vol. 77、K-D-5-02、2024 年 5 月
- (2) 西村 実穂・中野 晋：令和 4 年 8 月豪雨により被災した保育所を利用する保護者の避難・引き渡し時の行動、日本保育学会大会論文集、Vol. 77、K-D-5-01、2024 年 5 月
- (3) 金井 純子・中野 晋・西村 実穂：南海トラフ巨大地震に備えた保育園の高台移転の現状、日本保育学会大会論文集、Vol. 77、K-D-5-03、2024 年 5 月
- (4) 中野 晋・西村 実穂・金井 純子：令和 5 年台風 13 号による千葉県内の幼保施設の浸水被害と保育継続、地域安全学会 梗概集、Vol. 54、29-32、2024 年 5 月
- (5) 西村 実穂・中野 晋・金井 純子：令和 5 年 7 月豪雨による秋田市内の幼保施設の被災と保育継続、地域安全学会 梗概集、Vol. 54、33-36、2024 年 5 月
- (6) 西村 実穂・中野 晋：災害発生後の認定こども園の保育継続における課題—令和 5 年梅雨前線による大雨及び台風 2 号により被災した茨城県取手市の認定こども園の事例から—、土木学会論文集、Vol. 80、No. 24-24007、pp. 1-11、2024 年 12 月
- (7) 西村 実穂・中野 晋：令和 6 年能登半島地震により被災した保育施設の保育継続および避難所運営に関する課題、自然災害科学、Vol. 43、No. 3、pp. 561-572、2024 年 12 月
- (8) 中野 晋・蔣 景彩・金井 純子・西村 実穂・渡辺 一也・徳永 雅彦・榎本 誠一：令和 5 年 7 月豪雨による秋田県五城目町の浸水被害調査、令和 6 年度自然災害フォーラム論文集、pp. 11-18、2024 年 12 月
- (9) 中野 晋・蔣 景彩・金井 純子・西村 実穂・渡辺 一也・徳永 雅彦・榎本 誠一：令和 5 年 7 月豪雨による秋田市内の浸水被害と避難情報発令の課題、令和 6 年自然災害フォーラム論文集、pp. 19-28、2024 年 12 月
- (10) 金井 純子・中野 晋・西村 実穂・山崎 健司：令和 5 年 7 月豪雨により浸水被害を受けた秋田市内の福祉施設の避難行動、令和 6 年自然災害フォーラム集、pp. 29-36、2024 年 12 月
- (11) 西村 実穂・中野 晋：令和 5 年台風 13 号により被災した福島県、茨城県の保育施設の災害対応、令和 6 年自然災害フォーラム論文集、pp. 37-44、2024 年 12 月
- (12) 宇野 宏司・中野 晋・金井 純子・西村 実穂：能登半島地震における公立学校の被害と学校再開、21 世紀の南海地震と防災、Vol. 19、pp. 55-58、2024 年 12 月

## 宇野 宏司

- (1) 摺石 瑞希・宇野 宏司・中山 恵介・坂口 仁一・清水 武俊・駒井 克昭・大森 淳平・PENG YUENING：ため池における Freshwater carbon ポテンシャル、土木学会論文集、第 81 巻、16 号、論文 ID：24-16025、2024 年

- (2) 宇野 宏司・山本 亮介:兵庫県内の浄水施設のBCP策定の現状と課題及び自然災害被災リスクの検証、土木学会論文集（特集号）、第80巻、24号、論文ID:24-24016、2024年
- (3) 宇野 宏司・数馬 典樹:兵庫県におけるため池の自然災害被災リスクと環境機能評価、土木学会論文集、第80巻、2024年
- (4) 宇野 宏司:漁港区域における事前復興計画の現状と課題、土木学会論文集、第80巻、18号、論文ID:24-18133、2024年
- (5) 宇野 宏司・西村 宗真・永瀬 丈嗣・柏井 茂雄・柿木 哲哉:砂浜の持続的利用を目的とした鋳物砂採取適性地スクリーニング手法の提案、土木学会論文集、第80巻、17号、論文ID:24-17275、2024年

### 6. 3 研究発表等

(名前, 発表題目, 著者等名, 発行所・発表雑誌等の名称, 巻・号・ページ, 発行または発表年月 など)

#### <防災研究部門>

##### 馬場 俊孝

- (1) 上谷 政人・馬場 俊孝:非線形ジョイントインバージョン法に基づく1946年昭和南海地震の波源断層モデル推定、JpGU2024、HDS11-P09、2024年
- (2) Eishin WATANABE, Toshitaka BABA (2024) Probabilistic Tsunami Hazard Assessments by Using Different Tsunami Source Groups, AOGS2024, OS11-A009.
- (3) Koshiro KIBATA, Toshitaka BABA (2024) Classification of Tsunami Monuments to Preserve the Disaster Caused by the 1792 Volcanic Tsunami in Kyushu, Japan, AOGS2024, SE02-A004.
- (4) Sota MAEGAWA, Toshitaka BABA (2024) Fluctuations of B-value Related to a Magnitude 6.9 Earthquake and a Seismic Swarm in the Noto Peninsula, Japan, AOGS2024, SE04-A006.
- (5) 馬場 俊孝・佐竹 健治・Cummins Phil・Allgeyer Sebastien・齊藤 竜彦・対馬 弘晃・今井 健太郎・山下 啓・近貞 直孝・南 雅晃・水谷 歩・加藤 季広:高性能・多機能津波計算コードJAGURSの開発、2024年度日本地震学会秋季大会、S20-90、【招待講演】、2024年
- (6) 前川 蒼太・馬場 俊孝:気象庁震源データを用いた能登半島周辺における長期間のb値変動、2024年度日本地震学会秋季大会、S09P-09、2024年
- (7) 三村 達矢・馬場 俊孝・水谷 歩:気圧波および地球の弾性変形と波数分散性を考慮した2022年トンガ噴火に伴う津波のシミュレーション、2024年度日本地震学会秋季大会、S17P-01、2024年
- (8) 渡邊 映心・馬場 俊孝・安田 誠宏:確率論的津波ハザードカーブにおける波源断層モデル群の違いによる変化、2024年度日本地震学会秋季大会、S17P-05、2024年
- (9) 内藤 瑛乃・馬場 俊孝:2020年アラスカサントポイント地震に伴う非地震性津波の波源推定、2024年度日本地震学会秋季大会、S17P-08、2024年
- (10) 上谷 政人・馬場 俊孝・有田 守・由比 政年・榎田 真也・二宮 順一・二木 敬右:津波痕跡高と非線形津波インバージョン法による2024年能登半島地震の津波波源モデルの推定、2024年度日本地震学会秋季大会、S17-05、2024年
- (11) Baba, T., Mimura, T., Mizutani A. Simulation of meteotsunami caused by the 2022 Tonga eruption using normal mode theory and shallow water equations, 3<sup>rd</sup> Meteotsunami

Conference, Session 2, 14:30-14:40, Oct. 07, 2024.

- (12) Kamiya, M., Baba, T. Fault model of the 2024 Noto Peninsula earthquake estimated from nonlinear tsunami inversion for tsunami trace heights, 14<sup>th</sup> South China Sea Tsunami Workshop, 11:55-12:10, EF312, Dec. 01, 2024.
- (13) Naitoh, A., Baba, T. Estimation of a Non-seismic tsunami source associated with the 2020 Alaska Sand Point earthquake, 14<sup>th</sup> South China Sea Tsunami Workshop, F-02, 2024.
- (14) 坂東 大生・馬場 俊孝：安政東海地震における東海地方の火災、自然災害フォーラム 11、2024 年
- (15) 元井 弘一郎・馬場 俊孝：2010 年チリ地震における波数分散、地殻の弾性、海水の圧密性、重力のポテンシャル変化を考慮した津波の感度分析、南海地震四国地域学術シンポジウム、13、2024 年

## 蔣 景彩

- (1) 蔣 景彩：今回の災害は、なぜ土砂災害警戒区域外で起こったのか、松山市城山土石流災害調査速報会、2024 年 8 月
- (2) 蔣 景彩・金井 純子：豊後水道を震源とする地震による被害の現地調査報告、2024 年 9 月
- (3) 蔣 景彩：第 43 回日本自然災害学会学術講演会、2024 年 9 月
- (4) 蔣 景彩・古谷 綱崇・西山 賢一：松山市城山土砂災害から見る土石流警戒区域の課題、令和 6 年自然災害フォーラム、蔣景彩、2024 年 12 月
- (5) 蔣 景彩：Research activities and efforts of Research Center for Management of Disaster and Environment in Tokushima University、Joint Seminar on geo-hazards and risk management and related issues、国立台湾科技大学、2025 年 3 月 10 日

## 西山 賢一

- (1) 西山 賢一・鳥井 真之：熊本県阿蘇火山山麓に分布するアースフロー堆積物の 14C 年代、日本地質学会第 131 年学術大会口頭発表、2024 年 9 月 9 日
- (2) 野々村 敦子・多田 智貴・柳内 守・殿谷 梓・古谷 勇人・西山 賢一・長谷川 修一：中山間地域における地形解析による豪雨時危険個所の可視化、日本応用地質学会令和 6 年度研究発表会講演論文集、77-78、2024 年 10 月
- (3) 井上 雄介・安藤 徹・柴田 伊廣・竹本 帝人・道家 涼介・殿谷 梓・中尾 賢一・西山 賢一・馬場 俊孝・日色 知也・山崎 新太郎・山田 芳恵・横山 光・長谷川 修一：第 23 回地震火山地質こどもサマースクール in 吉野川「妖怪と探る吉野川 のヒミツ」でこどもたちが発見したこと、日本地震学会予稿集、2024 年 10 月

## 上野 勝利

- (1) 田邊 禎知・矢上 祐進・堀越 一輝・上野 勝利：遠心模型実験装置を用いた降雨による 2 段擁壁の挙動分析、地盤工学会四国支部、令和 6 年度技術研究発表会講演概要集、2024 年 12 月
- (2) 舟瀬 海斗・堀越 一輝・上野 勝利：沿岸地すべりによる津波の発生に関する遠心模型実験、地盤工学会四国支部、令和 6 年度技術研究発表会、講演概要集、2024 年 12 月

## 青矢 睦月

- (1) 小山 雪乃丞・ウォリス サイモン・永治 方敬・青矢 睦月：沈み込み帯プレート境界にかかる最大断応力の推定と沈み込み帯熱モデルの再検討：後期白亜紀、三波川沈み込み帯の例、日本地質学会第 131 年学術大会講演要旨 T1-0-11、2024 年 9 月 9 日
- (2) 金木 俊也・瀬瀬 佑衣・青矢 睦月・中村 佳博・ウォリス サイモン・志村 侑亮・山岡 健：炭質物ラマンスペクトルから岩石の最高被熱温度を推定するための自動ピーク分離コードの紹介と使用者への実践的な助言、日本地質学会第 131 年学術大会講演要旨 T1-0-12、2024 年 9 月 10 日
- (3) 小山 雪乃丞・ウォリス サイモン・永治 方敬・青矢 睦月：動的再結晶粒子の選別方法と等高線作成方法を考慮した石英 c 軸ファブリックの構築：変形温度推定に与える影響について、変成岩などシンポジウム（於 東北大）、2025 年 3 月 13 日

## <災害医療研究部門>

### 西村 明儒

- (1) 伊藤 明日香・主田 英之・倉田 浩充・梅本 ひとみ・徳永 逸夫・井関 博文・吉田 菜々花・西村 明儒：コロナワクチン接種後症例の多臓器炎症、第 108 次日本法医学会学術全国集会、2024 年 6 月 7 日、岡山
- (2) 井関 博文・主田 英之・倉田 浩充・伊藤 明日香・梅本 ひとみ・吉田 菜々花・吉野 巧望・西村 明儒：幼児の転倒で生じる頭部回転運動の解析、第 41 回日本法医学会学術中四国地方集会、2024 年 10 月 12 日、岡山
- (3) 吉田 菜々花・主田 英之・伊藤 明日香・倉田 浩充・梅本 ひとみ・井関 博文・吉野 巧望・徳永 逸夫・西村明儒：アミロイド小体と神経原線維変化および老人斑の関連、第 41 回日本法医学会学術中四国地方集会、2024 年 10 月 12 日、岡山
- (4) 長崎 靖・近藤 武史・山崎 元太郎・杉村 朋子・倉田 浩充・主田 英之・上野 易弘・西村 明儒・粕田 承吾：顔面うっ血およびツキノワグマ徴候の出現頻度（第 3 報）第 71 回日本法医学会学術近畿地方集会、2024 年 11 月、橿原

### 主田 英之

- (1) 伊藤 明日香・主田 英之・倉田 浩充・梅本 ひとみ・徳永 逸夫・井関 博文・吉田 菜々花・西村 明儒：コロナワクチン接種後症例の多臓器炎症、第 108 次日本法医学会学術全国集会、2024 年 6 月 7 日、岡山
- (2) 井関 博文・主田 英之・倉田 浩充・伊藤 明日香・梅本 ひとみ・吉田 菜々花・吉野 巧望・西村 明儒：幼児の転倒で生じる頭部回転運動の解析、第 41 回日本法医学会学術中四国地方集会、2024 年 10 月 12 日、岡山
- (3) 吉田 菜々花・主田 英之・伊藤 明日香・倉田 浩充・梅本 ひとみ・井関 博文・吉野 巧望・徳永 逸夫・西村明儒：アミロイド小体と神経原線維変化および老人斑の関連、第 41 回日本法医学会学術中四国地方集会、2024 年 10 月 12 日、岡山
- (4) 長崎 靖・近藤 武史・山崎 元太郎・杉村 朋子・倉田 浩充・主田 英之・上野 易弘・西村 明儒・粕田 承吾：顔面うっ血およびツキノワグマ徴候の出現頻度（第 3 報）第 71 回日本法医学会学術近畿地方集会、2024 年 11 月、橿原

## 松下 恭子

- (1) 大西 由記・藤川 友結・鈴木 希沙・上白川 沙織・松下 恭子：A 県の訪問看護ステーションにおける災害対策の現状と課題、第 30 回日本災害医学会総会・学術集会、2025 年 3 月

## 上白川 沙織

- (1) 大西 由記・藤川 友結・鈴木 希沙・上白川 沙織・松下 恭子：A 県の訪問看護ステーションにおける災害対策の現状と課題、第 30 回日本災害医学会総会・学術集会、2025 年 3 月
- (2) 西村 実穂・中野 晋・上白川 沙織・金井 純子：津波浸水エリアに位置する保育施設の南海トラフ地震臨時情報への対応、日本災害情報学会第 30 回学会大会、2025 年 3 月 15 日

## <環境研究部門>

## 鎌田 磨人

- (1) 富田 聖夢・戴 帰航・鎌田 磨人：絶滅の危機に瀕する四国のツキノワグマ生息域における植生変化、第 34 回日本景観生態学会大会（仙台市）、2024 年 6 月 1 日
- (2) 上原 健・鎌田 磨人：徳島市内におけるカエル類 5 種の繁殖地分布を決定づける地形・土地利用要因 第 34 回日本景観生態学会大会（仙台市）、2024 年 6 月 1 日
- (3) Uehara K, Kamada M: Classifying aquatic environments in the Yoshino River floodplain, Shikoku, Japan, using frogs as indicator species. 20th Annual Joint Seminar between Korea & Japan on Ecological Engineering (Seoul, South Korea), 2024 年 7 月 26 日
- (4) Dai G, Ise H, Tomita M, Kamada M: Generating Vegetation Maps from Historical Topographic Maps Using Machine Learning. ICLEE2024 (Kitakyushu, Japan), 2024 年 10 月 5 日
- (5) Tomita M, Dai G, Kamada M: Vegetation Changes in the Isolated Habitat of the Endangered *Ursus thibetanus japonicus* Population in Shikoku Island, Japan. ICLEE2024 (Kitakyushu, Japan), 2024 年 10 月 6 日
- (6) Uehara K, Kamada M: Topographic and geographic factors influencing frog breeding sites in the floodplain of the Yoshino River, Shikoku, Japan. ICLEE2024 (Kitakyushu, Japan), 2024 年 10 月 6 日

## 渡辺 公次郎

- (1) 坂東 武・渡辺 公次郎：四国地方における市街地整備と都市活力の関連に関する研究、都市計画研究講演集 22、9-12、2024 年 4 月
- (2) 坂東 武・渡辺 公次郎：四国地方における都市活力の停滞と市街地整備の関連に関する研究、土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会梗概集、2024 年 6 月
- (3) 張 銭・渡辺 公次郎：Evaluation of flood resilience in Tokushima Urban Area、土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会梗概集、2024 年 6 月
- (4) 尾形 碧・渡辺 公次郎：エリアリノベーションによる台中市の都市再生の要因分析、第 33 回地理情報システム学会学術研究発表大会、2024 年 10 月
- (5) 坂東 武・渡辺 公次郎：四国地方における都市活動に影響を与える社会資本整備に関する研究、第 33 回地理情報システム学会学術研究発表大会、2024 年 10 月

- (6) Zhang Qian, Kojiro WATANABE and Chen Min: Research on urban flood resilience and urban land use change simulation based on the 'function-time' curve –a case study of Tokushima, Japan–, PROCEEDINGS of 14th International Symposium on City Planning and Environmental Management in Asian Countries, 575-581, Fukuoka, 2025 年 1 月
- (7) 渡辺 公次郎・辻岡 卓：台中市中心市街地における賑わいづくりに関する研究、第 18 回四国 GIS シンポジウム、2025 年 2 月
- (8) 渡辺 公次郎・辻岡 卓：倉敷美観地区における観光イメージの分析、日本建築学会四国支部研究報告集 25、157-158、2025 年 3 月
- (9) 渡辺 公次郎：佐那河内村における災害危険性の分析、阿波学会紀要第 65 号佐那河内村総合学術調査報告、Vol.65、127-131、2025 年 3 月

## 中西 敬

- (1) 中西 敬・竹内 敏幸・三代 誠・小笠原 洋治・松蔭 寛明・土江 人志・大久保 健吾・小田島 勉：プレキャスト製残置型枠（マリンフォーム）表面の生物相調査結果～垂直構造物におけるブルーカーボン生態系創出の可能性について～、日本沿岸域学会 2024 年 7 月 20 日
- (2) 松下 紘資・船津 俊輔・山下 翼・吉田 泰滋・磯野 誠勝・岩崎 起磨・松井 菜穂・藤田 あかね・中西 敬：熊本県長洲町地先干潟のアサリ分布調査、土木学会西部支部研究発表会、2024 年

## 古川 恵太

- (1) 古川 恵太：Ocean governance in EAS for Sustainable Development Integration, Leadership and Engagement , The 5th Symposium on Global Maritime Cooperation and Ocean Governance, 2024 年 11 月 26・27 日、中国・三亜市

## 小串 重治

- (1) 竹村 紫苑・小串 重治・牧野 光琢：漁業関係者による特異現象の報告と共有の仕組み『FishGIS』、黒潮の資源海洋研究 Vol125、163-168、2024 年

## 西田 貴明

- (1) 御手洗 彰・坂本 唯斗・三鬼 裕泰郎・西田 貴明・棟方 渚：モバイルアプリケーションを用いた行動促進による疎と密の人流制御の効果、Entertainment Computing 2024、北海道江別市・北海道情報大学、ショート発表、2024 年 9 月 3 日
- (2) 植平 隆暉・西田 貴明：雨庭が節足動物の種多様性に与える影響とその要因の調査、応用生態工学会第 27 回さいたま大会、埼玉県さいたま市・埼玉会館、ポスター発表、2024 年 9 月 19 日
- (3) 西田 貴明：いなべ市におけるグリーンインフラ地域実装の紹介、都市計画学会防災特別委員会、第 2 部会公開研究会、都市・地域におけるグリーンインフラ研究・実装の展開、オンライン、口頭発表、2025 年 1 月 22 日
- (4) 池ヶ谷 咲妃・西田 貴明：いなべ市の伝統的水利施設「マンボ」が水生生物に及ぼす影響、グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン 2025 全国大会、東京都・東京ビッグサイト、ポスター発表、2025 年 1 月 30 日

- (5) 三鬼 裕泰郎・西田 貴明：デジタルツールを用いたナッジ介入による自然環境貢献活動促進効果の検証グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン 2025 全国大会、東京都・東京ビッグサイト、ポスター発表、2025 年 1 月 30 日
- (6) 植平 隆暉・西田 貴明：雨庭が地表性の節足動物群集に及ぼす影響、グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン 2025 全国大会、東京都・東京ビッグサイト、ポスター発表、2025 年 1 月 30 日
- (7) 岩崎 恒輝・西田 貴明：グリーンインフラの普及に向けた生成 AI 活用の可能性グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン 2025 全国大会、東京都・東京ビッグサイト、ポスター発表、2025 年 1 月 30 日
- (8) 西田 貴明：趣旨説明：グリーンインフラの社会実装の最前線 ～政策と現場から～、グリーンインフラ産業展 2025、東京都・東京ビッグサイト、口頭発表、2025 年 1 月 30 日

## 大谷 壮介

- (1) 上村 了美・大谷 壮介・上月 康則：大阪湾において分布を拡大したウミナシナ個体群の遺伝特性、日本貝類学会、令和 6 年度大会、A06、2024 年 4 月 13 日
- (2) 古木 健太郎・大谷 壮介：半導体式ガスセンサーを用いた堆積物のメタンフラックス測定の基礎的検討、第 31 回瀬戸内海研究フォーラム in 大阪、2024 年 8 月 28 日
- (3) 中西 美桜・大谷 壮介：大阪湾沿岸域の堆積物の炭素源資化能の特徴、第 31 回瀬戸内海研究フォーラム in 大阪、2024 年 8 月 28 日
- (4) 三谷 大智・大谷 壮介・中西 敬：兵庫運河におけるアマモの生育状況と底質環境の関係、2024 年度関西土木工学交流発表会、ポスターⅦ-3、2024 年 11 月 8 日
- (5) 仲宗根 陸斗・大谷 壮介：アマモの種子に着目した流出・埋没から発芽までの基礎的研究、2024 年度関西土木工学交流発表会、口頭Ⅶ-3、2024 年 11 月 8 日

## <環境研究部門／危機管理研究部門>

### 山中 亮一

- (1) Hiroyuki Mitsuhashi, Ryoichi Yamanaka, Maya Matsushige, and Yasunori Kozuki, “Reflection on Support Function in a Metaverse-based Evacuation Training System”, 2024 9th International Conference on Business and Industrial Research, May 24, 2024, Bangkok.
- (2) 山本 来実・山中 亮一・山ノ井 海里・高田 友美・森田 椋也・尾幡 厚志郎・竹内 隆太郎・原田 怜央菜・上月 康則・松重 摩耶：水質浄化池でのアオウキクサによる栄養塩回収の検討、土木学会四国支部 第 30 回技術研究発表会、2024 年 6 月
- (3) 森田 椋也・前田 拓真・高田 友美・山中 亮一：選択除草の緑地維持管理における効果と普及啓発手法に関する研究 -徳島県名西郡神山町「大埜地の集合住宅」を事例として-、土木学会四国支部 第 30 回技術研究発表会、2024 年 6 月
- (4) 安藤 青空・上月 康則・山中 亮一・松重 摩耶・松家 茉莉子・徳石 奈央子：災害急性期の令和六年能登半島地震被害に関する新聞記事調査、令和 6 年度土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会、2024 年 6 月 1 日
- (5) 大西 晶・湯浅 恭史・上月 康則・松重 摩耶・中西 敬・山中 亮一：宿泊施設を避難所として活用するための応急補修について～令和 2 年 7 月豪雨における人吉市での事例調査～、令和 6 年度土

木学会四国支部第 30 回技術研究発表会、2024 年 6 月 1 日

- (6) 松家 茉莉子・上月 康則・松重 摩耶・伊藤 健哉・井若 和久・河野 有咲・山中 亮一：東日本大震災での在宅被災者の困窮問題の因果関係について、令和 6 年度土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会、2024 年 6 月 1 日
- (7) 板東 尚吾・山中 亮一・瀧野 萌・吉原 祥・上月 康則・松重 摩耶：大里松原での高潮対策における地域性の分析、令和 6 年度土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会、2024 年 6 月 1 日
- (8) 梅田 倖和・山中 亮一・原田 怜央菜・尾幡 厚志郎・竹内 隆太郎・山ノ井 海里・鮎川 和奏・本橋 佑季・上月 康則・松重 摩耶・石黒 由梨：尼崎運河での秋期における閘門開閉に伴う水質変化について、令和 6 年度土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会、2024 年 6 月 1 日
- (9) 三村 毅人・山中 亮一・瀧野 萌・藤原 奈々・吉原 祥・板東 尚吾・上月 康則・松重 摩耶：新聞報道に基づくウミガメ個体数変化の要因調査、令和 6 年度土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会、2024 年 6 月 1 日
- (10) 竹内 隆太郎・山中 亮一・尾幡 厚志郎・山ノ井 海里・原田 怜央菜・上月 康則・本橋 佑季・鮎川 和奏・松重 摩耶・石黒 由梨：尼崎運河に飛来するカモ類の分布特性に関する現地調査、令和 6 年度土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会、2024 年 6 月 1 日
- (11) 羽崎 圭吾・本原 将吾・上月 康則・山中 亮一・松尾 優輝・福森 太一・赤崎 健一・松重 摩耶・石黒 由梨：尼崎運河におけるロープ魚礁への二枚貝付着とハゼ科チチブの行動について、令和 6 年度土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会、2024 年 6 月 1 日
- (12) 上月 康則・北村 大翔・松重 摩耶・山中 亮一：「災害復興」をテーマにしたカードゲームの開発について、第 5 回防災教育学会、2024 年 6 月 16 日
- (13) 光原 弘幸・山中 亮一・松重 摩耶・上月 康則：被災地の 3 次元点群データをいかに活用すべきか？第 49 回教育システム情報学会全国大会講演論文集、11-12、2024 年 8 月
- (14) 松家 茉莉子・上月 康則・松重 摩耶・安藤 青空・徳石 奈央子・山中 亮一：東日本大震災での連続被災の有無による在宅被災者の困窮課題比較について、令和 6 年度自然災害フォーラム&第 19 回南海地震四国地域学術シンポジウム、2024 年 12 月 19 日
- (15) 徳石 奈央子・松重 摩耶・上月 康則・安藤 青空・松家 茉莉子・山中 亮一：能登半島地震での LINE オープンチャットの内容分析、令和 6 年度自然災害フォーラム&第 19 回南海地震四国地域学術シンポジウム、2024 年 12 月 19 日

## <危機管理研究部門>

### 小川 宏樹

- (1) 狩野 尊弘・小川 宏樹・金井 純子：都市空間における“歩きたくなる”心理的要因と建築形態の物理的要因に関する研究、日本建築学会学術講演梗概集、2024 年度大会（関東）、都市計画、pp. 1087-1088、明治大学（東京都）、2024 年 8 月 30 日
- (2) 古賀 航成・小川 宏樹・金井 純子：地域子育てを実現する集合住宅団地の計画、日本建築学会学術講演梗概集、2024 年度大会（関東）、建築デザイン、pp. 258-259、明治大学（東京都）、2024 年 8 月 30 日
- (3) 福地 海都・小川 宏樹・金井 純子：情報化社会におけるこども図書館の計画、日本建築学会学術講演梗概集、2024 年度大会（関東）、建築デザイン、pp. 502-503、明治大学（東京都）、2024 年

8月30日

- (4) 池下 昇也・小川 宏樹・金井 純子：農業体験施設を備えた道の駅の計画、2024年度日本建築学会四国支部研究報告集、第25号、pp.96-97、徳島大学(徳島市)、2025年3月1日
- (5) 池田 風雅・小川 宏樹・金井 純子：地方商店街における外部人材と地元住民の協働計画、ヨソ者が地域貢献する三津浜商店街、2024年度日本建築学会四国支部研究報告集、第25号、pp.98-99、徳島大学(徳島市)、2025年3月1日
- (6) 藤見 蒼輝・小川 宏樹・金井 純子：アフォーダブルな都市への転換に向けた住宅政策に関する研究・その1 -Shane Phillipsの「The Affordable City」から-、2024年度日本建築学会四国支部研究報告集、第25号、pp.145-146、徳島大学(徳島市)、2025年3月1日
- (7) 狩野 尊弘・小川 宏樹・金井 純子：アフォーダブルな都市への転換に向けた住宅政策に関する研究・その2 日米の住宅政策比較、2024年度日本建築学会四国支部研究報告集、第25号、pp.147-148、徳島大学(徳島市)、2025年3月1日
- (8) 古賀 航成・小川 宏樹・金井 純子：流通困難空き家の無償・低額譲渡を支援する公的制度に関する研究、2024年度日本建築学会四国支部研究報告集、第25号、pp.168-169、徳島大学(徳島市)、2025年3月1日
- (9) 福地 海都・小川 宏樹・金井 純子：土地利用計画を援用した公共施設の総合管理に関する研究、2024年度日本建築学会四国支部研究報告集、第25号、pp.170-171、徳島大学(徳島市)、2025年3月1日
- (10) 毛利 文哉・小川 宏樹・金井 純子：中規模自治体における公立小中学校の再編手法に関する研究、2024年度日本建築学会四国支部研究報告集、第25号、pp.172-173、徳島大学(徳島市)、2025年3月1日

## 上月 康則

- (1) 安藤 青空・上月 康則・山中 亮一・松重 摩耶・松家 茉莉子・徳石 奈央子：災害急性期の令和六年能登半島地震被害に関する新聞記事調査、令和6年度土木学会四国支部第30回技術研究発表会、2024年6月1日
- (2) 大西 晶・湯浅 恭史・上月 康則・松重 摩耶・中西 敬・山中 亮一：宿泊施設を避難所として活用するための応急補修について～令和2年7月豪雨における人吉市での事例調査～、令和6年度土木学会四国支部第30回技術研究発表会、2024年6月1日
- (3) 松家 茉莉子・上月 康則・松重 摩耶・伊藤 健哉・井若 和久・河野 有咲・山中 亮一：東日本大震災での在宅被災者の困窮問題の因果関係について、令和6年度土木学会四国支部第30回技術研究発表会、2024年6月1日
- (4) 松重 摩耶・上月 康則：防災ゲームの動向と四国の災害伝承の普及啓発について、第5回防災教育学会、2024年6月16日
- (5) 上月 康則・北村 大翔・松重 摩耶・山中 亮一：「災害復興」をテーマにしたカードゲームの開発について、第5回防災教育学会、2024年6月16日
- (6) 松重 摩耶・上月 康則・松尾 裕治：四国防災八十八話マップによる災害伝承について、令和6年度自然災害フォーラム&第19回南海地震四国地域学術シンポジウム、2024年12月19日
- (7) 湯浅 恭史・松重 摩耶・上月 康則・荒木 俊典・大森 理佐・三木 友紀：南海トラフ地震臨時情報

における大学での対応と課題、令和 6 年度自然災害フォーラム&第 19 回南海地震四国地域学術シンポジウム、2024 年 12 月 19 日

- (8) 松家 茉莉子・上月 康則・松重 摩耶・安藤 青空・徳石 奈央子・山中 亮一：東日本大震災での連続被災の有無による在宅被災者の困窮課題比較について、令和 6 年度自然災害フォーラム&第 19 回南海地震四国地域学術シンポジウム、2024 年 12 月 19 日
- (9) 徳石 奈央子・松重 摩耶・上月 康則・安藤 青空・松家 茉莉子・山中 亮一：能登半島地震での LINE オープンチャットの内容分析、令和 6 年度自然災害フォーラム&第 19 回南海地震四国地域学術シンポジウム、2024 年 12 月 19 日

## 光原 弘幸

- (1) Hiroyuki Mitsuhara, Ryoichi Yamanaka, Maya Matsushige, and Yasunori Kozuki, “Reflection on Support Function in a Metaverse-based Evacuation Training System”, 2024 9th International Conference on Business and Industrial Research, May 24, 2024, Bangkok.
- (2) 光原 弘幸・山中 亮一・松重 摩耶・上月 康則：“被災地の 3 次元点群データをいかに活用すべきか？”第 49 回教育システム情報学会全国大会論文集、pp. 11-12、2024 年 8 月 28 日
- (3) 伊井 千尋・市野 有朔・光原 弘幸：“VR 避難訓練の振り返りにおける視線可視化とその効果” FIT2024 (第 23 回情報科学技術フォーラム) 講演予稿集、第 3 分冊、pp. 495-498、2024 年 9 月 5 日

## 湯浅 恭史

- (1) 大西 晶・湯浅 恭史・上月 康則・松重 摩耶・山中 亮一：被災宿泊施設を避難所として活用した令和 2 年 7 月豪雨での応急補修関連事業に関する考察、土木学会安全問題討論会、2024 年 12 月
- (2) 岩崎 碧・湯浅 恭史・蔣 景彩：徳島県における鉄道利用者の防災意識に関する現状分析、土木学会四国支部令和 6 年度自然災害フォーラム、2024 年 12 月
- (3) 湯浅 恭史・松重 摩耶・上月 康則・荒木 俊典・大森 理佐・三木 友紀：南海トラフ地震臨時情報における大学での対応と課題、土木学会四国支部第 19 回南海地震四国地域学術シンポジウム、2024 年 12 月
- (4) 天羽 翔栄・湯浅 恭史・蔣 景彩：熊本地震における復旧・復興インデックスの構築と東日本大震災との比較分析、土木学会四国支部第 19 回南海地震四国地域学術シンポジウム、2024 年 12 月
- (5) 湯浅恭史：徳島県内の医療機関における断水対策の現状と課題、第 30 回日本災害医学会学術集会、2025 年 3 月

## 金井 純子

- (1) 金井 純子・中野 晋・西村 実穂：南海トラフ巨大地震に備えた保育園の高台移転の現状、日本保育学会大会論文集、Vol. 77、K-D-5-03、2024 年 5 月
- (2) 中野 晋・西村 実穂・金井 純子：豪雨による幼保施設の被災レベルと再開方法に関する分析、日本保育学会大会論文集、Vol. 77、K-D-5-02、2024 年 5 月
- (3) 西村 実穂・中野 晋・金井 純子：令和 5 年 7 月豪雨による秋田市内の幼保施設の被災と保育継続、地域安全学会 梗概集、Vol. 54、33-36、2024 年 5 月
- (4) 中野 晋・西村 実穂・金井 純子：令和 5 年台風 13 号による千葉県内の幼保施設の浸水被害と保

- 育継続、地域安全学会 梗概集、Vol.54、29-32、2024 年 5 月
- (5) 金井 純子・中野晋：令和 5 年 7 月豪雨で浸水被害を受けた秋田市内の福祉施設の災害対応、日本地域福祉学会第 38 回大会資料集、2024 年 6 月
  - (6) 中野 晋・金井 純子：令和 5 年 7 月豪雨で浸水被害を受けた久留米市内の福祉施設の災害対応、日本地域福祉学会第 38 回大会資料集、2024 年 6 月
  - (7) 中野 晋・西村 実穂・金井 純子・蔣 景彩：令和 5 年 7 月豪雨による久留米市内の浸水被害と学校園の災害対応、土木学会四国支部技術研究発表会講演概要集、Vol. 30、2024 年 6 月
  - (8) 福地 海都・小川 宏樹・金井 純子：情報化社会におけるこども図書館の計画、日本建築学会大会学術講演梗概集、Vol. 2024、No. architectural design、502-503、2024 年 8 月
  - (9) 古賀 航成・小川 宏樹・金井 純子：地域子育てを実現する集合住宅団地の計画、日本建築学会大会学術講演梗概集、Vol. 2024、No. architectural design、258-259、2024 年 8 月
  - (10) 狩野 尊弘・小川 宏樹・金井 純子：都市空間における歩きたくなる心理的要因と建築形態の物理的要因に関する研究、日本建築学会大会学術講演梗概集、Vol. 2024、No. urban planning、1087-1088、2024 年 8 月
  - (11) 中野 晋・西村 実穂・金井 純子：令和 4 年台風第 15 号に伴う大雨による静岡市内の保育施設の浸水被害と災害対応、令和 6 年度土木学会第 79 回全国大会講演概要集、2024 年 9 月
  - (12) 金井 純子：介護施設における階段を使った垂直避難訓練の現状と課題、日本自然災害学会第 43 回学術講演会、2024 年 9 月

## 松重 摩耶

- (1) 安藤 青空・上月 康則・山中 亮一・松重 摩耶・松家 茉莉子・徳石 奈央子：災害急性期の令和六年能登半島地震被害に関する新聞記事調査、令和 6 年度土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会（高知市）、2024 年 6 月 1 日
- (2) 大西 晶・湯浅 恭史・上月 康則・松重 摩耶・中西 敬・山中 亮一：宿泊施設を避難所として活用するための応急補修について～令和 2 年 7 月豪雨における人吉市での事例調査～、令和 6 年度土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会（高知市）、2024 年 6 月 1 日
- (3) 松家 茉莉子・上月 康則・松重 摩耶・伊藤 健哉・井若 和久・河野 有咲・山中 亮一：東日本大震災での在宅被災者の困窮問題の因果関係について、令和 6 年度土木学会四国支部第 30 回技術研究発表会（高知市）、2024 年 6 月 1 日
- (4) 松重 摩耶・上月 康則：防災ゲームの動向と四国の災害伝承の普及啓発について、第 5 回防災教育学会（神戸市）、2024 年 6 月 16 日
- (5) 上月 康則・北村 大翔・松重 摩耶・山中 亮一：「災害復興」をテーマにしたカードゲームの開発について、第 5 回防災教育学会（神戸市）、2024 年 6 月 16 日
- (6) 松重 摩耶：徳島大学の防災・減災対策と BCP について、社会産業理工学研究交流会 2024、2024 年 8 月 22 日
- (7) 松重 摩耶・上月 康則・松尾 裕治：四国防災八十八話マップによる災害伝承について、令和 6 年度自然災害フォーラム&第 19 回南海地震四国地域学術シンポジウム（高松市）、令和 6 年度自然災害フォーラム論文集、pp. 87-92、2024 年 12 月 19 日
- (8) 徳石 奈央子・松重 摩耶・上月 康則・安藤 青空・松家 茉莉子・山中 亮一：能登半島地震での LINE オ

- オープンチャットの内容分析、令和6年度自然災害フォーラム&第19回南海地震四国地域学術シンポジウム（高松市）、21世紀の南海地震と防災-第19巻-、pp.119-126、2024年12月19日
- (9) 松家 茉莉子・上月 康則・松重 摩耶・安藤 青空・徳石 奈央子・山中 亮一：東日本大震災での連続被災の有無による在宅被災者の困窮課題比較について、令和6年度自然災害フォーラム&第19回南海地震四国地域学術シンポジウム（高松市）、21世紀の南海地震と防災-第19巻-、pp.89-92、2024年12月19日
- (10) 湯浅 恭史・松重 摩耶・上月 康則・荒木 俊典・大森 理佐・三木 友紀：南海トラフ地震臨時情報における大学での対応と課題、令和6年度自然災害フォーラム&第19回南海地震四国地域学術シンポジウム（高松市）、21世紀の南海地震と防災-第19巻-、pp.21-26、2024年12月19日
- (11) 岡本 創・松重 摩耶・上月 康則・吉田 博・塩川 奈々美・松尾 裕治：四国の災害伝承のためのカルタづくりについて～どのように災害教訓を伝承していけばよいのか？第20回大学教育カンファレンス in、2024年12月26日
- (12) 小山 司・山本 優奈・北辰 大空・齊藤 大河・糸島 颯太・湯浅 恭史・松重 摩耶・上月 康則、防災サークル「てくと」をはじめとする学生の防災活動、第20回大学教育カンファレンス in、2024年12月26日
- (13) 松重 摩耶・湯浅 恭史・上月 康則・大森 理佐：令和5年度の徳島大学防災・BCMの取り組み、徳島大学人と地域共創センター紀要、第34巻、pp.33-42、2025年3月

## 中野 晋

- (1) 中野 晋・西村 実穂・金井 純子：豪雨による幼保施設の被災レベルと再開方法に関する分析、日本保育学会第77回大会、2024年5月
- (2) 西村 実穂・中野 晋：令和4年8月豪雨により被災した保育所を利用する保護者の避難・引き渡し時の行動、日本保育学会第77回大会、2024年5月
- (3) 金井 純子・中野 晋・西村 実穂：南海トラフ巨大地震に備えた保育園の高台移転の現状、日本保育学会第77回大会、2024年5月
- (4) 中野 晋・西村 実穂・金井 純子：令和5年台風13号による千葉県内の幼保施設の浸水被害と保育継続、地域安全学会研究発表会（春季）、2024年5月
- (5) 西村 実穂・中野 晋・金井 純子：令和5年7月豪雨による秋田市内の幼保施設の被災と保育継続、地域安全学会研究発表会（春季）、2024年5月
- (6) 中野 晋・西村 実穂・金井 純子・蔭 景彩：令和5年7月豪雨による久留米市内の浸水被害と学校の災害対応、令和6年度土木学会四国支部技術研究発表会、2024年6月
- (7) 中野 晋・金井 純子：令和5年7月豪雨で浸水被害を受けた久留米市内の福祉施設の災害対応、日本社会福祉学会第38回大会（東京大会）、2024年6月
- (8) 金井 純子・中野 晋：令和5年7月豪雨で浸水被害を受けた秋田市内の福祉施設の災害対応、日本社会福祉学会第38回大会（東京大会）、2024年6月
- (9) 西村 実穂・中野 晋：令和5年梅雨前線による大雨により被災した院内保育所の災害対応、第71回日本小児保健協会学術集会、2024年6月
- (10) 中野 晋・西村 実穂・金井 純子：令和4年台風第15号に伴う大雨による静岡市内の保育施設の浸水被害と災害対応、令和6年度土木学会第79回年次学術講演会、2024年9月

- (11) 中野 晋・西村 実穂：令和 5 年台風第 13 号に伴う大雨によるいわき市内の学校被害と教育再開の課題、日本安全教育学会第 25 回横浜大会、2024 年 9 月
- (12) 中野 晋・西村 実穂：取手市双葉地区での浸水被害と水害防止対策の検討、日本自然災害学会第 43 回学術講演会、2024 年 9 月
- (13) 西村 実穂・中野 晋：災害発生後の認定こども園の保育継続における課題 ―令和 5 年梅雨前線による大雨及び台風 2 号により被災した茨城県取手市の認定こども園の事例から―、土木学会安全問題討論会' 24、2024 年 12 月
- (14) 中野 晋・蔣 景彩・金井 純子・西村 実穂・渡辺 一也・徳永 雅彦・榎本 誠一：令和 5 年 7 月豪雨による秋田県五城目町の浸水被害調査、令和 6 年度自然災害フォーラム、2024 年 12 月
- (15) 中野 晋・蔣 景彩・金井 純子・西村 実穂・渡辺 一也・徳永 雅彦・榎本 誠一：令和 5 年 7 月豪雨による秋田市内の浸水被害と避難情報発令の課題、2024 年 12 月
- (16) 金井 純子・中野 晋・西村 実穂・山崎 健司：令和 5 年 7 月豪雨により浸水被害を受けた秋田市内の福祉施設の避難行動、令和 6 年度自然災害フォーラム、2024 年 12 月
- (17) 西村 実穂・中野 晋：令和 5 年台風 13 号により被災した福島県、茨城県の保育施設の災害対応、令和 6 年度自然災害フォーラム、2024 年 12 月
- (18) 宇野 宏司・中野 晋・金井 純子・西村 実穂：能登半島地震における公立学校の被害と学校再開、第 19 回南海地震四国地域学術シンポジウム、2024 年 12 月
- (19) 中野 晋・西村 実穂：地震災害時の病院職員確保のための保育対応事例の分析、第 30 回日本災害医学会総会・学術集会、2025 年 3 月
- (20) 西村 実穂・中野 晋・上白川 沙織・金井 純子：津波浸水エリアに位置する保育施設の南海トラフ地震臨時情報への対応、日本災害情報学会第 30 回学会大会、2025 年 3 月

## 宇野 宏司

- (1) 宇野 宏司・藤間 明来：里山ため池における酸素消費速度の実験的検討、神戸高専研究紀要、Vol. 63、2024 年
- (2) 宇野 宏司：利水ダムにおける自然災害被災リスクと治水協力可能性の検討、第 43 回日本自然学会学術講演会講演概要集、2024 年
- (3) 宇野 宏司・山本 亮介：兵庫県内における浄水施設の BCP 策定の状況把握と自然災害被災リスク検証、令和 6 年度土木学会全国大会第 79 回年次学術講演会講演概要集、VI-46 頁、2024 年
- (4) 宇野 宏司：神戸市内の小学校における出前授業―「あそんで学ぼう防災クイズ」の実践報告―、日本高専学会 第 30 回年会講演会講演概要集 (USB)、2024 年
- (5) 宇野 宏司：大阪湾圏域における津波・高潮浸水区域内における自然空間の特徴、日本沿岸域学会研究討論会 2024 講演概要集、Vol. 36、2 頁、2024 年
- (6) 宇野 宏司・藤原 真優：兵庫県内の近代歴史遺産の自然災害被災リスク検証と今後の保全活用に向けた防災・減災対策の現状と課題、地域安全学会梗概集、Vol. 54、13-14 頁、2024 年

## 坂東 淳

- (1) 坂東 淳：大規模災害時の広域応援における情報共有基盤の現状について、災害情報学会第 29 回学会大会、2024 年 11 月

- (2) 坂東 淳：災害時の多職種連携における情報共有基盤の現状と課題、将来展望、日本災害医学会第30回学術集会、2025年3月

### 三上 卓

- (1) 三上 卓・山田 菊子・瀧野 萌：防災啓発への人間中心設計の活用、第6回土木技術者実践論文集研究発表会、2024年6月3日
- (2) 新開 翔太・三上 卓・中田 隆文・阿部 哲也・高田 章徳：土木分野における仮想空間の利活用と有効性、第6回土木技術者実践論文集研究発表会、2024年6月3日

### 徳永 雅彦

- (1) 中野 晋・蔣 景彩・金井 純子・西村 実穂・渡辺 一也・徳永 雅彦・樫本 誠一：令和5年7月豪雨による秋田県五城目町の浸水被害調査、令和6年度自然災害フォーラム、2024年12月
- (2) 中野 晋・蔣 景彩・金井 純子・西村 実穂・渡辺 一也・徳永 雅彦・樫本 誠一：令和5年7月豪雨による秋田市内の浸水被害と避難情報発令の課題、令和6年度自然災害フォーラム、2024年12月

## 6. 4 受賞・表彰（名前、授与機関名、受賞年月日 など）

### 1) 令和5年度 功労章

上野 勝利、公益社団法人地盤工学会、2024年4月

### 2) 令和5年度「地盤工学会誌」年間最優秀賞

上野 勝利、公益社団法人地盤工学会、地盤工学における模型実験、第4回模型実験における測定技術、2024年4月

### 3) 国際会議 ICBIR2024 Best Paper Award 受賞

Hiroyuki Mitsuhashi, Ryoichi Yamanaka, Maya Matsushige, and Yasunori Kozuki, 2024 9th International Conference on Business and Industrial Research, Best Paper Award, “Reflection Support Function in a Metaverse-based Evacuation Training System”, May 24, 2024

### 4) みなとサマースクール 2023 日本港湾協会企画賞

松重 摩耶、日本港湾協会、2024年5月29日

### 5) 令和6年「海の日」近畿地方整備局長表彰

中西 敬、国土交通省近畿地方整備局、「発明・考案・改良・研究の功労」、2024年7月16日

### 6) 第31回瀬戸内海研究フォーラム in 大阪 優秀発表賞

大谷 壮介、公益社団法人瀬戸内海保全協会、半導体式ガスセンサーを用いた堆積物のメタンフラックス測定の基礎的検討、2024年8月28日

## 7) 第1回 NIPPON 防災資産優良認定

松重 摩耶、内閣府・国土交通省、2024 年 9 月 5 日

## 8) 第23回情報科学技術フォーラム (FIT2024) 奨励賞

光原 弘幸、一般社団法人電子情報通信学会・情報・システムソサイエティ (ISS)・ヒューマンコミュニケーショングループ (HCG)・一般社団法人情報処理学会 (FIT2024 幹事学会)、2024 年 9 月 5 日

## 9) 第30回日本犯罪学会学術奨励賞

井関 博文・主田 英之・倉田 浩充・伊藤 明日香・梅本 ひとみ・吉田 菜々花・吉野 巧望・西村 明儒：日本犯罪学会、第30回日本犯罪学会学術奨励賞、幼児の転倒における頭部の運動分析、2024 年 11 月 30 日

## 10) 第5回グリーンインフラ大賞 優秀賞

西田 貴明、国土交通省、グリーンインフラ普及啓発ツール「雨庭カプセルトイ」の開発及び カプセルトイを用いた地域におけるグリーンインフラ認知度向上にむけた取組、2024 年 12 月 23 日

## 11) グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン 2025 研究者学生部門 優秀賞

西田貴明、グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン 2025 実行委員会、いなべ市の伝統的水利施設「マンボ」が水生生物に及ぼす影響、2025 年 1 月 30 日

## 12) 2024 年度神戸高専教育表彰

宇野宏司、神戸市立工業高等専門学校、学力向上以外の取り組み、防災関連の出前授業をはじめとした連携教育活動の推進

## 6. 5 その他

### <環境研究部門>

#### 中西 敬

- (1) フリーペーパー：ウンガノハタケ「土と海を育む」兵庫運河での活動内容掲載 2024 年
- (2) 「兵庫津から地域の未来議論」講演と大学・氏名掲載、神戸新聞、2025 年 2 月 25 日

#### 西田 貴明

- (1) 生き物や自然は、どうやって守るの？、京都市動物園、動物園 DE サイエンストーク、口頭発表、2024 年 6 月 2 日
- (2) グリーンインフラ官民連携プラットフォーム グリーンインフラ優良事例視察会 in 京都、意見交換：グリーンインフラ雨庭整備のあり方と維持管理、コーディネーター、2024 年 9 月 17 日

## ＜危機管理部門＞

### 上月 康則

- (1) 愛媛版完成 4 県そろそろ四国防災八十八話マップ、徳島新聞、2024 年 5 月 21 日
- (2) 愛媛版完成 4 県そろそろ四国防災八十八話マップ、NHK 松山放送局、2024 年 6 月 25 日
- (3) 防災てくてく～阿南市立橘小学校～、NHK 徳島放送局、2024 年 5 月 16 日
- (4) 防災てくてく～徳島県立那賀高等学校～、NHK 徳島放送局、2024 年 6 月 25 日
- (5) 四国防災八十八話・防災資産に認定されて、四国防災ネットワーク、NHK ラジオ・松山放送局、2024 年 10 月 11 日
- (6) 防災てくてく～松茂町立長原小学校～、NHK 徳島放送局、2024 年 9 月 20 日
- (7) 防災てくてく～海陽町サッカークラブ～、NHK 徳島放送局、2024 年 11 月 23 日
- (8) 防災カフェ、エフエム徳島、2024 年 12 月 20 日
- (9) 防災てくてく～徳島県立鳴門渦潮高等学校～、NHK 徳島放送局、2025 年 1 月 7 日
- (10) 【つなぐ教訓 1】防災 88 話自分のため人のため、朝日新聞、2025 年 1 月 21 日
- (11) 【つなぐ教訓 2】ももとせしないうちにやってくる、朝日新聞、2025 年 1 月 22 日
- (12) 【つなぐ教訓 3】地は避け、水が湧きだし、峰は崩落、朝日新聞、2025 年 1 月 23 日
- (13) LOVE ラジオ、2025 年 1 月 25 日、NHK 徳島ラジオ
- (14) LOVE ラジオ、2025 年 1 月 25 日、エフエム徳島
- (15) LOVE ラジオ、2025 年 1 月 28 日、四国放送ラジオ
- (16) LOVE ラジオ、2025 年 1 月 30 日、エフエムびざん
- (17) 防災てくてく～徳島県立那賀高等学校～、NHK 徳島放送局、2025 年 2 月 28 日

### 松重 摩耶

- (1) とくしま福祉広報リプル 118 号、記事「四国の災害伝承と防災ゲーム 1」執筆、2024 年 4 月
- (2) とくしま福祉広報リプル 119 号、記事「四国の災害伝承と防災ゲーム 2」執筆、2024 年 7 月
- (3) とくしま福祉広報リプル 220 号、記事「四国の災害伝承と防災ゲーム 3」執筆、2024 年 10 月
- (4) とくしま福祉広報リプル 221 号、記事「四国の災害伝承と防災ゲーム 4」執筆、2025 年 1 月

### Ⅲ 徳島大学環境防災研究センター規則

平成16年2月20日

規則第1821号制定

(設置)

第1条 徳島大学（以下「本学」という。）に、徳島大学環境防災研究センター（以下「センター」という。）を置く。

(目的)

第2条 センターは、本学において地域の防災と自然環境保全に関する研究を推進するとともに、地域に密着した活動を通して地域貢献の責務を果たすことを目的とする。

(業務)

第3条 センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 地域防災に関する研究と地域支援
- (2) 地域の自然環境保全に関する研究と地域支援
- (3) 安全・安心な地域社会の形成に関する研究と地域支援
- (4) その他、地域の防災と自然環境保全に関する研究教育に必要な事項

(組織)

第4条 前条の目的を達成するため、センターに次の部門を置く。

- (1) 防災研究部門
- (2) 災害医療研究部門
- (3) 環境研究部門
- (4) 危機管理研究部門

(職員)

第5条 センターに次の職員を置く。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) 部門長
- (4) 専任教員（特任教員を含む。以下同じ。）
- (5) 部門スタッフ
- (6) その他必要な職員

(センター長及び副センター長)

第6条 センター長は、センターの専任教授のうちから第7条に規定する運営委員会の意見を聴いて、学長が命ずる。

2 センター長は、センターの業務を掌理する。

3 副センター長は、前条の職員（本学の専任教授又は准教授に限る。）のうちから第7条に規定する運営委員会の意見を聴いて、学長が命ずる。

4 副センター長は、センター長の職務を補佐する。

5 センター長及び副センター長の任期は、2年とする。ただし、センター長及び副センター長が任期の途中で欠員となった場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

6 センター長及び副センター長は、再任されることができる。

（部門長及び部門スタッフ）

第6条の2 部門長は、第7条に規定する運営委員会の意見を聴いて、センター長が命じ、又は委嘱する。

2 部門スタッフは、部門長の推薦に基づき、センター長が命じ、又は委嘱する。

3 部門長の任期は、2年とする。ただし、部門長が任期の途中で欠員となった場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

4 部門長は、再任されることができる。

（専任教員）

第6条の3 専任教員は、センターの運営を補助し、所属する部門の業務を処理する。

（運営委員会）

第7条 センターに、業務の計画と実施に関して必要な事項を審議するため、環境防災研究センター運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

第8条 運営委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) センターの管理運営の基本方針に関する事項
- (2) センターの事業計画に関する事項
- (3) センターの予算・決算に関する事項
- (4) センターに係る人事に関する事項
- (5) センターの自己点検・評価に関する事項
- (6) その他センターの管理運営と業務に関する必要な事項

第9条 運営委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) 部門長
- (4) 専任教員
- (5) その他運営委員会が必要と認めた者

2 前項第5号の委員は、学長が命じる。

第9条の2 前条第1項第5号の委員の任期は、2年とする。ただし、当該委員が任期の途中で欠員

となった場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 前項の委員は、再任されることができる。

第10条 運営委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。

- 2 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、副センター長が、その職務を代理する。

第11条 運営委員会は、委員の過半数の出席により成立する。

- 2 議事は、出席した委員の過半数の賛成をもって決し、賛否同数のときは、議長の決するところによる。
- 3 運営委員会が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

(部門長連絡会議)

第12条 センター業務の企画と実施に必要な情報交換と相互連絡を密にするとともに、運営委員会の委嘱により、自己点検・評価を実施するため、部門長連絡会議（以下「連絡会議」という。）を開催する。

- 2 連絡会議は、センター長が招集する。
- 3 連絡会議には部門長のほかセンター長及び副センター長が出席する。

(専門委員会)

第13条 運営委員会に専門委員会を置くことができる。

- 2 専門委員会の所掌事項、組織及び運営に関し必要な事項は、運営委員会が定める。

(事務)

第14条 センターに関する事務は、研究・産学連携部常三島研究・産学支援課において処理する。

(雑則)

第15条 この規則に定めるもののほか、センターの運営に関し必要な事項は、センター長が別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行後最初に任命されるセンター長、副センター長及び部門主任は、第6条第3項の規定にかかわらず、学長が選出し、命ずるものとし、その任期は、同条第5項の規定にかかわらず、平成17年3月31日までとする。
- 3 この規則施行後、最初に任命される第9条第1項第3号の委員の任期は、同条第3項の規定にかかわらず、平成17年3月31日までとする。

附 則（平成18年3月31日規則第123号改正）

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成１８年５月１６日規則第３号改正）

- 1 この規則は、平成１８年５月１６日から施行し、この規則による改正後の徳島大学環境防災研究センター規則の規定は、平成１８年４月１日から適用する。
- 2 この規則施行後、最初に任命される総務担当の副センター長の任期は、第６条第５項の規定にかかわらず、平成１９年３月３１日までとする。

附 則（平成１８年８月９日規則第１９号改正）

この規則は、平成１８年８月９日から施行する。

附 則（平成１９年２月１６日規則第４２号改正）

この規則は、平成１９年４月１日から施行する。

附 則（平成１９年３月１６日規則第７３号改正）

この規則は、平成１９年４月１日から施行する。

附 則（平成２１年３月２４日規則第１０１号改正）

この規則は、平成２１年４月１日から施行する。

附 則（平成２２年２月２６日規則第２５号改正）

この規則は、平成２２年４月１日から施行する。

附 則（平成２５年３月１９日規則第８９号改正）

- 1 この規則は、平成２５年４月１日から施行する。
- 2 徳島大学環境防災研究センター研究生規則（平成１８年度規則第２０号）は、廃止する。

附 則（平成２６年９月１９日規則第１１号改正）

- 1 この規則は、平成２６年１０月１日から施行する。
- 2 この規則施行後、最初に任命される室長の任期は、第６条の３第３項の規定にかかわらず、平成２７年３月３１日までとする。

附 則（平成２７年３月１７日規則第４０号改正）

この規則は、平成２７年４月１日から施行する。

附 則（平成２８年３月２４日規則第９８号改正）

この規則は、平成２８年４月１日から施行する。

附 則（平成２９年３月２１日規則第４８号改正）

この規則は、平成２９年４月１日から施行する。

附 則（平成３０年３月８日規則第６４号改正）

この規則は、平成３０年４月１日から施行する。

附 則（平成３１年３月２８日規則第８９号改正）

この規則は、平成３１年４月１日から施行する。

附 則（令和２年３月２５日規則第８０号改正）

この規則は、令和２年４月１日から施行する。

附 則（令和２年８月３日規則第１８号改正）

この規則は、令和２年９月１日から施行する。